

学校コード F113310102868
注3

設置年度 令和 2年度
計画の区分： 学部の学科の設置
注1

届出

注2
文教大学 教育学部 発達教育課程

【届出】 設置に係る設置計画履行状況報告書
(改正前大学設置基準適用)

学校法人文教大学学園
令和5年5月1日現在

作成担当者	
担当部局(課)名	法人事務局総務部越谷総務課
職名・氏名	課長 <small>アライ</small> 新井 <small>ムネキ</small> 宗幸
電話番号	048-974-8811
(夜間)	-
e-mail	ksoumu@stf.bunkyo.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

教育学部

＜発達教育課程＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	32
4. 既設大学等の状況	33
5. 教員組織の状況	34
6. 附帯事項等に対する履行状況等	55
7. その他全般的事項	56

添付資料

1. 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見	59
2. 文教大学教育研究推進センター規程	62

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人文教大学学園

(2) 大学名 文教大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒343-8511
埼玉県越谷市大字南荻島3337番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ノジマ マサヤ) 野島 正也 (平成28年5月)		
学長	(コンドウ ケンジ) 近藤 研至 (平成29年4月)	(ナカジマ シゲル) 中島 滋 (令和3年4月)	任期満了に伴う改選 令和3年4月1日(3)
学部長	(イデイ マサヒコ) 出井 雅彦 (平成29年4月)	(コンドウ ケンジ) 近藤 研至 (令和5年4月)	任期満了に伴う改選 令和5年4月1日(5)
学科長等	(アイザワ ノブヒコ) 会沢 信彦 (令和2年4月)	(あさの のぶひこ) 浅野 信彦 (令和5年4月)	任期満了に伴う改選 令和5年4月1日(5)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和4年度に報告済の内容 → (4)

令和5年度に報告する内容 → (5)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和5年度までの6年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
教育学部 発達教育課程 学士（教育学）	教育学・保育 学関係	4 年	150 人	2年次 0 人 3年次 0 人 4年次 0 人	600 人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。）

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均入学定員超過率	平均入学定員超過率（控除後）	収容定員充足率	収容定員充足率（控除後）	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期					
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	150 (-) [-]	人 (-) [-]	150 (-) [-]	人 (-) [-]	150 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	人 (-) [-]	1.05倍	一倍	1.04倍	一倍	
志願者数	() []	() []	() []	() []	2075 (-) [-]	- (-) [-]	1528 (-) [-]	- (-) [-]	1568 (-) [-]	- (-) [-]	1543 (-) [-]	- (-) [-]					
受験者数	() []	() []	() []	() []	1947 (-) [-]	- (-) [-]	1458 (-) [-]	- (-) [-]	1511 (-) [-]	- (-) [-]	1442 (-) [-]	- (-) [-]					
合格者数	() []	() []	() []	() []	396 (-) [-]	- (-) [-]	486 (-) [-]	- (-) [-]	543 (-) [-]	- (-) [-]	467 (-) [-]	- (-) [-]					
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	151 (-) [-]	- (-) [-]	157 (-) [-]	- (-) [-]	174 (-) [-]	- (-) [-]	151 (-) [-]	- (-) [-]					
入学定員超過率 B/A					1.00		1.04		1.16		1.00						

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「平均入学定員超過率（控除後）」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「-」としてください。
- ・ 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和6年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
- ・ 「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次					151 (-) [-]	- (-) [-]	157 (-) [-]	- (-) [-]	174 (-) [-]	- (-) [-]	151 (-) [-]	- (-) [-]	
2年次							149 [-] (-)	- [-] (-)	157 [-] (-)	- [-] (-)	173 [-] (-)	- [-] (-)	
3年次									146 [-] (-)	- [-] (-)	156 [-] (-)	- [-] (-)	
4年次											146 (-) [-]	- (-) [-]	
計	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	151 [-] (-)	- [-] (-)	306 [-] (-)	- [-] (-)	477 [-] (-)	- [-] (-)	626 [-] (-)	- [-] (-)	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	151 人	2 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	2 人	人	進路変更(就職)(1名)、心身耗弱(1名)
令和3年度	306 人	3 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	3 人	人	進路変更(転部転科)(2名)、他の教育機関への入学・転学(1名)
			令和3年度	人	人	
令和4年度	477 人	1 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	1 人	人	進路変更(他の教育機関への入学)(1名)
			令和4年度	人	人	
令和5年度	626 人	0 人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
合計		6 人		6 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{151} = \boxed{1.32} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{306} = \boxed{0.98} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{477} = \boxed{0.2} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{626} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<教育学部 発達教育課程>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通教養科目	宗教学	1-2-3-4期	2								1
	哲学	1-2-3-4期	2								1
	倫理学	1-2-3-4期	2								1
	文学	1-2-3-4期	2								2
	歴史学	1-2-3-4期	2								1
	論理学	1-2-3-4期	2								1
	音楽	1-2-3-4期	2								2
	美術	1-2-3-4期	2								1
	心理学	1-2-3-4期	2								4
	言語学	1-2-3-4期	2								1
	法律学	1-2-3-4期	2								1
	政治学	1-2-3-4期	2								1
	経済学	1-2-3-4期	2								2
	日本国憲法	1-2-3-4期	2								1
	社会学	1-2-3-4期	2								1
	文化人類学	1-2-3-4期	2								1
	地理学	1-2-3-4期	2								1
	教育学	1-2-3-4期	2								2
	国際学	1-2-3-4期	2								1
	科学思想史	1-2-3-4期	2								1
	数学	1-2-3-4期	2								1
	物理学	1-2-3-4期	2								1
	化学	1-2-3-4期	2								1
	生態学	1-2-3-4期	2								1
	生物学	1-2-3-4期	2								1
	生理学	1-2-3-4期	2								1
	宇宙地球科学	1-2-3-4期	2								1
	総合講座Ⅰ	1-2-3-4期	2								4
	総合講座Ⅱ	1-2-3-4期	2				8	2	1		
	総合講座Ⅲ	1-2-3-4期	2						1		4
	総合講座Ⅳ	1-2-3-4期	2								4
	総合講座Ⅴ	1-2-3-4期	2								3
	総合講座Ⅵ	1-2-3-4期	2								1
総合講座Ⅶ	1-2-3-4期	2								1	
情報科目	情報基礎	1-2-3-4期	2					1			
	情報活用	1-2-3-4期	2								1
	情報A	1-2-3-4期	2								1
	情報B	1-2-3-4期	2								1
	情報C	1-2-3-4期	2								1
	情報D	1-2-3-4期	2								1
	情報E	1-2-3-4期	2								1
小計(41科目)		—	6	76	0	8	2	2	0	0	60
外国語科目	必修科目										
	英語Ⅰ	1前	2								3
	英語Ⅱ	1後	2								3
	英語Ⅲ	2前	2								1
	英語Ⅳ	2後	2								1
	ドイツ語Ⅰ	2前	2								2
	ドイツ語Ⅱ	2後	2								2
	フランス語Ⅰ	2前	2								2
	フランス語Ⅱ	2後	2								2
	中国語Ⅰ	2前	2								1
中国語Ⅱ	2後	2								1	
韓国語Ⅰ	2前	2								1	
韓国語Ⅱ	2後	2								1	

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教養科目	宗教学	1-2-3-4期	2									1
	哲学	1-2-3-4期	2									1
	倫理学	1-2-3-4期	2									1
	文学	1-2-3-4期	2									2
	歴史学	1-2-3-4期	2									1
	論理学	1-2-3-4期	2									1
	音楽	1-2-3-4期	2									2
	美術	1-2-3-4期	2									1
	心理学	1-2-3-4期	2									4
	言語学	1-2-3-4期	2									1
	法律学	1-2-3-4期	2									1
	政治学	1-2-3-4期	2									1
	経済学	1-2-3-4期	2									1
	日本国憲法	1-2-3-4期	2									1
	社会学	1-2-3-4期	2									1
	文化人類学	1-2-3-4期	2									1
	地理学	1-2-3-4期	2									1
	教育学	1-2-3-4期	2									2
	国際学	1-2-3-4期	2									1
	科学思想史	1-2-3-4期	2									1
	数学	1-2-3-4期	2									1
	物理学	1-2-3-4期	2									1
	化学	1-2-3-4期	2									1
	生態学	1-2-3-4期	2									1
	生物学	1-2-3-4期	2									1
	生理学	1-2-3-4期	2									1
	宇宙地球科学	1-2-3-4期	2									1
	総合講座Ⅰ	1-2-3-4期	2									4
	総合講座Ⅱ	1-2-3-4期	2					0	0	0		4
	総合講座Ⅲ	1-2-3-4期	2							0		5
	総合講座Ⅳ	1-2-3-4期	2									4
	総合講座Ⅴ	1-2-3-4期	2									3
	総合講座Ⅵ	1-2-3-4期	2					1				13
総合講座Ⅶ	1-2-3-4期	2									1	
情報科目	情報基礎	1-2-3-4期	2						1			2
	情報活用	1-2-3-4期	2									1
	情報A	1-2-3-4期	2									1
	情報B	1-2-3-4期	2									1
	情報C	1-2-3-4期	2									1
	情報D	1-2-3-4期	2									1
	情報E	1-2-3-4期	2									1
小計(41科目)		—	4	78	0	1	0	1	0	0	74	
外国語科目	必修科目											
	英語Ⅰ	1前	2									5
	英語Ⅱ	1後	2									5
	英語Ⅲ	2前・後	2									5
	英語Ⅳ	2後	2									5
	ドイツ語Ⅰ	2前	2									2
	ドイツ語Ⅱ	2後	2									2
	フランス語Ⅰ	2前	2									1
	フランス語Ⅱ	2後	2									1
	中国語Ⅰ	2前	2									3
中国語Ⅱ	2後	2									3	
韓国語Ⅰ	2前	2									5	
韓国語Ⅱ	2後	2									5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
発達教育課程共通科目	選択必修科目	保育・教職実践演習(幼・小)	4後	2		1		1				1	
	幼稚園教育実地研究	2後	2										
	小学校教育実地研究	3後	2			1							
	幼稚園教育実習Ⅰ	3後	2			1							
	幼稚園教育実習Ⅱ	3後	2			1							
	小学校教育実習	4通	4				1						
	初等教育科目	教科概説「国語」	1前・後	1			1						1
		教科概説「社会」	1前・後	1									
		教科概説「算数」	1前・後	1					1				
		教科概説「理科」	1前・後	1									1
		教科概説「音楽」	1前・後	1			1						
		教科概説「図画工作」	1前・後	1				1					
		教科概説「体育」	1前・後	1			2						
		教科概説「家庭」	1前・後	1									1
		教科概説「英語」	1前・後	1									1
		教科概説「生活」	1前・後	1			1	1					
		国語科教育	2前・後	2			1						
		社会科教育	2前・後	2									1
		算数科教育	2前・後	2					1				1
		理科教育	2前・後	2									1
音楽科教育	2前・後	2			1								
図画工作科教育	2前・後	2				1							
体育科教育	2前・後	2			1								
家庭科教育	2前・後	2									1		
英語教育	2前・後	2									2		
生活科教育	2前・後	2			1	1							
小計(39科目)	—	56	14	0	22	9	4	0	0		14		
専門教育科目	特別支援教育基幹科目	障害児教育総論	1後	2		4							
		知的障害・重複障害児の心理と行動	1前	2		1							
		障害児の心理と発達	1後	2		1							
		病弱児・知的障害児の生理と病理	1前	2		1							
		知的障害児の行動理解	2前	2		1							
		肢体不自由児の生理と病理	2前	2		1							
		知的障害・発達障害児の心理臨床	2後	2		1							
		視覚障害児の指導	2後	1								1	
		発達障害児の心理臨床	3後	2		1							
		障害児教育方法	3前	2		1							
	病弱・重複障害児の心理と指導	3後	2		1								
	肢体不自由児の心理と指導	3後	2								1		
	聴覚障害児の指導	3前	1								1		
	障害児教育実地研究	4前	2		1								
	特別支援教育科目	精神医学Ⅰ	1前	2		1							
		精神医学Ⅱ	1後	2		1							
		障害児教育の歴史	2前	2		1							
		小児保健学	2後	2		1							
		障害児教育思想史	2後	2		1							
		障害児福祉学	3後	2		1							
心理検査法		3前	1		1								
障害児教育社会学		3前	2		1								
初等連携基幹科目	初等連携カリキュラム論	2前	2			1							
	幼小接続教育内容論A	2後	2		1								
	幼小接続教育内容論B	2後	2		1								
	生活科・総合的学習教育論	3前	2		1								
初等連携教育科目	学校教育論	1前	2		1						1		
	幼児と健康	1前・後	1		1								
	幼児と人間関係	1前・後	1		1								
	幼児と環境	1前・後	1		1								
	幼児と言葉	1前・後	1		1								
	幼児と表現A(音楽)	2前・後	1		1								
	幼児と表現B(図画工作)	2前・後	1		1								
	教育社会学	2前	2								1		
	教育思想史	2後	2								1		
	教育フィールド研究Ⅰ	2前	1			1							
教育フィールド研究Ⅱ	3前	1			1								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
発達教育課程共通科目	選択必修科目	保育・教職実践演習(幼・小)	4後	2		4		0				1	
	幼稚園教育実地研究	2後	2										
	小学校教育実地研究	3後	2			1							
	幼小教育実習Ⅰ	3前	2			1							
	幼小教育実習Ⅱ	3後	2			1							
	幼小教育実習Ⅲ	4通	4				1						
	初等教育科目	教科概説「国語」	1後	1			1						1
		教科概説「社会」	1後	1									
		教科概説「算数」	1前	1					1				
		教科概説「理科」	1後	1									1
		教科概説「音楽」	1後	1			1						
		教科概説「図画工作」	1後	1				1					
		教科概説「体育」	1前	1				2					
		教科概説「家庭」	1後	1									1
		教科概説「英語」	1前	1									1
		教科概説「生活」	1前	1			1	1					
		国語科教育	2前	2			1						
		社会科教育	2前	2									1
		算数科教育	2前・後	2					1				1
		理科教育	2前・後	2									2
音楽科教育	2前	2			1								
図画工作科教育	2前	2				1							
体育科教育	2前	2			1								
家庭科教育	2前	2									1		
英語教育	2前	2									2		
生活科教育	2前	2			0	1							
小計(41科目)	—	56	18	0	11	5	1	0	0		18		
専門教育科目	特別支援教育基幹科目	障害児教育総論	1後	2		1							
		知的障害児の発達と心理	1前	2		1							
		知的障害児の生理・病理	1前	2		1							
		病弱児の心理・生理・病理	1後	2		1							
		知的障害児の行動理解	2前	2		1							
		肢体不自由児の心理・生理・病理	2前	2		0	1					1	
		発達障害・重複障害児教育論	2後	2		1	1						
		視覚障害児教育総論	2前	2		2						1	
		知的障害児の指導	3前	2		1							
		病弱児の指導	3前	2		2						1	
	肢体不自由児の指導	3後	2			1					0		
	聴覚障害児教育総論	3前	2		1						0		
	障害児教育実地研究	4前	2		1								
	特別支援教育科目	精神医学Ⅰ	1後	2		1							
		精神医学Ⅱ(非開講)	1後	2		0							
		障害児教育の歴史	2前	2		1							
		小児保健学	2後	2		1							
		障害児教育思想史	2後	2		1							
		障害児福祉学	3後	2		1							
		知的障害児の心理アセスメント	3後	1		1							
障害児教育社会学		3前	2		1								
初等連携基幹科目	初等連携カリキュラム論	2前	2		1								
	幼小接続教育内容論A	2後	2		1								
	幼小接続教育内容論B	2後	2		1								
	生活科・総合的学習教育論	3前	2		1								
初等連携教育科目	学校教育論	1後	2		1								
	幼児と健康	1前	1		1								
	幼児と人間関係	1後	1		1								
	幼児と環境	1前	1		1								
	幼児と言葉	1後	1		1								
	幼児と表現A(音楽)	2前	1		1								
	幼児と表現B(図画工作)	2前	1		1								
	教育社会学	2前	2								1		
	教育思想史	2後	2								1		
	教育フィールド研究Ⅰ(未開講)	2前	1		0								
教育フィールド研究Ⅱ(未開講)	3前	1		0									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
初等連携教育科目	教育実践研究	3後		2		1						
	学習指導論	3前		2			1					
	教科・教材論	3後		2		1						
	保育内容「健康」の指導法	3前		2		1						
	保育内容「人間関係」の指導法	3前		2		1						
	保育内容「環境」の指導法	3前		2		1						
	保育内容「言葉」の指導法	3前		2		1						
	保育内容「表現」の指導法	3前		2			1					
児童心理教育基幹科目	心理学概論	1前		2				1				1
	心理統計学	1後		2								1
	カウンセリング	1後		2		1						
	教育心理学基礎実験	2後		2				1				
	社会心理学	2前		2								1
	家族心理学	2後		2								1
	カウンセリング演習	2後		2		1						
	学校心理学	2前		2								1
	教育心理学研究法	3前		2				1				
	心理アセスメント実習Ⅰ	3後		1		1						
心理アセスメント実習Ⅱ	3後		1		1							
心理療法	3前		2		1							
児童心理教育科目	臨床心理学	1前		2		1						
	教育と情報	2後		2				1				
	発達と学習の心理学Ⅰ(バーンスタインと社会性)	2前		2				1				
	対人関係論	3前		2								1
	発達と学習の心理学Ⅱ(認知発達)	3後		2								1
	教育メディア論	3前		2				1				
	チーム援助論	3前		2								1
学級づくり論	3後		2								1	
乳幼児心理学	乳幼児心理学	1前		2				1				
	子どもの理解と援助	3前		2				1				
	発達援助論	3後		2				1				
幼児心理教育科目	器楽表現基礎Ⅰ	1前		2		1						
	子どもの保健	1後		2		1						
	保育原理	1前		2		1						
	器楽表現基礎Ⅱ	2前		2								2
	子ども家庭福祉	2前		2			1					
	保育者論	2後		2		1						
	社会的養護Ⅰ	2前		2			1					
	子どもの健康と安全	2後		2								1
	子ども家庭支援論	2前		2		1						
	保育の計画と評価	2前		2		1						
	保育実地研究Ⅰ	2後		2		1	1					
	歌唱表現基礎	3前		2								1
	器楽伴奏法Ⅰ	3前		2		1						
	器楽伴奏法Ⅱ	3後		2		1						
	造形表現演習	3後		2			1					
	身体表現演習	3後		2		1						
	子どもの食と栄養	3後		2								1
	社会的養護Ⅱ	3前		2			1					
	子育て支援	3前		1		1						
	子ども家庭支援の心理学	3後		2				1				
	乳児保育Ⅰ	2後		2								1
	乳児保育Ⅱ	3前		2								1
	保育実習Ⅰ施設実習	3前		2			1					
保育内容総論	3前		1		1							
児童文化論	3前		2								1	
子育て支援ネットワーク論	3前		2								1	
保育実践研究	3後		2		1							
保育実習Ⅰ保育所実習	4前		2		1							
保育実習Ⅱ保育所実習	4前		2		1							
保育実習Ⅲ施設実習	4前		2			1						
保育実地研究Ⅱ	4前		2		1							
小計(101科目)		—	0	186	0	59	15	10	0	0	0	22

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
初等連携教育科目	教育実践研究	3後		2		1							
	学習指導論	3前		2			1						
	教科・教材論	3後		2		1							
	保育内容「健康」の指導法	3前		2		1							
	保育内容「人間関係」の指導法	3前		2		1							
	保育内容「環境」の指導法	3前		2		1							
	保育内容「言葉」の指導法	3前		2		1							
	保育内容「表現」の指導法	3前		2			1					1	
児童心理教育基幹科目	心理学概論	1前		2					0				1
	心理統計学	1後		2									1
	カウンセリング	1後		2		1							
	教育心理学基礎実験	2後		2				1	0				
	社会心理学	2前		2									1
	家族心理学	2後		2									1
	カウンセリング演習	2後		2		1							
	学校心理学	2前		2									1
	教育心理学研究法	3前		2					0				1
	心理アセスメント実習Ⅰ	3後		1				0					1
心理アセスメント実習Ⅱ	3後		1				0					1	
心理療法	3前		2				0					1	
児童心理教育科目	臨床心理学	1前		2				0					1
	教育と情報	2後		2					0				1
	発達と学習の心理学Ⅰ(バーンスタインと社会性)	2前		2					0				1
	対人関係論	3前		2									1
	発達と学習の心理学Ⅱ(認知発達)	3後		2									1
	教育メディア論	3後		2					1				
	チーム援助論	3後		2									1
学級づくり論	3後		2									1	
乳幼児心理学	乳幼児心理学	1前		2					0				1
	子どもの理解と援助	3後		2				1	0				1
	発達援助論	3後		2				1	0				
幼児心理教育科目	器楽表現基礎Ⅰ	1後		2		1							
	子どもの保健	1後		2		1							
	保育原理	1前		2		1							
	器楽表現基礎Ⅱ	2後		2									1
	子ども家庭福祉	2前		2					0				1
	保育者論	2後		2		1							
	社会的養護Ⅰ	2前		2					0				1
	子どもの健康と安全	2後		2									1
	子ども家庭支援論	2前		2		1							
	保育の計画と評価	2前		2		1							
	保育実地研究Ⅰ	2後		2		1	1		0				1
	歌唱表現基礎	3前		2									1
	器楽伴奏法Ⅰ	3前		2		1							1
	器楽伴奏法Ⅱ	3後		2				0					1
	造形表現演習	3後		2				1					
	身体表現演習	3後		2		1							
	子どもの食と栄養	3後		2									1
	社会的養護Ⅱ	3前		2					0				1
	子育て支援	3前		1		1							
	子ども家庭支援の心理学	3後		2					1	0			
	乳児保育Ⅰ	2後		2									1
	乳児保育Ⅱ	3後		2									1
	保育実習Ⅰ施設実習	3通		2					1				
保育内容総論	3前		1		1								
児童文化論	3前		2									1	
子育て支援ネットワーク論	3前		2									1	
保育実践研究	3後		2					3	3				
保育実習Ⅰ保育所実習	4前		2		1								
保育実習Ⅱ保育所実習	4後		2		1								
保育実習Ⅲ施設実習(本園)	4前		2						0				
保育実地研究Ⅱ	4前		2		1								
小計(100科目)		—	0	186	0	10	5	1	0	0	0	21	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手	
自由科目	学校経営と学校図書館	4後			2						1
	学校図書館メディアの構成	4前・後			2						1
	学習指導と学校図書館	4前・後			2						1
	読書と豊かな人間性	4前・後			2						1
	情報メディアの活用	4前・後			2						1
	小計(5科目)	—	0	0	10	0	0	0	0	0	5
合計(243科目)		—	72	326	58	116	36	22	0	0	176
卒業要件及び履修方法											
卒業要件として、共通教養科目12単位(必修2単位、選択必修6単位、情報科目4単位)、外国語科目8単位(必修4単位、選択必修4単位)、体育科目2単位、学部共通科目10単位(必修4単位、選択必修6単位)、専門教育科目92単位(必修56単位、選択必修36単位)、合計124単位を取得すること。 年間の履修科目の上限は50単位とし、一定の成績基準を満たした者には緩和措置を行う。											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手	
自由科目	学校経営と学校図書館	4前			2						1
	学校図書館メディアの構成	4後			2						1
	学習指導と学校図書館	4前			2						1
	読書と豊かな人間性	4前・後			2						2
	情報メディアの活用	4前			2						1
	小計(5科目)	—	0	0	10	0	0	0	0	0	3
合計(245科目)		—	68	336	58	11	5	1	0	0	140
卒業要件及び履修方法											
卒業要件として、共通教養科目12単位(必修2単位、選択必修6単位、情報科目2単位)、外国語科目8単位(必修4単位、選択必修4単位)、体育科目2単位、学部共通科目10単位(必修4単位、選択必修6単位)、専門教育科目94単位(必修58単位、選択必修36単位)、合計124単位を取得すること。 年間の履修科目の上限は50単位とし、一定の成績基準を満たした者には緩和措置を行う。											

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教養科目	宗教学	1-2-3-4前		2							1	
	哲学	1-2-3-4前		2							1	
	倫理学	1-2-3-4前		2							1	
	文学	1-2-3-4前		2							2	
	歴史学	1-2-3-4前		2							1	
	論理学	1-2-3-4前		2							1	
	音楽	1-2-3-4前		2							2	
	美術	1-2-3-4前		2							1	
	心理学	1-2-3-4前		2							4	
	言語学	1-2-3-4前		2							1	
	法学	1-2-3-4前		2							1	
	政治学	1-2-3-4前		2							1	
	経済学	1-2-3-4前		2							2	
	日本国憲法	1-2-3-4前	2								1	
	社会学	1-2-3-4前		2							1	
	文化人類学	1-2-3-4前		2							1	
	地理学	1-2-3-4前		2							1	
	教育学	1-2-3-4前		2							2	
	国際学	1-2-3-4前		2							1	
	科学思想史	1-2-3-4前		2							1	
	数学	1-2-3-4前		2							1	
	物理学	1-2-3-4前		2							1	
	化学	1-2-3-4前		2							1	
	生態学	1-2-3-4前		2							1	
	生物学	1-2-3-4前		2							1	
	生理学	1-2-3-4前		2							1	
	宇宙地球科学	1-2-3-4前		2							1	
	総合講座Ⅰ	1-2-3-4前		2							オムニバス	
	総合講座Ⅱ	1-2-3-4後		2			9	1	1		オムニバス	
	総合講座Ⅲ	1-2-3-4前		2							オムニバス	
	総合講座Ⅳ	1-2-3-4前		2							オムニバス	
	総合講座Ⅴ	1-2-3-4前		2							オムニバス	
	総合講座Ⅵ	1-2-3-4後		2							オムニバス	
	総合講座Ⅶ	1-2-3-4後		2							オムニバス	
情報科目	情報基礎	1-2-3-4前	2							1		
	情報活用	1-2-3-4後	2								1	
	情報A	1-2-3-4前		2							1	
	情報B	1-2-3-4前		2							1	
	情報C	1-2-3-4後		2							1	
	情報D	1-2-3-4前		2							1	
情報E	1-2-3-4後		2							1		
小計(41科目)			—	6	76	0	9	1	2	0	0	60
外国語科目	必修科目	英語Ⅰ	1前	2								3
		英語Ⅱ	1後	2								3
	選択必修科目	英語Ⅲ	2前		2							1
		英語Ⅳ	2後		2							1
		ドイツ語Ⅰ	2前		2							2
		ドイツ語Ⅱ	2後		2							2
		フランス語Ⅰ	2前		2							2
		フランス語Ⅱ	2後		2							2
		中国語Ⅰ	2前		2							1
		中国語Ⅱ	2後		2							1
韓国語Ⅰ	2前		2							1		
韓国語Ⅱ	2後		2							1		

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通教養科目	宗教学	1-2-3-4前		2								1	
	哲学	1-2-3-4前		2								1	
	倫理学	1-2-3-4前		2								1	
	文学	1-2-3-4前		2								2	
	歴史学	1-2-3-4前		2								1	
	論理学	1-2-3-4前		2								1	
	音楽	1-2-3-4前		2								2	
	美術	1-2-3-4前		2								1	
	心理学	1-2-3-4前		2								4	
	言語学	1-2-3-4前		2								1	
	法学	1-2-3-4前		2								1	
	政治学	1-2-3-4前		2								1	
	経済学	1-2-3-4前		2								2	
	日本国憲法	1-2-3-4前	2									1	
	社会学	1-2-3-4前		2								1	
	文化人類学	1-2-3-4前		2								1	
	地理学	1-2-3-4前		2								1	
	教育学	1-2-3-4前		2								2	
	国際学	1-2-3-4前		2								1	
	科学思想史	1-2-3-4前		2								1	
	数学	1-2-3-4前		2								1	
	物理学	1-2-3-4前		2								1	
	化学	1-2-3-4前		2								1	
	生態学	1-2-3-4前		2								1	
	生物学	1-2-3-4前		2								1	
	生理学	1-2-3-4前		2								1	
	宇宙地球科学	1-2-3-4前		2								1	
	総合講座Ⅰ	1-2-3-4前		2								4	
	総合講座Ⅱ	1-2-3-4後		2			9	4	1			4	
	総合講座Ⅲ	1-2-3-4前		2						1		4	
	総合講座Ⅳ	1-2-3-4前		2								4	
	総合講座Ⅴ	1-2-3-4前		2								3	
	総合講座Ⅵ	1-2-3-4後		2								1	
	総合講座Ⅶ	1-2-3-4後		2								1	
情報科目	情報基礎	1-2-3-4前	2							1		2	
	情報活用	1-2-3-4後	2							1		2	
	情報A	1-2-3-4前		2								2	
	情報B	1-2-3-4前		2								3	
	情報C	1-2-3-4後		2								1	
	情報D	1-2-3-4前		2								2	
情報E	1-2-3-4後		2								2		
小計(41科目)			—	6	76	0	9	4	1	0	0	54	
外国語科目	必修科目	英語Ⅰ	1前	2								5	
		英語Ⅱ	1後	2								5	
	選択必修科目	英語Ⅲ	2前		2								3
		英語Ⅳ	2後		2								3
		ドイツ語Ⅰ	2前		2								2
		ドイツ語Ⅱ	2後		2								2
		フランス語Ⅰ	2前		2								1
		フランス語Ⅱ	2後		2								1
		中国語Ⅰ	2前		2								3
		中国語Ⅱ	2後		2								3
韓国語Ⅰ	2前		2								2		
韓国語Ⅱ	2後		2								2		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
外国語科目	英語Ⅲ	3前			2							3
	英語Ⅳ	3後			2							3
	トピックで学ぶ英語A	3前			2							1
	トピックで学ぶ英語B	3後			2							1
	トピックで学ぶ英語C	3前			2							1
	トピックで学ぶ英語D	3後			2							1
	ドイツ語Ⅰ	3前			2							2
	ドイツ語Ⅱ	3後			2							2
	ドイツ語Ⅲ	3前			2							2
	ドイツ語Ⅳ	3後			2							2
	フランス語Ⅰ	3前			2							2
	フランス語Ⅱ	3後			2							2
	フランス語Ⅲ	3前			2							2
	フランス語Ⅳ	3後			2							2
	中国語Ⅰ	3前			2							1
	中国語Ⅱ	3後			2							1
	中国語Ⅲ	3前			2							1
	中国語Ⅳ	3後			2							1
	韓国語Ⅰ	3前			2							1
	韓国語Ⅱ	3後			2							1
韓国語Ⅲ	3前			2							1	
韓国語Ⅳ	3後			2							1	
小計(34科目)		-	4	20	44	0	0	0	0	0	0	54
体育科目	必修科目	運動と健康Ⅰ	1前	1								2
		運動と健康Ⅱ	1後	1								2
	自由科目	スポーツと人間Ⅰ	2前		1							1
		スポーツと人間Ⅱ	2後		1							1
		スポーツ・レクリエーションⅠ	3前		1							1
		スポーツ・レクリエーションⅡ	3後		1							1
小計(6科目)		-	2	0	4	0	0	0	0	0	0	8
学部共通科目	基礎演習	1前	2			1		1				
	卒業研究	4通	2			13	4	2				
	教育課題演習	2後		2		1		1				
	専門演習A	3前・後		2		4						
	専門演習B	3前・後		2		4						
	専門演習C	3前・後		2		3						
	専門演習D	3前・後		2		2	1					
	専門演習E	3前・後		2			3					
	専門演習F	3前・後		2				2				
	国際理解教育	1前		2								1
	生涯学習論(ボランティア論を含む)	1前		2								1
	人権教育	1前		2								1
	鑑賞教育	2後		2								4
	語りの技法	2後		2		1						
	ピアノ基礎技能演習	2前・後		2								4
	海外教育実地研究	2後		2								1
	海外教育研修	2後		2								1
小計(17科目)		-	4	30	0	29	8	6	0	0	0	13
発達教育課程共通科目	課程基幹科目	教育原理	1前	2			1					
		教育心理学概論	1前・後	2				1				1
		特別支援教育概論	1前	2			4					
		社会福祉概論	2前・後	2				1				
		教職概論	1後	2			1					
		教育方法の理論と実践	1前・後	2			1					
		教育課程概論	2前・後	2			1					
		道徳教育の理論と方法	2前・後	2			1					
		生徒指導・進路指導	2前・後	2								2
		教育行財政(教育法規を含む)	2前・後	2				1				
		特別活動(総合的な学習の時間の指導法を含む)	3前・後	2								1
		教育相談の理論と方法(幼児理解を含む)	3前・後		2		1					
		教育相談の理論と方法	3前・後		2		1					
		障害児保育	3前	2			1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
外国語科目	英語Ⅲ	3前			2							3
	英語Ⅳ	3後			2							3
	トピックで学ぶ英語A	3前			2							1
	トピックで学ぶ英語B	3後			2							1
	トピックで学ぶ英語C	3前			2							1
	トピックで学ぶ英語D	3後			2							1
	ドイツ語Ⅰ	3前			2							2
	ドイツ語Ⅱ	3後			2							2
	ドイツ語Ⅲ	3前			2							2
	ドイツ語Ⅳ	3後			2							2
	フランス語Ⅰ	3前			2							2
	フランス語Ⅱ	3後			2							2
	フランス語Ⅲ	3前			2							2
	フランス語Ⅳ	3後			2							2
	中国語Ⅰ	3前			2							1
	中国語Ⅱ	3後			2							1
	中国語Ⅲ	3前			2							1
	中国語Ⅳ	3後			2							1
	韓国語Ⅰ	3前			2							1
	韓国語Ⅱ	3後			2							1
韓国語Ⅲ	3前			2							1	
韓国語Ⅳ	3後			2							1	
小計(34科目)		-	4	20	44	0	0	0	0	0	0	27
体育科目	必修科目	運動と健康Ⅰ	1前	1					1			1
		運動と健康Ⅱ	1後	1					1			1
	自由科目	スポーツと人間Ⅰ	2前		1							1
		スポーツと人間Ⅱ(未開講)	2後		1							0
		スポーツ・レクリエーションⅠ	3前		1							1
		スポーツ・レクリエーションⅡ	3後		1							1
小計(6科目)		-	2	0	4	2	0	0	0	0	0	2
学部共通科目	基礎演習	1前	2			1		1				7
	卒業研究	4通	2			13	5	1				8
	教育課題演習	2後		2		1		0				
	専門演習A	3前・後		2		4						
	専門演習B	3前・後		2		4						
	専門演習C	3前・後		2		3						
	専門演習D	3前・後		2		2	1					
	専門演習E	3前・後		2			3					
	専門演習F	3前・後		2				2				
	国際理解教育	1前		2								1
	生涯学習論(ボランティア論を含む)	1後		2								1
	人権教育	1後		2								1
	鑑賞教育	2後		2								4
	語りの技法	2後		2		1						
	ピアノ基礎技能演習	2前・後		2								2
	海外教育実地研究	2後		2								1
	海外教育研修(未開講)	2後		2								0
小計(17科目)		-	4	30	0	13	5	1	0	0	0	17
発達教育課程共通科目	課程基幹科目	教育原理	1前	2			1					
		教育心理学概論	1後	2				1	0			0
		特別支援教育概論	1前	2			4					
		社会福祉概論	2後	2				1				
		教職概論	1後	2			1					
		教育方法の理論と実践	1前	2			1					
		教育課程概論	2前・後	2			1					
		道徳教育の理論と方法	2前・後	2			1					
		生徒指導・進路指導	2前	2								2
		教育行財政(教育法規を含む)	2前	2					1			
		特別活動(総合的な学習の時間の指導法を含む)	3前	2								1
		教育相談の理論と方法(幼児理解を含む)	3前	2						1		
		教育相談の理論と方法	3前	2						1		
		障害児保育	3前	2			1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
初等連携教育科目	教育実践研究	3後		2		1						
	学習指導論	3前		2		1						
	教科・教材論	3後		2		1						
	保育内容「健康」の指導法	3前		2		1						
	保育内容「人間関係」の指導法	3前		2		1						
	保育内容「環境」の指導法	3前		2		1						
	保育内容「言葉」の指導法	3前		2								1
	保育内容「表現」の指導法	3前		2			1					
児童心理教育基幹科目	心理学概論	1前		2				1				
	心理統計学	1後		2								1
	カウンセリング	1後		2		1						
	教育心理学基礎実験	2後		2				1				
	社会心理学	2前		2								1
	家族心理学	2後		2								1
	カウンセリング演習	2後		2		1						
	学校心理学	2前		2								1
	教育心理学研究法	3前		2				1				
	心理アセスメント実習Ⅰ	3後		1		1						
心理アセスメント実習Ⅱ	3後		1		1							
心理療法	3前		2		1							
児童心理教育科目	臨床心理学	1前		2		1						
	教育と情報	2後		2				1				
	対人関係論	3前		2				1				1
	対人関係論	3後		2								1
	教育メディア論	3前		2				1				
	チーム援助論	3前		2								1
	学級づくり論	3後		2								1
乳幼児心理学	乳幼児心理学	1前		2				1				
	子どもの理解と援助	3前		2				1				
	発達援助論	3後		2				1				
幼児心理教育科目	器楽表現基礎Ⅰ	1前		2		1						
	子どもの保健	1後		2		1						
	保育原理	1前		2		1						
	器楽表現基礎Ⅱ	2前		2								2
	子ども家庭福祉	2前		2			1					
	保育者論	2後		2		1						
	社会的養護Ⅰ	2前		2			1					
	子どもの健康と安全	2後		2								1
	子ども家庭支援論	2前		2		1						
	保育の計画と評価	2前		2		1						
	保育実地研究Ⅰ	2後		2		1	1					
	歌唱表現基礎	3前		2								1
	器楽伴奏法Ⅰ	3前		2		1						
	器楽伴奏法Ⅱ	3後		2		1						
	造形表現演習	3後		2			1					
	身体表現演習	3後		2		1						
	子どもの食と栄養	3後		2								1
	社会的養護Ⅱ	3前		2			1					
	子育て支援	3前		1		1						
	子ども家庭支援の心理学	3後		2				1				
	乳児保育Ⅰ	2後		2								1
	乳児保育Ⅱ	3前		2								1
保育実習Ⅰ施設実習	3前		2			1						
保育内容総論	3前		1		1							
児童文化論	3前		2								1	
子育て支援ネットワーク論	3前		2								1	
保育実践研究	3後		2		1							
保育実習Ⅰ保育所実習	4前		2		1							
保育実習Ⅱ保育所実習	4前		2		1							
保育実習Ⅲ施設実習	4前		2			1						
保育実地研究Ⅱ	4前		2		1							
小計(101科目)		—	0	186	0	60	11	10	0	0	0	26

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
初等連携教育科目	教育実践研究	3後		2		1						
	学習指導論	3前		2		1						
	教科・教材論	3後		2		1						
	保育内容「健康」の指導法	3前		2		1						
	保育内容「人間関係」の指導法	3前		2		1						
	保育内容「環境」の指導法	3前		2		1						
	保育内容「言葉」の指導法	3前		2								1
	保育内容「表現」の指導法	3前		2			1					
児童心理教育基幹科目	心理学概論	1前		2				1	0			
	心理統計学	1前		2								1
	カウンセリング	1後		2		1						
	教育心理学基礎実験	2前		2				1	0			
	社会心理学	2前		2								1
	家族心理学	2後		2								1
	カウンセリング演習	2後		2		1						
	学校心理学	2前		2								1
	教育心理学研究法	3前		2				1				
	心理アセスメント実習Ⅰ	3後		1		1						
心理アセスメント実習Ⅱ	3後		1		1							
心理療法	3前		2		1							
児童心理教育科目	臨床心理学	1前		2				0				1
	教育と情報(未開講)	2後		2					0			
	対人関係論	2前		2				1	0			
	対人関係論	3前		2								1
	対人関係論	3後		2								1
	教育メディア論	3前		2				1				
	チーム援助論	3前		2								1
学級づくり論	3後		2								1	
乳幼児心理学	乳幼児心理学	1前		2				1	0			
	子どもの理解と援助	3前		2					1			
	発達援助論	3後		2					1			
幼児心理教育科目	器楽表現基礎Ⅰ	1後		2		1						
	子どもの保健	1前		2		1						
	保育原理	1前		2		1						
	器楽表現基礎Ⅱ	2後		2								1
	子ども家庭福祉	2前		2				0				1
	保育者論	2後		2		1						
	社会的養護Ⅰ	2前		2				0				1
	子どもの健康と安全	2後		2								1
	子ども家庭支援論	2前		2		1						
	保育の計画と評価	2前		2		1						
	保育実地研究Ⅰ	2後		2		1	1		0			
	歌唱表現基礎	3前		2								1
	器楽伴奏法Ⅰ	3前		2		1						
	器楽伴奏法Ⅱ	3後		2		1				1		
	造形表現演習	3後		2			1					
	身体表現演習	3後		2		1						
	子どもの食と栄養	3後		2								1
	社会的養護Ⅱ	3前		2			1					
	子育て支援	3前		1		1						
	子ども家庭支援の心理学	3後		2				1				
	乳児保育Ⅰ	2後		2								1
	乳児保育Ⅱ	3前		2								1
保育実習Ⅰ施設実習	3通		2			1						
保育内容総論	3前		1		1							
児童文化論	3前		2								1	
子育て支援ネットワーク論	3前		2								1	
保育実践研究	3後		2		1							
保育実習Ⅰ保育所実習	4前		2		1							
保育実習Ⅱ保育所実習	4前		2		1							
保育実習Ⅲ施設実習	4前		2			1						
保育実地研究Ⅱ	4前		2		1							
小計(101科目)		—	0	186	0	11	5	1	0	0	0	20

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自由科目	学校経営と学校図書館	4後			2						1
	学校図書館メディアの構成	4前・後			2						1
	学習指導と学校図書館	4前・後			2						1
	読書と豊かな人間性	4前・後			2						1
	情報メディアの活用	4前・後			2						1
	小計(5科目)	—	0	0	10	0	0	0	0	0	5
合計(243科目)		—	70	330	58	122	27	22	0	0	181
卒業要件及び履修方法											
卒業要件として、共通教養科目12単位(必修2単位、選択必修6単位、情報科目4単位)、外国語科目8単位(必修4単位、選択必修4単位)、体育科目2単位、学部共通科目10単位(必修4単位、選択必修6単位)、専門教育科目92単位(必修56単位、選択必修36単位)、合計124単位を取得すること。 年間の履修科目の上限は50単位とし、一定の成績基準を満たした者には緩和措置を行う。											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自由科目	学校経営と学校図書館	4後			2						1
	学校図書館メディアの構成	4前・後			2						1
	学習指導と学校図書館	4前・後			2						1
	読書と豊かな人間性	4前・後			2						1
	情報メディアの活用	4前・後			2						1
	小計(5科目)	—	0	0	10	0	0	0	0	0	5
合計(243科目)		—	70	330	58	13	5	1	0	0	119
卒業要件及び履修方法											
卒業要件として、共通教養科目12単位(必修2単位、選択必修6単位、情報科目4単位)、外国語科目8単位(必修4単位、選択必修4単位)、体育科目2単位、学部共通科目10単位(必修4単位、選択必修6単位)、専門教育科目92単位(必修56単位、選択必修36単位)、合計124単位を取得すること。 年間の履修科目の上限は50単位とし、一定の成績基準を満たした者には緩和措置を行う。											

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通教養科目	宗教学	1-2-3-4前・後		2								1	
	哲学	1-2-3-4前・後		2								1	
	倫理学	1-2-3-4前		2								1	
	文学	1-2-3-4前・後		2								2	
	歴史学	1-2-3-4前・後		2								1	
	論理学	1-2-3-4前・後		2								1	
	音楽	1-2-3-4前・後		2								2	
	美術	1-2-3-4前・後		2								1	
	心理学	1-2-3-4前・後		2								4	
	言語学	1-2-3-4前・後		2								1	
	法律学	1-2-3-4前		2								1	
	政治学	1-2-3-4前・後		2								1	
	経済学	1-2-3-4前・後		2								1	
	日本国憲法	1-2-3-4前・後	2									1	
	社会学	1-2-3-4前・後		2								1	
	文化人類学	1-2-3-4前・後		2								1	
	地理学	1-2-3-4前・後		2								1	
	教育学	1-2-3-4前		2								2	
	国際学	1-2-3-4前・後		2								1	
	科学思想史	1-2-3-4前		2								1	
	数学	1-2-3-4前		2								1	
	物理学	1-2-3-4前		2								1	
	化学	1-2-3-4前・後		2								1	
	生態学	1-2-3-4前・後		2								1	
	生物学	1-2-3-4前・後		2								1	
	生理学	1-2-3-4前・後		2								1	
	宇宙地球科学	1-2-3-4前		2								1	
	総合講座Ⅰ	1-2-3-4前		2								4	
	総合講座Ⅱ	1-2-3-4後		2			0	0	0			4	
	総合講座Ⅲ	1-2-3-4前・後		2					0			5	
	総合講座Ⅳ	1-2-3-4前		2								4	
	総合講座Ⅴ	1-2-3-4前		2								3	
	総合講座Ⅵ	1-2-3-4後		2			1					14	
	総合講座Ⅶ	1-2-3-4後		2								1	
	情報科目	情報基礎	1-2-3-4前	2					1				2
		情報活用	1-2-3-4後		2								3
		情報A	1-2-3-4前・後		2								2
		情報B	1-2-3-4前・後		2								3
		情報C	1-2-3-4後		2								1
		情報D	1-2-3-4前・後		2								2
		情報E	1-2-3-4後		2								2
小計(41科目)		—	6	76	0	1	0	1	0	0		82	
外国語科目	必修科目												
	英語Ⅰ	1前	2									5	
	英語Ⅱ	1後	2									7	
	選択必修科目	英語Ⅲ	2前		2								4
		英語Ⅳ	2後		2								4
		ドイツ語Ⅰ	2前		2								1
		ドイツ語Ⅱ	2後		2								1
		フランス語Ⅰ	2前		2								2
		フランス語Ⅱ	2後		2								1
		中国語Ⅰ	2前		2								2
中国語Ⅱ		2後		2								2	
韓国語Ⅰ	2前		2								4		
韓国語Ⅱ	2後		2								4		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
外国語科目	英語Ⅲ(未開講)	3前			2							0
	英語Ⅳ(未開講)	3後			2							0
	トピックで学ぶ英語A	3前			2							1
	トピックで学ぶ英語B	3後			2							1
	トピックで学ぶ英語C(未開講)	3前			2							0
	トピックで学ぶ英語D(未開講)	3後			2							0
	ドイツ語Ⅰ(未開講)	3前			2							0
	ドイツ語Ⅱ(未開講)	3後			2							0
	ドイツ語Ⅲ(未開講)	3前			2							0
	ドイツ語Ⅳ(未開講)	3後			2							0
	フランス語Ⅰ(未開講)	3前			2							0
	フランス語Ⅱ(未開講)	3後			2							0
	フランス語Ⅲ(未開講)	3前			2							0
	フランス語Ⅳ(未開講)	3後			2							0
	中国語Ⅰ(未開講)	3前			2							0
	中国語Ⅱ(未開講)	3後			2							0
	中国語Ⅲ(未開講)	3前			2							0
	中国語Ⅳ(未開講)	3後			2							0
	韓国語Ⅰ(未開講)	3前			2							0
	韓国語Ⅱ(未開講)	3後			2							0
韓国語Ⅲ(未開講)	3前			2							0	
韓国語Ⅳ(未開講)	3後			2							0	
小計(34科目)		-	4	20	44	0	0	0	0	0	0	18
体育科目	必修科目											
	運動と健康Ⅰ	1前		1								2
	運動と健康Ⅱ	1前		1								1
	体育教育演習	1前		2								2
	自由科目											
スポーツと人間Ⅰ(未開講)	2前			1							0	
スポーツと人間Ⅱ	2後			1							1	
スポーツレクリエーションⅠ(未開講)	3前			1							0	
スポーツレクリエーションⅡ(未開講)	3後			1							0	
小計(7科目)		-	0	4	4	0	0	0	0	0	0	4
学部共通科目	基礎演習	1前	2			1	1	0				7
	卒業研究	4通	2			12	5	1				
	教育課題演習	2後		2		0		0				7
	専門演習A	3前・後		2		4						1
	専門演習B	3前・後		2		2	2					
	専門演習C	3後		2		2	2					
	専門演習D	3後		2		3	0	1				
	専門演習E	3前・後		2		1	0					1
	専門演習F	3前・後		2			1	0				1
	国際理解教育	1前		2								1
	生涯学習論(ボランティア論を含む)	1後		2								1
	人権教育	1後		2								1
	鑑賞教育	2後		2								4
	語りの技法	2後		2		1						
	ピアノ基礎技能演習	2前・後		2								2
	海外教育実地研究	2後		2								1
	海外教育研修(未開講)	2後		2								0
小計(17科目)		-	4	30	0	12	5	1	0	0	0	18
発達教育課程共通科目	課程基幹科目											
	教育原理	1前	2			0	1					0
	教育心理学概論	1後	2				1	0				0
	特別支援教育概論	1前	2			4						
	教育におけるICT活用	1後	2					1				2
	社会福祉概論	2後	2				1					
	教職概論	1後	2			0	1					
	教育方法の理論と実践	1前	2			1						
	教育課程概論	2前・後	2			1						
	道德教育の理論と方法	2前・後	2			0						1
	生徒指導・進路指導	2前	2									2
	教育行財政(教育法規を含む)	2前	2					1				
	特別活動(総合的な学習の時間の指導法を含む)	3後	2									1
教育相談の理論と方法(幼児理解を含む)	3後	2	2		1							
教育相談の理論と方法	3後	2	2		1							
障害児保育	3前	2			1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
発達教育課程共通科目	保育・教職実践演習(幼・小)	4後		2		1		1				
	幼稚園教育実地研究	2後		2								1
	小学校教育実地研究	3後		2		1						
	幼小教育実習Ⅰ	3前		2		1						
	幼小教育実習Ⅱ	3後		2		1						
	幼小教育実習Ⅲ	4通		4			1					
	教科概説「国語」	1後	1			1						
	教科概説「社会」	1後	1									1
	教科概説「算数」	1前	1					1				
	教科概説「理科」	1後	1									1
	教科概説「音楽」	1後	1			1						
	教科概説「図画工作」	1後	1				1					
	教科概説「体育」	1前	1			2						
	教科概説「家庭」	1後	1									1
	教科概説「英語」	1前	1									1
	教科概説「生活」	1前	1			1	1					
	国語科教育	2前	2			1						
	社会科教育	2前・後	2									1
	算数科教育	2前・後	2					1				1
	理科教育	2前・後	2									2
	音楽科教育	2前	2			1						
図画工作科教育	2前	2				1						
体育科教育	2前・後	2			1							
家庭科教育	2前・後	2									1	
英語教育	2前・後	2									2	
生活科教育	2前・後	2				1						
小計(41科目)	—	56	18	0	11	5	1	0	0		15	
専門教育科目	障害児教育総論	1後		2		1						
	知的障害児の発達と心理	1前		2		1						
	知的障害児の生理・病理	1前		2		1						
	病弱児の心理・生理・病理	1後		2		1						
	知的障害児の行動理解	2前		2		1						
	肢体不自由児の心理・生理・病理	2前		2		1						1
	発達障害・重症障害児教育総論	2後		2		1						1
	視覚障害児教育総論	2後		2								1
	知的障害児の指導	3後		2		1						
	病弱児の指導	3前		2								1
	肢体不自由児の指導	3前		2								1
	聴覚障害児教育総論	3前		2		1						0
	障害児教育実地研究	4前		2		1						
	精神医学Ⅰ(未開講)	1前		2		0						
	精神医学Ⅱ	1後		2		1						
	障害児教育の歴史	2前		2		1						
	小児保健学	2後		2		1						
	障害児教育思想史	2後		2		1						
	障害児福祉学	3後		2		1						
	知的障害児の心理アセスメント	3後		1		1						
	障害児教育社会学	3前		2		1						
	障害児の個別指導計画	4前		1		1						
	障害児教育実習	4後		2		1						
	初等連携カリキュラム論	2前		2		1						
	幼小接続教育内容論A	2後		2		1						
	幼小接続教育内容論B	2後		2		1						
	生活科・総合的学習教育論	3前		2		1						
学校教育論	1後		2			1						
幼児と健康	1前		1		1							
幼児と人間関係	1後		1			1						
幼児と環境	1前		1		1							
幼児と言葉	1後		1		1							
幼児と表現A(音楽)	2前		1		1							
幼児と表現B(図画工作)	2前		1			1						
教育社会学	2前		2								1	
教育思想史	2後		2								1	
教育フィールド研究Ⅰ(未開講)	2前		1		0							
教育フィールド研究Ⅱ(未開講)	3前		1		0							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	初等連携教育科目	教育実践研究	3後	2		1						
	学習指導論	3前	2		1							
	教科・教材論	3後	2		1							
	保育内容「健康」の指導法	3前	2		1							
	保育内容「人間関係」の指導法	3前	2		1							
	保育内容「環境」の指導法	3前	2		1							
	保育内容「言葉」の指導法	3前	2		1							
	保育内容「表現」の指導法	3前	2		1						1	
	児童心理教育基幹科目	心理学概論	1前	2			1	0				1
	心理統計学	1後	2									
	カウンセリング	1後	2		1							
	教育心理学基礎実験	2後	2			1	0					
	社会心理学	2前	2									1
	家族心理学	2後	2									1
	カウンセリング演習	2後	2		1							
	学校心理学	2前	2									1
	教育心理学研究法	3前	2					1				
	心理アセスメント実習Ⅰ	3後	1			0						1
	心理アセスメント実習Ⅱ	3後	1			0						1
	心理療法	3前	2			0						1
	児童心理教育科目	臨床心理学	1前	2		0						1
	教育と情報	2後	2					0				1
	発達と学習の心理学Ⅰ(ワーキングメモリと社会性)	2前	2				1	0				
	対人関係論	3前	2									1
	発達と学習の心理学Ⅱ(認知発達)	3後	2									1
	教育メディア論	3後	2					1				
	チーム援助論	3前	2									1
	学級づくり論	3後	2									1
	乳幼児心理学	1前	2				1	0				
	子どもの理解と援助	3後	2				1	0				
	発達援助論	3後	2				1	0				
	幼児心理教育科目	器楽表現基礎Ⅰ	1後	2		1						
	子どもの保健	1後	2		1							
	保育原理	1前	2		1							
	器楽表現基礎Ⅱ	2後	2									1
	子ども家庭福祉	2前	2			0						1
	保育者論	2後	2		1							
	社会的養護Ⅰ	2前	2			0						1
	子どもの健康と安全	2後	2									1
	子ども家庭支援論	2前	2		1							
	保育の計画と評価	2前	2		1							
	保育実地研究Ⅰ	2後	2		1	0						
	歌唱表現基礎	3前	2									1
	器楽伴奏法Ⅰ	3前	2		1							1
	器楽伴奏法Ⅱ	3後	2		1							
造形表現演習	3後	2			1							
身体表現演習	3後	2		1								
子どもの食と栄養	3後	2									1	
社会的養護Ⅱ	3前	2			0						1	
子育て支援	3前	1		1								
子ども家庭支援の心理学	3後	2			1	0						
乳児保育Ⅰ	2後	2									1	
乳児保育Ⅱ	3後	2									1	
保育実習Ⅰ施設実習	3前	2				1						
保育内容総論	3前	1		1								
児童文化論	3前	2									1	
子育て支援ネットワーク論	3前	2									1	
保育実践研究	3後	2			1							
保育実習Ⅰ保育所実習	4前	2		1								
保育実習Ⅱ保育所実習	4前	2		1								
保育実習Ⅲ施設実習	4前	2				1						
保育実地研究Ⅱ	4前	2		1								
小計(100科目)		—	0	186	0	11	4	1	0	0	23	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自由科目	学校経営と学校図書館	4前			2						1
	学校図書館メディアの構成	4前・後			2						1
	学習指導と学校図書館	4前・後			2						1
	読書と豊かな人間性	4前・後			2						1
	情報メディアの活用	4前・後			2						1
	小計(5科目)	—	0	0	10	0	0	0	0	0	5
合計(245科目)		—	68	336	58	12	5	1	0	0	144
卒業要件及び履修方法											
<p>卒業要件として、共通教養科目12単位(必修2単位、選択必修6単位、情報科目2単位)、外国語科目8単位(必修4単位、選択必修4単位)、体育科目2単位、学部共通科目10単位(必修4単位、選択必修6単位)、専門教育科目94単位(必修58単位、選択必修36単位)、合計124単位を取得すること。 年間の履修科目の上限は50単位とし、一定の成績基準を満たした者には緩和措置を行う。</p>											

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧シートを分けてご作成ください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和2年度】

- ・ 担当者の職位変更により、「総合講座Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授8」「准教授2」「講師1」から「教授9」「准教授1」「講師1」に変更。
- ・ 担当者の職位変更により、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授12」「准教授5」「講師2」から「教授13」「准教授4」「講師2」に変更。
- ・ 担当者の職位変更により、「専門演習D」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授2」から「教授2」「准教授1」に変更。
- ・ 担当者の職位変更により、「教育方法の理論と実践」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・ 担当者の職位変更により、「教育課程概論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、「生徒指導・進路指導」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目「教育相談の理論と方法(幼児理解を含む)」の科目区分を必修から選択に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目「教育相談の理論と方法」を追加
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「幼稚園教育実習Ⅰ」を「幼小教育実習Ⅰ」に、「幼稚園教育実習Ⅱ」を「幼小教育実習Ⅱ」に、「小学校教育実習」を「幼小教育実習Ⅲ」に、それぞれ変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、「生活科教育」の教員配置を「教授1」「准教授1」から「准教授1」へ変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「知的障害・重複障害児の心理と行動」から「知的障害児の発達と心理」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「障害児の心理と発達」から「知的障害児の生理・病理」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「病弱児・知的障害児の生理と病理」から「病弱児の心理・生理・病理」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「肢体不自由児の生理と病理」から「肢体不自由児の心理・生理・病理」に変更し、教員配置を「教授1」から「教授1」「兼任・兼担1」へ変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「知的障害・発達障害児の心理臨床」から「発達障害・重複障害児教育総論」に変更し、教員配置を「教授1」から「教授1」「兼任・兼担1」へ変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「視覚障害児の指導」から「視覚障害児教育総論」に変更し、単位数を1単位から2単位に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目「発達障害児の心理臨床」を削除
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「障害児教育方法」から「知的障害児の指導」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「病弱・重複障害児の心理と指導」から「病弱児の指導」に変更し、教員配置を「教授1」から「兼任・兼担1」へ変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「肢体不自由児の心理と指導」から「肢体不自由児の指導」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「聴覚障害児の指導」から「聴覚障害児教育総論」に変更し、単位数を1単位から2単位に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「心理検査法」から「知的障害児の心理アセスメント」に変更
- ・ 担当者の職位変更により、「初等連携カリキュラム論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・ 担当者の職位変更により、「教育フィールド研究Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・ 担当者の職位変更により、「教育フィールド研究Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・ 担当者の職位変更により、「学習指導論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目「保育内容「言葉」の指導法」の教員配置を「教授1」から「兼任・兼担1」へ変更

【令和3年度】

- ・ 担当者担当者の追加及び担当者の職位変更により、「総合講座Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授9」「准教授1」「講師1」から「教授9」「准教授4」「講師1」に変更
- ・ 担当者追加のため、「情報基礎」の専任教員等の配置を「講師1」「兼0」から「講師1」「兼2」に変更
- ・ 担当者追加のため、「情報活用」の専任教員等の配置を「講師0」「兼1」から「講師1」「兼2」に変更
- ・ 担当者追加のため、「情報A」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更
- ・ 担当者追加のため、「情報B」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更
- ・ 担当者追加のため、「情報D」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更
- ・ 担当者追加のため、「情報E」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更
- ・ 担当者追加のため、「英語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼5」に変更
- ・ 担当者追加のため、「英語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼5」に変更
- ・ 担当者追加のため、「英語Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更
- ・ 担当者追加のため、「英語Ⅳ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更
- ・ 開設コマ数の変更のため、「フランス語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更
- ・ 開設コマ数の変更のため、「フランス語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更
- ・ 担当者追加のため、「中国語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更
- ・ 担当者追加のため、「中国語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更
- ・ 担当者追加のため、「コリア語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更
- ・ 担当者追加のため、「コリア語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更
- ・ 担当者変更のため、「運動と健康Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授0」「兼2」から「教授1」「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「運動と健康Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授0」「兼2」から「教授1」「兼0」に変更
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により未開講のため、「スポーツと人間Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ 担当者変更のため、「基礎演習」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授0」「講師1」「兼0」から「教授1」「准教授1」「講師0」「兼7」に変更
- ・ 担当者の職位変更のため、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授13」「准教授4」「講師2」から「教授13」「准教授5」「講師1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「教育課題演習」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授0」「講師1」「兼0」から「教授1」「准教授0」「講師0」「兼8」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「生涯学習論(ボランティア論を含む)」の配当学期を「1前」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「人権教育」の配当学期を「1前」から「1後」に変更
- ・ 開設コマ数の変更のため、「ピアノ基礎技能演習」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼2」に変更
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により未開講のため、「海外教育研修」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更

- ・ 科目担当者の変更及び担当者の職位変更のため、「教育心理学概論」の専任教員等の配置を「准教授0」「講師1」「兼1」から「准教授1」「講師0」「兼0」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教育心理学概論」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「社会福祉概論」の配当学期を「2前・後」から「2後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教育方法の理論と実践」の配当学期を「1前・後」から「1前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「生徒指導・進路指導」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教育行財政(教育法規を含む)」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「国語」」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「社会」」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「算数」」の配当学期を「1前・後」から「1前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「理科」」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「音楽」」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「図画工作」」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「体育」」の配当学期を「1前・後」から「1前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「家庭」」の配当学期を「1前・後」から「1前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「英語」」の配当学期を「1前・後」から「1前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「生活」」の配当学期を「1前・後」から「1前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「算数科教育」の配当学期を「2前・後」から「2後」に変更
- ・ 担当者変更のため、「理科教育」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「音楽科教育」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「図画工作科教育」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「体育科教育」の配当学期を「2前・後」から「2後」に変更
- ・ 担当者変更のため、「障害児教育総論」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授1」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「知的障害児の生理・病理」の配当学期を「1後」から「1前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「病弱児の心理・生理・病理」の配当学期を「1前」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「学校教育論」の配当学期を「1前」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「幼児と健康」の配当学期を「1前・後」から「1前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「幼児と人間関係」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「幼児と環境」の配当学期を「1前・後」から「1前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「幼児と言葉」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「幼児と表現A(音楽)」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「幼児と表現B(図画工作)」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により未開講のため、「教育フィールド研究Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更
- ・ 担当者の職位変更のため、「心理学概論」の専任教員等の配置を「准教授0」「講師1」から「准教授1」「講師0」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「心理統計学」の配当学期を「1後」から「1前」に変更
- ・ 担当者の職位変更のため、「教育心理学基礎実験」の専任教員等の配置を「准教授0」「講師1」から「准教授1」「講師0」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教育心理学基礎実験」の配当学期を「2後」から「2前」に変更
- ・ 担当者の専任退職による職位変更のため、「臨床心理学」の専任教員等の配置を「教授1」「兼0」から「教授0」「兼1」に変更
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により未開講のため、「教育と情報」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更
- ・ 担当者の職位変更のため、「発達と学習の心理学Ⅰ(パーソナリティと社会性)」の専任教員等の配置を「准教授0」「講師1」から「准教授1」「講師0」に変更
- ・ 担当者の職位変更のため、「乳幼児心理学」の専任教員等の配置を「准教授0」「講師1」から「准教授1」「講師0」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「器楽表現基礎Ⅰ」の配当学期を「1前」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「子どもの保健」の配当学期を「1後」から「1前」に変更
- ・ 担当者変更のため、「器楽表現基礎Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「器楽表現基礎Ⅱ」の配当学期を「2前」から「2後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「乳児保育Ⅰ」の配当学期を「2後」から「2前」に変更
- ・ 担当者変更のため、「子ども家庭福祉」の専任教員等の配置を「准教授1」「兼0」から「准教授0」「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「社会的養護Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」「兼0」から「准教授0」「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「保育実地研究Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「教授1」「准教授0」に変更

【令和4年度】

- ・ 開設コマ数の変更のため、「経済学」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「総合講座Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授9」「准教授1」「講師1」から「兼4」に変更
- ・ 担当者変更のため、「総合講座Ⅲ」の専任教員等の配置を「講師1」「兼4」から「兼5」に変更
- ・ 担当者変更及び追加のため、「総合講座Ⅵ」の専任教員等の配置を「兼4」から「教授1」「兼14」に変更
- ・ 担当者追加のため、「情報基礎」の専任教員等の配置を「講師1」「兼0」から「講師1」「兼2」に変更
- ・ カリキュラム改定のため、「情報活用」の単位数を「必修2」から「選択2」に変更
- ・ 担当者追加のため、「情報活用」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更
- ・ 担当者追加のため、「情報A」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更
- ・ 担当者追加のため、「情報B」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更
- ・ 担当者追加のため、「情報D」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更
- ・ 担当者追加のため、「情報E」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更
- ・ 担当者追加のため、「英語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼5」に変更
- ・ 担当者追加のため、「英語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼7」に変更
- ・ 担当者追加のため、「英語Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼4」に変更
- ・ 担当者追加のため、「英語Ⅳ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼4」に変更
- ・ 開設コマ数の変更のため、「ドイツ語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更
- ・ 開設コマ数の変更のため、「ドイツ語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更
- ・ 開設コマ数の変更のため、「フランス語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更
- ・ 担当者追加のため、「中国語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更
- ・ 担当者追加のため、「中国語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更
- ・ 担当者追加のため、「ロシア語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼4」に変更
- ・ 担当者追加のため、「ロシア語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼4」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「英語Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「英語Ⅳ」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「トピックで学ぶ英語C」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「トピックで学ぶ英語D」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「ドイツ語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「ドイツ語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「ドイツ語Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「ドイツ語Ⅳ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「フランス語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「フランス語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「フランス語Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「フランス語Ⅳ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「中国語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「中国語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「中国語Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「中国語Ⅳ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「ロシア語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「ロシア語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「ロシア語Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「ロシア語Ⅳ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ カリキュラム改定のため、「運動と健康Ⅰ」の単位数を「必修1」から「選択1」に変更
- ・ カリキュラム改定のため、「運動と健康Ⅱ」の単位数を「必修1」から「選択1」に変更
- ・ カリキュラム改定のため、「運動と健康Ⅱ」の配当年次を「1後」から「1前」に変更
- ・ 担当者変更のため、「運動と健康Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更
- ・ カリキュラム改定のため、「配当年次「1前」、体育教育演習」(単位数「必修2」、専任教員等の配置「兼2」)を追加
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により未開講のため、「スポーツと人間Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により未開講のため、「スポーツ・レクリエーションⅠ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により未開講のため、「スポーツ・レクリエーションⅡ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ 担当者変更のため、「基礎演習」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授0」「講師1」「兼0」から「教授1」「准教授1」「講師0」「兼7」に変更
- ・ 担当者の職位変更・定年退職のため、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授13」「准教授4」「講師2」から「教授12」「准教授5」「講師1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「教育課題演習」の専任教員等の配置を「教授1」「講師1」「兼0」から「教授0」「講師0」「兼7」に変更
- ・ 担当者追加のため、「専門演習A」の専任教員等の配置を「教授4」「兼0」から「教授4」「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「専門演習B」の専任教員等の配置を「教授4」「准教授0」から「教授2」「准教授2」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「専門演習C」の配当学期を「3前・後」から「3後」に変更

- ・ 担当者変更及び追加のため、「専門演習C」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授0」から「教授2」「准教授2」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「専門演習D」の配当学期を「3前・後」から「3後」に変更
- ・ 担当者変更及び追加のため、「専門演習D」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授2」「講師0」から「教授3」「准教授0」「講師1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「専門演習E」の専任教員等の配置を「教授0」「准教授3」「兼0」から「教授1」「准教授0」「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「専門演習F」の専任教員等の配置を「准教授0」「講師2」「兼0」から「准教授1」「講師0」「兼1」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「生涯学習論(ボランティア論を含む)」の配当学期を「1前」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「人権教育」の配当学期を「1前」から「1後」に変更
- ・ 開設コマ数の変更のため、「ピアノ基礎技能演習」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼2」に変更
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により未開講のため、「海外教育研修」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ 担当者変更のため、「教育原理」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授0」から「教授0」「准教授1」に変更
- ・ 科目担当者の変更及び担当者の職位変更のため、「教育心理学概論」の専任教員等の配置を「准教授0」「講師1」「兼1」から「准教授1」「講師0」「兼0」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教育心理学概論」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ カリキュラム改定のため、「教育におけるICT活用」(配当年次「1後」、単位数「必修2」、専任教員等の配置「講師1」「兼2」)を追加
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「社会福祉概論」の配当学期を「2前・後」から「2後」に変更
- ・ 担当者変更のため、「教職概論」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授0」から「教授0」「准教授1」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教育方法の理論と実践」の配当学期を「1前・後」から「1前」に変更
- ・ 担当者の職位変更のため、「教育方法の理論と実践」の専任教員等の配置を「教授0」「准教授1」から「教授1」「准教授0」に変更
- ・ 担当者の職位変更のため、「教育課程概論」の専任教員等の配置を「教授0」「准教授1」から「教授1」「准教授0」に変更
- ・ 担当者変更のため、「道徳教育の理論と方法」の専任教員等の配置を「教授1」「兼0」から「教授0」「兼1」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「生徒指導・進路指導」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、「生徒指導・進路指導」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教育行財政(教育法規を含む)」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「特別活動(総合的な学習の時間の指導法を含む)」の配当学期を「3前・後」から「3後」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目「教育相談の理論と方法(幼児理解を含む)」の科目区分を必修から選択に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教育相談の理論と方法(幼児理解を含む)」の配当学期を「3前・後」から「3後」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目「教育相談の理論と方法」(配当年次「3後」、単位数「選択2」、専任教員等の配置「教授1」)を追加
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「幼稚園教育実習Ⅰ」を「幼小教育実習Ⅰ」に、「幼稚園教育実習Ⅱ」を「幼小教育実習Ⅱ」に、「小学校教育実習」を「幼小教育実習Ⅲ」に、それぞれ変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「幼小教育実習Ⅰ」の配当学期を「3前・後」から「3前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「国語」」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「社会」」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「算数」」の配当学期を「1前・後」から「1前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「理科」」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「音楽」」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「図画工作」」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「体育」」の配当学期を「1前・後」から「1前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「家庭」」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「英語」」の配当学期を「1前・後」から「1前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「生活」」の配当学期を「1前・後」から「1前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「国語科教育」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 担当者変更のため、「理科教育」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「音楽科教育」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「図画工作科教育」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、「生活科教育」の教員配置を「教授1」「准教授1」から「准教授1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「障害児教育総論」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授1」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「知的障害・重複障害児の心理と行動」から「知的障害児の発達と心理」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「障害児の心理と発達」から「知的障害児の生理・病理」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「知的障害児の生理・病理」の配当学期を「1後」から「1前」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「病弱児・知的障害児の生理と病理」から「病弱児の心理・生理・病理」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「病弱児の心理・生理・病理」の配当学期を「1前」から「1後」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「肢体不自由児の生理と病理」から「肢体不自由児の心理・生理・病理」に変更し、教員配置を「教授1」から「教授1」「兼1」へ変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「知的障害・発達障害児の心理臨床」から「発達障害・重複障害児教育総論」に変更し、教員配置を「教授1」から「教授1」「兼1」へ変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「視覚障害児の指導」から「視覚障害児教育総論」に変更し、単位数を1単位から2単位に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目「発達障害児の心理臨床」を削除

- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「障害児教育方法」から「知的障害児の指導」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「知的障害児の指導」の配当学期を「3前」から「3後」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「病弱・重複障害児の心理と指導」から「病弱児の指導」に変更し、教員配置を「教授1」から「兼1」へ変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「病弱児の指導」の配当学期を「3後」から「3前」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「肢体不自由児の心理と指導」から「肢体不自由児の指導」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「肢体不自由児の指導」の配当学期を「3後」から「3前」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、科目の名称を「聴覚障害児の指導」から「聴覚障害児教育総論」に変更し、単位数を1単位から2単位に変更
- ・ 担当者変更のため、「聴覚障害児教育総論」の専任教員等の配置を「教授0」「兼1」から「教授1」「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「精神医学Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「心理検査法」から「知的障害児の心理アセスメント」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「知的障害児の心理アセスメント」の配当学期を「3前」から「3後」に変更
- ・ 担当者の職位変更により、「初等連携カリキュラム論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「学校教育論」の配当学期を「1前」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「幼児と健康」の配当学期を「1前・後」から「1前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「幼児と人間関係」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「幼児と環境」の配当学期を「1前・後」から「1前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「幼児と言葉」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「幼児と表現A(音楽)」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「幼児と表現B(図画工作)」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 担当者の職位変更により、「教育フィールド研究Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により未開講のため、「教育フィールド研究Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更
- ・ 担当者の職位変更により、「教育フィールド研究Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により未開講のため、「教育フィールド研究Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更
- ・ 担当者の職位変更により、「学習指導論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目「保育内容「言葉」の指導法」の教員配置を「教授1」から「兼1」に変更
- ・ 担当者の職位変更のため、「心理学概論」の専任教員等の配置を「准教授0」「講師1」から「准教授1」「講師0」に変更
- ・ 担当者の職位変更のため、「教育心理学基礎実験」の専任教員等の配置を「准教授0」「講師1」から「准教授1」「講師0」に変更
- ・ 担当者変更のため、「心理アセスメント実験Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」「兼0」から「教授0」「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「心理アセスメント実験Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」「兼0」から「教授0」「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「心理療法」の専任教員等の配置を「教授1」「兼0」から「教授0」「兼1」に変更
- ・ 担当者の専任退職による職位変更のため、「臨床心理学」の専任教員等の配置を「教授1」「兼0」から「教授0」「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「教育と情報」の専任教員等の配置を「講師1」「兼0」から「講師0」「兼1」に変更
- ・ 担当者の職位変更のため、「発達と学習の心理学Ⅰ(パーソナリティと社会性)」の専任教員等の配置を「准教授0」「講師1」から「准教授1」「講師0」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教育メディア論」の配当学期を「3前」から「3後」に変更
- ・ 担当者の職位変更のため、「乳幼児心理学」の専任教員等の配置を「准教授0」「講師1」から「准教授1」「講師0」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「子どもの理解と援助」の配当学期を「3前」から「3後」に変更
- ・ 担当者の職位変更のため、「子ども理解と援助」の専任教員等の配置を「准教授0」「講師1」から「准教授1」「講師0」に変更
- ・ 担当者の職位変更のため、「発達援助論」の専任教員等の配置を「准教授0」「講師1」から「准教授1」「講師0」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「器楽表現基礎Ⅰ」の配当学期を「1前」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「器楽表現基礎Ⅱ」の配当学期を「2前」から「2後」に変更
- ・ 担当者変更のため、「器楽表現基礎Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「子ども家庭福祉」の専任教員等の配置を「准教授1」「兼0」から「准教授0」「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「社会的養護Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」「兼0」から「准教授0」「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「保育実地研究Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「教授1」「准教授0」に変更
- ・ 担当者追加のため、「器楽伴奏法Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」「兼0」から「教授1」「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「社会的養護Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」「兼0」から「准教授0」「兼1」に変更
- ・ 担当者の職位変更のため、「子ども家庭支援の心理学」の専任教員等の配置を「准教授0」「講師1」から「准教授1」「講師0」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「乳児保育Ⅱ」の配当学期を「3前」から「3後」に変更

【令和5年度】

- ・ 開設コマ数の変更のため、「経済学」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「国際学」の配当学期を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「総合講座Ⅰ」の配当学期を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更
- ・ 担当者変更のため、「総合講座Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授8」「准教授2」「講師1」から「兼4」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「総合講座Ⅲ」の配当学期を「1・2・3・4前・後」から「1・2・3・4後」に変更
- ・ 担当者変更のため、「総合講座Ⅲ」の専任教員等の配置を「講師1」「兼4」から「兼5」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「総合講座Ⅵ」の配当学期を「1・2・3・4前・後」から「1・2・3・4前」に変更
- ・ 担当者変更及び追加のため、「総合講座Ⅵ」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」「兼13」に変更
- ・ 担当者追加のため、「情報基礎」の専任教員等の配置を「講師1」「兼0」から「講師1」「兼2」に変更
- ・ カリキュラム改定のため、「情報活用」の単位数を「必修2」から「選択2」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「情報C」の配当学期を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「情報E」の配当学期を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」に変更
- ・ 担当者追加のため、「英語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼5」に変更
- ・ 担当者追加のため、「英語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼5」に変更
- ・ 担当者追加のため、「英語Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼5」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「英語Ⅲ」の配当学期を「2前」から「2前・後」に変更
- ・ 担当者追加のため、「英語Ⅳ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼5」に変更
- ・ 開設コマ数の変更のため、「フランス語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更
- ・ 開設コマ数の変更のため、「フランス語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更
- ・ 担当者追加のため、「中国語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更
- ・ 担当者追加のため、「中国語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更
- ・ 担当者追加のため、「コリア語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼5」に変更
- ・ 担当者追加のため、「コリア語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼5」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「英語Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「英語Ⅳ」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「ドイツ語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「ドイツ語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「ドイツ語Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「ドイツ語Ⅳ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「フランス語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「フランス語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「フランス語Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「フランス語Ⅳ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「中国語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「中国語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「中国語Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「中国語Ⅳ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「コリア語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「コリア語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「コリア語Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ 履修者0名で未開講のため、自由科目「コリア語Ⅳ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ カリキュラム改定のため、「運動と健康Ⅰ」の単位数を「必修1」から「選択1」に変更
- ・ カリキュラム改定のため、「運動と健康Ⅱ」の単位数を「必修1」から「選択1」に変更
- ・ カリキュラム改定のため、「運動と健康Ⅱ」の配当年次を「1後」から「1前」に変更
- ・ 担当者変更のため、「運動と健康Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更
- ・ カリキュラム改定のため、「配当年次「1前」、体育教育演習」(単位数「必修2」、専任教員等の配置「兼2」)を追加
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「スポーツと人間Ⅰ」の配当学期を「2前」から「2後」に変更
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により未開講のため、「スポーツ・レクリエーションⅠ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により未開講のため、「スポーツ・レクリエーションⅡ」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ 担当者変更のため、「基礎演習」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授0」「講師1」「兼0」から「教授1」「准教授1」「講師0」「兼7」に変更
- ・ 担当者の職位変更・定年退職のため、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授12」「准教授5」「講師2」から「教授11」「准教授5」「講師1」「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「教育課題演習」の専任教員等の配置を「教授1」「講師1」「兼0」から「教授1」「准教授1」「講師0」「兼5」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「専門演習A」の配当学期を「3前・後」から「3後」に変更
- ・ 担当者変更のため、「専門演習A」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授3」「准教授1」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「専門演習B」の配当学期を「3前・後」から「3後」に変更
- ・ 担当者変更のため、「専門演習B」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授2」「准教授1」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「専門演習C」の配当学期を「3前・後」から「3後」に変更

- ・ 担当者変更及び追加のため、「専門演習C」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授0」から「教授2」「准教授2」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「専門演習D」の配当学期を「3前・後」から「3後」に変更
- ・ 担当者変更及び追加のため、「専門演習D」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授2」「講師0」から「教授3」「准教授0」「講師1」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「専門演習E」の配当学期を「3前・後」から「3後」に変更
- ・ 担当者変更のため、「専門演習E」の専任教員等の配置を「教授0」「准教授3」から「教授1」「准教授0」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「専門演習F」の配当学期を「3前・後」から「3後」に変更
- ・ 担当者変更及び追加のため、「専門演習F」の専任教員等の配置を「准教授0」「講師2」「兼0」から「准教授1」「講師0」「兼2」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「生涯学習論(ボランティア論を含む)」の配当学期を「1前」から「1後」に変更
- ・ 担当者就任辞退により非開講のため、選択科目「人権教育」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ 担当者定年退職により非開講のため、選択科目「語りの技法」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更
- ・ 開設コマ数の変更のため、「ピアノ基礎技能演習」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼1」に変更
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により未開講のため、「海外教育研修」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼0」に変更
- ・ 担当者変更のため、「教育原理」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授0」から「教授0」「准教授1」に変更
- ・ 担当者変更及び職位変更のため、「教育心理学概論」の専任教員等の配置を「准教授0」「講師1」「兼1」から「准教授1」「講師0」「兼0」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教育心理学概論」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ 担当者変更のため、「特別支援教育概論」の専任教員等の配置を「教授4」「准教授0」から「教授3」「准教授1」に変更
- ・ カリキュラム改定のため、「教育におけるICT活用」(配当年次「1後」、単位数「必修2」、専任教員等の配置「講師1」「兼2」)を追加
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「社会福祉概論」の配当学期を「2前・後」から「2後」に変更
- ・ 担当者変更のため、「社会福祉概論」の専任教員等の配置を「准教授1」「兼0」から「准教授0」「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「教職概論」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授0」から「教授0」「准教授1」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教育方法の理論と実践」の配当学期を「1前・後」から「1前」に変更
- ・ 担当者の職位変更のため、「教育方法の理論と実践」の専任教員等の配置を「教授0」「准教授1」から「教授1」「准教授0」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教育課程概論」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 担当者の職位変更のため、「教育課程概論」の専任教員等の配置を「教授0」「准教授1」から「教授1」「准教授0」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「道徳教育の理論と実践」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 担当者変更のため、「道徳教育の理論と方法」の専任教員等の配置を「教授1」「兼0」から「教授0」「兼1」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「生徒指導・進路指導」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、「生徒指導・進路指導」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教育行財政(教育法規を含む)」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「特別活動(総合的な学習の時間の指導法を含む)」の配当学期を「3前・後」から「3後」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目「教育相談の理論と方法(幼児理解を含む)」の科目区分を必修から選択に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教育相談の理論と方法(幼児理解を含む)」の配当学期を「3前・後」から「3後」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目「教育相談の理論と方法」(配当年次「3後」、単位数「選択2」、専任教員等の配置「教授1」)を追加
- ・ 担当者変更及び追加のため、「保育・教職実践演習(幼・小)」の専任教員等の配置を「教授1」「講師1」から「教授4」「講師0」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「幼稚園教育実習Ⅰ」を「幼小教育実習Ⅰ」に、「幼稚園教育実習Ⅱ」を「幼小教育実習Ⅱ」に、「小学校教育実習」を「幼小教育実習Ⅲ」に、それぞれ変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「幼小教育実習Ⅰ」の配当学期を「3前・後」から「3前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「国語」」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「社会」」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「算数」」の配当学期を「1前・後」から「1前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「理科」」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「音楽」」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「図画工作」」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「体育」」の配当学期を「1前・後」から「1前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「家庭」」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「英語」」の配当学期を「1前・後」から「1前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教科概説「生活」」の配当学期を「1前・後」から「1前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「国語科教育」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「社会科教育」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 担当者変更のため、「理科教育」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「音楽科教育」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「図画工作科教育」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「体育科教育」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「家庭科教育」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「英語教育」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「生活科教育」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、「生活科教育」の教員配置を「教授1」「准教授1」から「准教授1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「障害児教育総論」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授1」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「知的障害・重複障害児の心理と行動」から「知的障害児の発達と心理」に変更

- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「障害児の心理と発達」から「知的障害児の生理・病理」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「知的障害児の生理・病理」の配当学期を「1後」から「1前」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「病弱児・知的障害児の生理と病理」から「病弱児の心理・生理・病理」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「病弱児の心理・生理・病理」の配当学期を「1前」から「1後」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「肢体不自由児の生理と病理」から「肢体不自由児の心理・生理・病理」に変更
- ・ 担当者変更のため、「肢体不自由児の心理・生理・病理」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」「兼1」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「知的障害・発達障害児の心理臨床」から「発達障害・重複障害児教育総論」に変更し、教員配置を「教授1」から「教授1」「准教授1」へ変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「視覚障害児の指導」から「視覚障害児教育総論」に変更し、単位数を1単位から2単位に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「視覚障害児教育総論」の配当学期を「2後」から「2前」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目「発達障害児の心理臨床」を削除
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「障害児教育方法」から「知的障害児の指導」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「病弱・重複障害児の心理と指導」から「病弱児の指導」に変更し、教員配置を「教授1」から「兼1」へ変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「病弱児の指導」の配当学期を「3後」から「3前」に変更
- ・ 担当者変更のため、「病弱児の指導」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「肢体不自由児の心理と指導」から「肢体不自由児の指導」に変更
- ・ 担当者変更のため、「肢体不自由児の指導」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授1」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「聴覚障害児の指導」から「聴覚障害児教育総論」に変更し、単位数を1単位から2単位に変更
- ・ 担当者変更のため、「聴覚障害児教育総論」の専任教員等の配置を「教授0」「兼1」から「教授1」「兼0」に変更
- ・ 担当者変更のため、「障害児教育実地研究」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「精神医学Ⅰ」の配当時期を「1前」から「1後」に変更
- ・ 担当者定年退職により非開講のため、選択科目「精神医学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目の名称を「心理検査法」から「知的障害児の心理アセスメント」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「知的障害児の心理アセスメント」の配当学期を「3前」から「3後」に変更
- ・ 担当者変更のため、「障害児教育実習」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更
- ・ 申請時の誤記載のため、「障害児教育実習」の配当年次を「4後」から「4通」に修正
- ・ 担当者の職位変更により、「初等連携カリキュラム論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「学校教育論」の配当学期を「1前」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「幼児と健康」の配当学期を「1前・後」から「1前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「幼児と人間関係」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「幼児と環境」の配当学期を「1前・後」から「1前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「幼児と言葉」の配当学期を「1前・後」から「1後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「幼児と表現A(音楽)」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「幼児と表現B(図画工作)」の配当学期を「2前・後」から「2前」に変更
- ・ 担当者の職位変更により、「教育フィールド研究Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により未開講のため、「教育フィールド研究Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更
- ・ 担当者の職位変更により、「教育フィールド研究Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により未開講のため、「教育フィールド研究Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更
- ・ 担当者の職位変更により、「学習指導論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更
- ・ 教職課程認定審査の指摘により、授業科目「保育内容「言葉」の指導法」の教員配置を「教授1」から「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「心理学概論」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼1」に変更
- ・ 担当者の職位変更のため、「教育心理学基礎実験」の専任教員等の配置を「准教授0」「講師1」から「准教授1」「講師0」に変更
- ・ 担当者変更のため、「教育心理学研究法」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「心理アセスメント実験Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」「兼0」から「教授0」「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「心理アセスメント実験Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」「兼0」から「教授0」「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「心理療法」の専任教員等の配置を「教授1」「兼0」から「教授0」「兼1」に変更
- ・ 担当変更のため、「臨床心理学」の専任教員等の配置を「教授1」「兼0」から「教授0」「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「教育と情報」の専任教員等の配置を「講師1」「兼0」から「講師0」「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「発達と学習の心理学Ⅰ(パーソナリティと社会性)」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼1」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「教育メディア論」の配当学期を「3前」から「3後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「チーム援助論」の配当学期を「3前」から「3後」に変更
- ・ 担当者の職位変更のため、「乳幼児心理学」の専任教員等の配置を「講師1」から「兼1」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「子どもの理解と援助」の配当学期を「3前」から「3後」に変更
- ・ 担当者の職位変更及び追加のため、「子ども理解と援助」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」「兼1」に変更
- ・ 担当者の職位変更のため、「発達援助論」の専任教員等の配置を「准教授0」「講師1」から「准教授1」「講師0」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「器楽表現基礎Ⅰ」の配当学期を「1前」から「1後」に変更

- ・ 担当科目の時間割変更のため、「器楽表現基礎Ⅱ」の配当学期を「2前」から「2後」に変更
- ・ 担当者変更のため、「器楽表現基礎Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「子ども家庭福祉」の専任教員等の配置を「准教授1」「兼0」から「准教授0」「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「社会的養護Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」「兼0」から「准教授0」「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「保育実地研究Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「教授1」「兼1」に変更
- ・ 担当者追加のため、「器楽伴奏法Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」「兼0」から「教授1」「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「器楽伴奏法Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」「兼0」から「教授0」「兼1」に変更
- ・ 担当者変更のため、「社会的養護Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」「兼0」から「准教授0」「兼1」に変更
- ・ 担当者の職位変更のため、「子ども家庭支援の心理学」の専任教員等の配置を「准教授0」「講師1」から「准教授1」「講師0」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「乳児保育Ⅱ」の配当学期を「3前」から「3後」に変更
- ・ 申請時の誤記載のため、「保育実習Ⅰ施設実習」の配当年次を「3前」から「3通」に修正
- ・ 担当者追加のため、「保育実践研究」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授3」「准教授3」に変更
- ・ 申請時の誤記載のため、「保育実習Ⅱ保育所実習」の配当年次を「4後」から「4通」に修正
- ・ 履修者0名で未開講のため、選択科目「保育実習Ⅲ施設実習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「学校経営と学校図書館」の配当学期を「4後」から「4前」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「学校図書館メディアの構成」の配当学期を「4前・後」から「4後」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「学習指導と学校図書館」の配当学期を「4前・後」から「4前」に変更
- ・ 担当者追加のため、「読書と豊かな人間性」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更
- ・ 担当科目の時間割変更のため、「情報メディアの活用」の配当学期を「4前・後」から「4前」に変更

- (注) ・ 2(1)ー① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
42 科目	170 科目	31 科目	243 科目	39 科目 [Δ3]	175 科目 [5]	31 科目 [0]	245 科目 [2]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：Δ1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	教育フィールド研究Ⅰ	1	2	専門	選択	コロナの影響で実習先が確保できないため。
2	教育フィールド研究Ⅱ	1	3	専門	選択	コロナの影響で実習先が確保できないため。
3	スポーツ・レクリエーションⅠ	1	3	体育	自由	感染症対策に留意した授業運営が困難なため。
4	スポーツ・レクリエーションⅡ	1	3	体育	自由	感染症対策に留意した授業運営が困難なため。

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	発達障害児の心理臨床	2	3	専門	選択	教職課程認定審査の指摘による
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目については、卒業要件に含まない選択科目または自由科目であり、学生の履修に不都合は生じない。学生に対しては、大学ホームページ及び時間割表により未開講となることを周知している。
 廃止科目については、教職課程認定審査の指摘によって廃止した。代わりとなる科目を別途開設しており、学生の履修に不都合は生じていない。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{5}{243} = \boxed{2.05} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区分		内容				備考			
(1) 校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	※校地等(その他) ①緑地借用地 4,796.0㎡ -借用期間- 2年 ②緑地駐輪場借用地 4,965.0㎡ -借用期間- 2年 ③駐車場借用地 2,719.0㎡ 借用期間 3年 ④駐車場借用地 570㎡ 借用期間 3年 ⑤駐輪場借用地 2,058.0㎡ 借用期間 3年 東京あだち校舎開校による数値変更			
	校舎敷地	204,149.09 159,377.00㎡	㎡	㎡	204,149.09 159,377.00㎡				
	運動場用地	62,918.82 58,846.00㎡	㎡	㎡	62,918.82 58,846.00㎡				
	小計	267,067.91 218,223.00㎡	㎡	㎡	267,067.91 218,223.00㎡				
	その他	15,108.00㎡	㎡	㎡	15,108.00㎡				
	合計	282,175.91 233,331.00㎡	㎡	㎡	282,175.91 233,331.00㎡				
(2) 校舎	専用	100426.45 96,472.42 75,081.64㎡ 100426.45 (96,472.42 75,081.64㎡)	0㎡ (0 ㎡)	0㎡ (0 ㎡)	100426.45 96,472.42 75,081.64㎡ 100426.45 (96,472.42 75,081.64㎡)	大学全体 東京あだち校舎開校による数値変更 (3) 2022/7 越谷校舎14号館開設による数値変更			
	講義室	165 150 127室	演習室 58 47室	実験実習室 74室	情報処理学習施設 23 19室 (補助職員 22 20 18人)	語学学習施設 12 13 8室 (補助職員 3 + 3人) 大学全体 東京あだち校舎開校による数値変更 (3) 人事配置の変更のため (3) 人事配置の変更のため (4)			
(3) 教室等	新設学部等の名称	室数			大学全体 東京あだち校舎開校による数値変更 (3) 専任教員退職による室数変更 (4)				
	教育学部 発達教育課程	14 16 10 室							
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図書 [うち外国書]	学術雑誌 [うち外国書]	電子ジャーナル [うち外国書]	視聴覚資料	機械・器具	標本	学部単位での特定不能のため、大学全体の数 東京あだち校舎開校による数値変更 (3) 書籍の受入れ等のため (4) 書籍等の受入、除籍のため (5)	
		冊	種	点	点	点	点		
	発達教育課程	722,559 [72,293] (725,052 (75,044)) (710,832 (76,140))	8,824 [1,271] (8,850 (1,272)) (8,170 (1,746))	7,217 [5,612] (7,355 (5,732)) (7,457 (5,940))	13,248 (13,118) (11,165)	()	()		
		722,559 [72,293] (725,052 (75,044)) (710,832 (76,140))	8,824 [1,271] (8,850 (1,272)) (8,170 (1,746))	7,217 [5,612] (7,355 (5,732)) (7,457 (5,940))	13,248 (13,118) (11,165)	()	()		
	計	722,559 [72,293] (725,052 (75,044)) (710,832 (76,140))	8,824 [1,271] (8,850 (1,272)) (8,170 (1,746))	7,217 [5,612] (7,355 (5,732)) (7,457 (5,940))	13,248 (13,118) (11,165)	()	()		
		722,559 [72,293] (725,052 (75,044)) (710,832 (76,140))	8,824 [1,271] (8,850 (1,272)) (8,170 (1,746))	7,217 [5,612] (7,355 (5,732)) (7,457 (5,940))	13,248 (13,118) (11,165)	()	()		
(6) 図書館	面積	閲覧座席数		収納可能冊数		大学全体 東京あだち校舎開校による数値変更 (3) 湘南校舎館内の座席配置換えのため (4) 閲覧座席数 越谷・湘南 館内の座席配置換えのため (5) 収容可能冊数 昨年度未計上分を計上、1000冊未満の扱い変更により (5)			
	10,270.67㎡ 8,185.47㎡	1,228席 1,238席	1,243席 1,002席	717,000冊 716,000冊	608,000冊				
(7) 体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体 東京あだち校舎開校による数値変更 (3)			
	7,427.81 5,127.37㎡	プール		弓道場					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	届出学部全体 図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費(運用コスト含む)を含む。 学則変更のため (5)
		教員1人当り研究費等	300千円	300千円	図書購入費	4,470千円	4,101千円	4,101千円	
	共同研究費等	6,030千円	5,670千円	設備購入費	14,474千円	53,492千円	15,795千円		
	学生1人当り納付金	第1年次 1,397千円 1,387千円	第2年次 1,129千円 1,119千円	第3年次 1,141千円 1,131千円	第4年次 1,153千円 1,143千円	第5年次 千円	第6年次 千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要	補助金収入、手数料収入、資産運用収入、事業収入、雑収入等							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和5年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(5)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	文教大学										平均入学定員超過率0.7倍以下の学科数	0	平均入学定員超過率1.15倍以上の学科数	1	収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	3
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考					
	年	人	年次人	人		倍	倍	倍	倍	年度	年度							
教育学部 学校教育課程	4	200	-	800	学士(教育学)	1.12	-	1.18	-	-	昭和44年度	埼玉県越谷市大字南荻島字出津	令和2年4月入学定員減(△50)					
心理教育課程	4	-	-	-	学士(教育学)	-	-	-	-	-	平成15年度	同上	令和2年4月学生募集停止					
発達教育課程	4	150	-	600	学士(教育学)	1.05	-	1.04	-	-	令和2年度	同上	令和2年4月設置					
人間科学部 人間科学科	4	140	-	560	学士(人間科学)	1.08	-	1.08	-	-	昭和51年度	同上						
臨床心理学科	4	120	-	480	学士(人間科学)	1.09	-	1.10	-	-	平成10年度	同上						
心理学科	4	140	-	560	学士(人間科学)	1.07	-	1.07	-	-	平成20年度	同上						
文学部 日本語日本文学科	4	120	-	480	学士(文学)	1.03	-	1.04	-	-	昭和62年度	同上	平成29年度4月入学定員減(△10)					
英米語英米文学科	4	100	-	400	学士(文学)	0.92	-	0.90	-	-	昭和62年度	同上	平成29年度4月入学定員減(△30)					
中国語中国文学科	4	70	-	280	学士(文学)	1.08	-	1.02	-	-	昭和62年度	同上	平成29年度4月入学定員減(△30)					
外国語学科	4	70	-	280	学士(文学)	0.81	-	0.78	-	-	平成29年度	同上	平成29年4月設置					
情報学部 情報システム学科	4	95	-	380	学士(情報学)	1.16	-	1.16	-	-	昭和55年度	神奈川県茅ヶ崎市行谷1100番地	平成26年4月入学定員減(△55)					
情報社会学科	4	95	-	380	学士(情報学)	0.97	-	0.99	-	-	平成26年度	同上	平成26年4月設置					
メディア表現学科	4	95	-	380	学士(情報学)	1.12	-	1.13	-	-	平成26年度	同上	平成26年4月設置					
広報学科	4	-	-	-	学士(情報学)	-	-	-	-	-	昭和55年度	同上	平成26年4月学生募集停止、平成31年4月廃止					
経営情報学科	4	-	-	-	学士(情報学)	-	-	-	-	-	昭和55年度	同上	平成26年4月学生募集停止、平成31年4月廃止					
健康栄養学部 管理栄養学科	4	100	-	400	学士(栄養学)	0.95	-	0.96	-	-	平成22年度	同上						
国際学部 国際理解学科	4	120	-	480	学士(国際学)	1.12	-	1.15	-	-	平成12年度	東京都足立区花畑5丁目6番1	令和3年4月移転					
国際観光学科	4	125	-	500	学士(国際学)	1.10	-	1.12	-	-	平成12年度	同上	令和3年4月移転					
経営学部 経営学科	4	165	-	660	学士(経営学)	1.13	-	1.13	-	-	平成26年度	同上	平成26年4月設置令和3年4月移転					
大学全体	-	1905	-	7620	-	1.05	-	-	-	-	-	-						

大学の名称	文教大学大学院										平均入学定員超過率0.7倍以下の学科数	6	平均入学定員超過率1.15倍以上の学科数	0	収容定員充足率0.7倍以下の学科数	6	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	1
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考					
	年	人	年次人	人		倍	倍	倍	倍	年度	年度							
人間科学研究科 臨床心理学専攻(博士課程)	3	2	-	6	博士(心理学)	0.00	-	0.00	-	-	平成12年度	埼玉県越谷市南荻島3337番地						
臨床心理学専攻(修士課程)	2	20	-	40	修士(心理学)	0.65	-	0.67	-	-	平成5年度	同上						
人間科学専攻(修士課程)	2	10	-	20	修士(人間科学)	0.60	-	0.60	-	-	平成17年度	同上						
言語文化研究科 言語文化専攻(博士課程)	3	2	-	6	博士(文学)	0.33	-	0.50	-	-	平成24年度	同上						
言語文化専攻(修士課程)	2	10	-	20	修士(文学)	0.65	-	0.65	-	-	平成11年度	同上						
教育学研究科 学校教育専攻(修士課程)	2	10	-	20	修士(学校教育)	0.40	-	0.35	-	-	平成19年度	同上						
情報学研究科 情報学専攻(修士課程)	2	6	-	12	修士(情報学)	0.83	-	0.83	-	-	平成17年度	神奈川県茅ヶ崎市行谷1100番地						
国際協力学研究科 国際協力学専攻(修士課程)	2	-	-	-	修士(国際協力学)	-	-	-	-	-	平成17年度	同上	平成27年4月学生募集停止平成28年10月廃止					
国際学研究科 国際学専攻(修士課程)	2	5	-	10	修士(国際学)	1.10	-	1.30	-	-	平成27年度	東京都足立区花畑5丁目6番1号	平成27年4月設置令和3年4月移転					
大学全体	-	65	-	134	-	0.64	-	0.63	-	-	-	-						

5 教員組織の状況

<教育学部 発達教育課程>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

		【令和2年度】		【令和3年度】		【令和4年度】		【令和5年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		
専	教授	会沢 信彦 (54) <令和2年10月> 教育学修士※	専	会沢 信彦 (54) <令和2年10月> 教育学修士※	専	会沢 信彦 (55) <令和2年10月> 教育学修士※	専	会沢 信彦 (56) <令和2年10月> 教育学修士※	専	会沢 信彦 (57) <令和2年10月> 教育学修士※
		カウンセリング 総合講座Ⅱ※ カウンセリング演習 専門演習A 教育相談の理論と方法(幼児理解を含む) 卒業研究 保育・教職実践演習(幼・小)		カウンセリング 総合講座Ⅱ※ カウンセリング演習 専門演習A 教育相談の理論と方法(幼児理解を含む) 教育相談の理論と方法 卒業研究 保育・教職実践演習(幼・小)		カウンセリング 総合講座Ⅱ※ カウンセリング演習 専門演習A 教育相談の理論と方法(幼児理解を含む) 教育相談の理論と方法 卒業研究 保育・教職実践演習(幼・小)		カウンセリング 総合講座Ⅱ※ カウンセリング演習 専門演習A 教育相談の理論と方法(幼児理解を含む) 教育相談の理論と方法 卒業研究 保育・教職実践演習(幼・小)		カウンセリング 総合講座Ⅱ※ カウンセリング演習 専門演習A 教育相談の理論と方法(幼児理解を含む) 教育相談の理論と方法 卒業研究 保育・教職実践演習(幼・小)
専	教授	石川 洋子 (66) <令和2年4月> 家政学修士	専	石川 洋子 (66) <令和2年4月> 家政学修士	専	石川 洋子 (67) <令和2年4月> 家政学修士	専	石川 洋子 (68) <令和2年4月> 家政学修士	専	石川 洋子 (69) <令和2年4月> 家政学修士
		保育原理 総合講座Ⅱ※ 保育実地研究Ⅰ 保育者論 子ども家庭支援論 保育の計画と評価 保育実践研究 子育て支援 保育内容「人間関係」の指導法 保育内容総論 専門演習A 卒業研究 保育実習Ⅰ 保育所実習 保育実習Ⅱ 保育所実習 保育実地研究Ⅱ		保育原理 総合講座Ⅱ※ 保育実地研究Ⅰ 保育者論 子ども家庭支援論 保育の計画と評価 保育実践研究 子育て支援 保育内容「人間関係」の指導法 保育内容総論 専門演習A 卒業研究 保育実習Ⅰ 保育所実習 保育実習Ⅱ 保育所実習 保育実地研究Ⅱ		保育原理 総合講座Ⅱ※ 保育実地研究Ⅰ 保育者論 子ども家庭支援論 保育の計画と評価 保育実践研究 子育て支援 保育内容「人間関係」の指導法 保育内容総論 専門演習A 卒業研究 保育実習Ⅰ 保育所実習 保育実習Ⅱ 保育所実習 保育実地研究Ⅱ		保育原理 総合講座Ⅱ※ 保育実地研究Ⅰ 保育者論 子ども家庭支援論 保育の計画と評価 保育実践研究 子育て支援 保育内容「人間関係」の指導法 保育内容総論 専門演習A 卒業研究 保育実習Ⅰ 保育所実習 保育実習Ⅱ 保育所実習 保育実地研究Ⅱ		保育原理 総合講座Ⅱ※ 保育実地研究Ⅰ 保育者論 子ども家庭支援論 保育の計画と評価 保育実践研究※ 子育て支援 保育内容「人間関係」の指導法 保育内容総論 専門演習A 卒業研究 保育実習Ⅰ 保育所実習 保育実習Ⅱ 保育所実習 保育実地研究Ⅱ 保育・教職実践演習(幼・小)
専	教授	井上(相川) 清子 (55) <令和2年4月> 博士(医学)	専	井上(相川) 清子 (55) <令和2年4月> 博士(医学)						
		臨床心理学 総合講座Ⅱ※ 心理アセスメント実習Ⅰ 心理アセスメント実習Ⅱ 心理療法		臨床心理学 総合講座Ⅱ※ 心理アセスメント実習Ⅰ 心理アセスメント実習Ⅱ 心理療法						
専	教授	小倉 隆一郎 (69) <令和2年4月> 教育学修士	専	小倉 隆一郎 (69) <令和2年4月> 教育学修士						
		教科概説「音楽」 器楽表現基礎Ⅰ 総合講座Ⅱ※ 音楽科教育 幼児と表現A(音楽) 器楽伴奏法Ⅱ 器楽伴奏法Ⅰ 専門演習B 卒業研究		教科概説「音楽」 器楽表現基礎Ⅰ 総合講座Ⅱ※ 音楽科教育 幼児と表現A(音楽) 器楽伴奏法Ⅱ 器楽伴奏法Ⅰ 専門演習B 卒業研究						
専	教授	小野里(小林) 美帆 (49) <令和2年4月> 博士(心身障害学)	専	小野里(小林) 美帆 (49) <令和2年4月> 博士(心身障害学)	専	小野里(小林) 美帆 (50) <令和2年4月> 博士(心身障害学)	専	小野里(小林) 美帆 (51) <令和2年4月> 博士(心身障害学)	専	小野里(小林) 美帆 (52) <令和2年4月> 博士(心身障害学)
		特別支援教育概論※ 障害児の心理と発達 知的障害・重複障害児の心理と行動 総合講座Ⅱ※ 知的障害・発達障害児の心理臨床 知的障害児の行動理解 発達障害児の心理臨床 障害児保育 心理検査法 専門演習A 卒業研究 障害児の個別指導計画		特別支援教育概論※ 知的障害児の発達と心理 総合講座Ⅱ※ 発達障害・重複障害児教育総論※ 知的障害児の行動理解 障害児保育 知的障害児の心理アセスメント 知的障害児の指導 専門演習A 卒業研究 障害児の個別指導計画		特別支援教育概論※ 知的障害児の発達と心理 総合講座Ⅱ※ 発達障害・重複障害児教育総論※ 知的障害児の行動理解 障害児保育 知的障害児の心理アセスメント 知的障害児の指導 専門演習A 卒業研究 障害児の個別指導計画		特別支援教育概論※ 知的障害児の発達と心理 総合講座Ⅱ※ 発達障害・重複障害児教育総論※ 知的障害児の行動理解 障害児保育 知的障害児の心理アセスメント 知的障害児の指導 専門演習C 卒業研究 障害児の個別指導計画		特別支援教育概論※ 知的障害児の発達と心理 総合講座Ⅱ※ 発達障害・重複障害児教育総論※ 知的障害児の行動理解 障害児保育 知的障害児の心理アセスメント 知的障害児の指導 専門演習C 卒業研究 障害児の個別指導計画
				専	小畑 千尋 (50) <令和3年4月> 博士(教育学)	専	小畑 千尋 (51) <令和3年4月> 博士(教育学)	専	小畑 千尋 (52) <令和3年4月> 博士(教育学)	
					教科概説「音楽」 器楽表現基礎Ⅰ 音楽科教育 幼児と表現A(音楽) 器楽伴奏法Ⅱ 器楽伴奏法Ⅰ 専門演習B 卒業研究		教科概説「音楽」 器楽表現基礎Ⅰ 音楽科教育 幼児と表現A(音楽) 器楽伴奏法Ⅱ 器楽伴奏法Ⅰ 専門演習D 卒業研究		教科概説「音楽」 器楽表現基礎Ⅰ 音楽科教育 幼児と表現A(音楽) 器楽伴奏法Ⅰ 専門演習D 卒業研究 保育実践研究※	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	小幡 肇 (65) <令和2年4月> 修士(教育学)	教科概説「生活」 幼児と環境 総合講座Ⅱ※ 教育課題演習 幼小接続教育内容論A 生活科教育 教育実践研究 生活科・総合的学習教育論 保育内容「環境」の指導法 専門演習B 卒業研究	専	教授	小幡 肇 (65) <令和2年4月> 修士(教育学)	教科概説「生活」 幼児と環境 総合講座Ⅱ※ 教育課題演習 幼小接続教育内容論A 教育実践研究 生活科・総合的学習教育論 保育内容「環境」の指導法 専門演習B 卒業研究	専	教授	小幡 肇 (66) <令和2年4月> 修士(教育学)	教科概説「生活」 幼児と環境 総合講座Ⅱ※ 幼小接続教育内容論A 教育実践研究 生活科・総合的学習教育論 保育内容「環境」の指導法 専門演習B 卒業研究	専	教授	小幡 肇 (68) <令和2年4月> 修士(教育学)	教科概説「生活」 幼児と環境 幼小接続教育内容論A 教育実践研究 生活科・総合的学習教育論 保育内容「環境」の指導法 専門演習B 卒業研究
専	教授	小林 稔 (56) <令和2年4月> 教育学修士	教科概説「体育」 体育科教育 専門演習B 小学校教育実地研究 卒業研究	専	教授	小林 稔 (56) <令和2年4月> 教育学修士	教科概説「体育」 体育科教育 専門演習B 小学校教育実地研究 卒業研究	専	教授	小林 稔 (57) <令和2年4月> 教育学修士	教科概説「体育」 体育科教育 専門演習B 小学校教育実地研究 卒業研究 運動と健康Ⅱ	専	教授	小林 稔 (58) <令和2年4月> 教育学修士	教科概説「体育」 体育科教育 専門演習C 小学校教育実地研究 卒業研究
専	教授	佐々木 順二 (47) <令和2年4月> 博士(心身障害学)	特別支援教育概論※ 障害児教育総論 障害児教育思想史 障害児教育の歴史 障害児福祉学 障害児教育方法 専門演習B 卒業研究 障害児教育実地研究	専	教授	佐々木 順二 (47) <令和2年4月> 博士(心身障害学)	特別支援教育概論※ 障害児教育総論 障害児教育思想史 障害児教育の歴史 障害児福祉学 専門演習B 卒業研究 障害児教育実地研究	専	教授	佐々木 順二 (48) <令和2年4月> 博士(心身障害学)	特別支援教育概論※ 障害児教育総論 障害児教育思想史 障害児教育の歴史 障害児福祉学 専門演習B 卒業研究 障害児教育実地研究 総合講座Ⅱ※	専	教授	佐々木 順二 (49) <令和2年4月> 博士(心身障害学)	特別支援教育概論※ 障害児教育総論 障害児教育思想史 障害児教育の歴史 障害児福祉学 専門演習D 卒業研究 障害児教育実地研究 聴覚障害児教育総論
専	教授	高井 和夫 (49) <令和2年4月> 博士(体育科学)	運動と健康Ⅰ 基礎演習 運動と健康Ⅱ 教科概説「体育」 幼児と健康 総合講座Ⅱ※ 身体表現演習 幼稚園教育実習Ⅰ 幼稚園教育実習Ⅱ 保育内容「健康」の指導法 専門演習C 卒業研究	専	教授	高井 和夫 (49) <令和2年4月> 博士(体育科学)	運動と健康Ⅰ 基礎演習 運動と健康Ⅱ 教科概説「体育」 幼児と健康 総合講座Ⅱ※ 身体表現演習 幼小教育実習Ⅰ 幼小教育実習Ⅱ 幼小教育実習Ⅲ 保育内容「健康」の指導法 専門演習C 卒業研究	専	教授	高井 和夫 (50) <令和2年4月> 博士(体育科学)	運動と健康Ⅰ 教科概説「体育」 幼児と健康 総合講座Ⅱ※ 身体表現演習 幼小教育実習Ⅰ 幼小教育実習Ⅱ 幼小教育実習Ⅲ 保育内容「健康」の指導法 専門演習C 卒業研究	専	教授	高井 和夫 (51) <令和2年4月> 博士(体育科学)	教科概説「体育」 幼児と健康 身体表現演習 幼小教育実習Ⅰ 幼小教育実習Ⅱ 幼小教育実習Ⅲ 保育内容「健康」の指導法 専門演習E 卒業研究
専	教授	太郎良 信 (68) <令和2年4月> 教育学修士※	教育原理 教職概論 総合講座Ⅱ※ 専門演習A 卒業研究	専	教授	太郎良 信 (68) <令和2年4月> 教育学修士※	教育原理 教職概論 総合講座Ⅱ※ 専門演習A 卒業研究	専	教授	太郎良 信 (69) <令和2年4月> 教育学修士※	教育原理 教職概論 総合講座Ⅱ※ 専門演習A 卒業研究				
専	教授	成田 奈緒子 (57) <令和2年4月> 博士(医学)	特別支援教育概論※ 子どもの保健 病弱児・知的障害児の生理と病理 小児保健学 肢体不自由児の生理と病理 病弱・重複障害児の心理と指導 専門演習C 卒業研究	専	教授	成田 奈緒子 (57) <令和2年4月> 博士(医学)	特別支援教育概論※ 子どもの保健 病弱児の心理・生理・病理 小児保健学 肢体不自由児の心理・生理・病理※ 専門演習C 卒業研究 知的障害児の生理・病理	専	教授	成田 奈緒子 (58) <令和2年4月> 博士(医学)	特別支援教育概論※ 子どもの保健 病弱児の心理・生理・病理 小児保健学 肢体不自由児の心理・生理・病理※ 専門演習C 卒業研究 知的障害児の生理・病理	専	教授	成田 奈緒子 (59) <令和2年4月> 博士(医学)	特別支援教育概論※ 子どもの保健 病弱児の心理・生理・病理 小児保健学 肢体不自由児の心理・生理・病理※ 専門演習B 卒業研究 知的障害児の生理・病理 総合講座Ⅵ※
専	教授	藤森 裕治 (59) <令和2年4月> 博士(教育学)	教科概説「国語」 幼児と言葉 幼小接続教育内容論B 国語科教育 教科・教材論 保育内容「言葉」の指導法 専門演習C 卒業研究	専	教授	藤森 裕治 (59) <令和2年4月> 博士(教育学)	教科概説「国語」 幼児と言葉 幼小接続教育内容論B 国語科教育 教科・教材論 専門演習C 卒業研究	専	教授	藤森 裕治 (60) <令和2年4月> 博士(教育学)	教科概説「国語」 幼児と言葉 幼小接続教育内容論B 国語科教育 教科・教材論 専門演習C 卒業研究 基礎演習 教育課題演習 総合講座Ⅱ※	専	教授	藤森 裕治 (61) <令和2年4月> 博士(教育学)	教科概説「国語」 幼児と言葉 幼小接続教育内容論B 国語科教育 教科・教材論 専門演習D 卒業研究 基礎演習
専	教授	八藤後 忠夫 (67) <令和2年4月> 保健学修士※	語りの技法 精神医学Ⅱ 精神医学Ⅰ 特別支援教育概論※ 総合講座Ⅱ※ 障害児教育社会学 専門演習D 卒業研究 障害児教育実習	専	教授	八藤後 忠夫 (67) <令和2年4月> 保健学修士※	語りの技法 精神医学Ⅱ 精神医学Ⅰ 特別支援教育概論※ 総合講座Ⅱ※ 障害児教育社会学 専門演習D 卒業研究 障害児教育実習	専	教授	八藤後 忠夫 (68) <令和2年4月> 保健学修士※	語りの技法 精神医学Ⅱ 特別支援教育概論※ 障害児教育社会学 専門演習D 卒業研究 障害児教育実習	専	教授	八藤後 忠夫 (69) <令和2年4月> 保健学修士※	語りの技法 精神医学Ⅱ 特別支援教育概論※ 障害児教育社会学 専門演習A 卒業研究 障害児教育実習
専	准教授	浅野 信彦 (47) <令和2年4月> 修士(教育学)※	総合講座Ⅱ※ 教育フィールド研究Ⅰ 教育フィールド研究Ⅱ 教育方法の理論と実践 初等連携カリキュラム論 教育課程概論 学習指導論 専門演習D 卒業研究	専	教授	浅野 信彦 (47) <令和2年4月> 修士(教育学)※	総合講座Ⅱ※ 教育フィールド研究Ⅰ 教育フィールド研究Ⅱ 教育方法の理論と実践 初等連携カリキュラム論 教育課程概論 学習指導論 専門演習D 卒業研究	専	教授	浅野 信彦 (48) <令和2年4月> 修士(教育学)※	総合講座Ⅱ※ 教育フィールド研究Ⅱ 教育方法の理論と実践 初等連携カリキュラム論 教育課程概論 学習指導論 専門演習D 卒業研究	専	教授	浅野 信彦 (49) <令和2年4月> 修士(教育学)※	教育方法の理論と実践 初等連携カリキュラム論 教育課程概論 学習指導論 専門演習A 卒業研究
専	教授	浅野 信彦 (50) <令和2年4月> 修士(教育学)※	教育方法の理論と実践 初等連携カリキュラム論 教育課程概論 学習指導論 専門演習A 卒業研究	専	教授	浅野 信彦 (50) <令和2年4月> 修士(教育学)※	教育方法の理論と実践 初等連携カリキュラム論 教育課程概論 学習指導論 専門演習A 卒業研究								

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	大月 和彦 (54) <令和2年10月> 修士(社会福祉学)	総合講座Ⅱ※ 保育実地研究Ⅰ 子ども家庭福祉 社会的養護Ⅰ 社会福祉概論 社会的養護Ⅱ 保育実習Ⅰ施設実習 専門演習E 卒業研究 保育実習Ⅲ施設実習	専	准教授	大月 和彦 (54) <令和2年10月> 修士(社会福祉学)	総合講座Ⅱ※ 保育実地研究Ⅰ 子ども家庭福祉 社会的養護Ⅰ 社会福祉概論 社会的養護Ⅱ 保育実習Ⅰ施設実習 専門演習E 卒業研究 保育実習Ⅲ施設実習	専	准教授	大月 和彦 (55) <令和2年10月> 修士(社会福祉学)	社会福祉概論 社会的養護Ⅱ 保育実習Ⅰ施設実習 専門演習E 卒業研究 保育実習Ⅲ施設実習	専	准教授	大月 和彦 (56) <令和2年10月> 修士(社会福祉学)	社会福祉概論 専門演習B 卒業研究 保育実習Ⅲ施設実習
専	准教授	小野澤 美明子 (60) <令和2年4月> 修士(教育学)	教科概説「生活」 幼児と人間関係 生活科教育 専門演習D 卒業研究	専	准教授	小野澤 美明子 (60) <令和2年4月> 修士(教育学)	教科概説「生活」 幼児と人間関係 生活科教育 専門演習D 卒業研究	専	准教授	小野澤 美明子 (61) <令和2年4月> 修士(教育学)	教科概説「生活」 幼児と人間関係 生活科教育 専門演習D 卒業研究 総合講座Ⅱ※	専	准教授	小野澤 美明子 (62) <令和2年4月> 修士(教育学)	教科概説「生活」 幼児と人間関係 生活科教育 専門演習C 卒業研究 保育実践研究※ 教育課題演習
専	准教授	佐藤 晋平 (39) <令和2年4月> 博士(教育学)	教育行財政(教育法規を含む) 学校教育論 専門演習E 卒業研究 小学校教育実習	専	准教授	佐藤 晋平 (39) <令和2年4月> 博士(教育学)	教育行財政(教育法規を含む) 学校教育論 専門演習E 卒業研究 幼小教育実習Ⅲ 幼小教育実習Ⅰ 幼小教育実習Ⅱ	専	准教授	佐藤 晋平 (40) <令和2年4月> 博士(教育学)	教育行財政(教育法規を含む) 学校教育論 専門演習E 卒業研究 幼小教育実習Ⅲ 幼小教育実習Ⅰ 幼小教育実習Ⅱ 総合講座Ⅱ※	専	准教授	佐藤 晋平 (41) <令和2年4月> 博士(教育学)	教育行財政(教育法規を含む) 学校教育論 専門演習C 卒業研究 幼小教育実習Ⅲ 教育原理 教職概論
専	准教授	宮野 周 (41) <令和2年4月> 修士(学校教育学)	教科概説「図画工作」 幼児と表現B(図画工作) 図画工作科教育 造形表現演習 保育内容「表現」の指導法 専門演習E 卒業研究	専	准教授	宮野 周 (41) <令和2年4月> 修士(学校教育学)	教科概説「図画工作」 幼児と表現B(図画工作) 図画工作科教育 造形表現演習 保育内容「表現」の指導法 専門演習E 卒業研究	専	准教授	宮野 周 (42) <令和2年4月> 修士(学校教育学)	教科概説「図画工作」 幼児と表現B(図画工作) 図画工作科教育 造形表現演習 保育内容「表現」の指導法 専門演習E 卒業研究 基礎演習 総合講座Ⅱ※	専	准教授	宮野 周 (43) <令和2年4月> 修士(学校教育学)	教科概説「図画工作」 幼児と表現B(図画工作) 図画工作科教育 造形表現演習 保育内容「表現」の指導法 専門演習F 卒業研究 基礎演習 保育実習Ⅰ施設実習
専	講師	桑原(泉水) 千明 (37) <令和2年4月> 修士(心理学)	心理学概論 乳幼児心理学 教育心理学概論 発達と学習の心理学Ⅰ(パーソナリティと社会性) 教育心理学基礎実験 子ども家庭支援の心理学 発達援助論 子どもの理解と援助 教育心理学研究法 卒業研究 保育・教職実践演習(幼・小)	専	講師	桑原(泉水) 千明 (37) <令和2年4月> 修士(心理学)	心理学概論 乳幼児心理学 教育心理学概論 教育心理学基礎実験 子ども家庭支援の心理学 発達援助論 子どもの理解と援助 教育心理学研究法 卒業研究 保育・教職実践演習(幼・小)	専	准教授	桑原(泉水) 千明 (38) <令和2年4月> 修士(心理学)	心理学概論 乳幼児心理学 教育心理学概論 教育心理学基礎実験 子ども家庭支援の心理学 発達援助論 子どもの理解と援助 教育心理学研究法 卒業研究 保育・教職実践演習(幼・小) 総合講座Ⅱ※	専	准教授	桑原(泉水) 千明 (39) <令和2年4月> 修士(心理学)	心理学概論 乳幼児心理学 教育心理学概論 教育心理学基礎実験 子ども家庭支援の心理学 発達援助論 子どもの理解と援助 教育心理学研究法 卒業研究 保育・教職実践演習(幼・小) 専門演習B
専	講師	清水 邦彦 (38) <令和2年4月> 修士(教育学)	情報基礎 基礎演習 教科概説「算数」 総合講座Ⅱ※ 教育課題演習 教育メディア論 教育と情報 算数科教育 卒業研究	専	講師	清水 邦彦 (38) <令和2年4月> 修士(教育学)	情報基礎 基礎演習 教科概説「算数」 総合講座Ⅱ※ 教育課題演習 教育メディア論 教育と情報 算数科教育 卒業研究	専	講師	清水 邦彦 (39) <令和2年4月> 修士(教育学)	情報基礎 教科概説「算数」 総合講座Ⅱ※ 教育メディア論 算数科教育 卒業研究 情報活用 総合講座Ⅲ※	専	講師	清水 邦彦 (40) <令和2年4月> 修士(教育学)	情報基礎 教科概説「算数」 教育メディア論 算数科教育 卒業研究 専門演習D 教育におけるICT活用
兼任	教授	石井 勉 (55) <令和2年4月> 修士(教育学)	数学 算数科教育	兼任	教授	石井 勉 (55) <令和2年4月> 修士(教育学)	数学 算数科教育	兼任	教授	石井 勉 (56) <令和2年4月> 修士(教育学)	数学 算数科教育	兼任	教授	石井 勉 (57) <令和2年4月> 修士(教育学)	数学 算数科教育
兼任	教授	石橋 昭良 (66) <令和2年4月> 教育学修士	心理学												
兼任	教授	出井 雅彦 (66) <令和2年4月> 博士(理学)	総合講座Ⅰ※	兼任	教授	出井 雅彦 (66) <令和2年4月> 博士(理学)	総合講座Ⅰ※								

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	大木(鈴木) 桃代 (55) <令和2年10月> 文学修士※	心理学
兼任	教授	大島 丈志 (46) <令和2年10月> 博士(文学)	文学
兼任	教授	岡村 達也 (65) <令和2年4月> 教育学修士	心理学
兼任	教授	加藤 理 (59) <令和2年10月> 博士(文学)	教育学 教育思想史 児童文化論 児童文化論
兼任	教授	金森 強 (59) <令和2年4月> 教育学修士	教科概説「英語」 英語教育
兼任	教授	紙 宏行 (62) <令和2年4月> 博士(文学)	総合講座V※
兼任	教授	久保村 里正 (51) <令和3年10月> 博士(学術)	鑑賞教育※
兼任	教授	佐藤 正伸 (52) <令和2年10月> 体育学修士	総合講座VII※
兼任	教授	白石 和夫 (66) <令和2年4月> 理学修士※	総合講座III※
兼任	教授	高橋 克巳 (56) <令和3年4月> 教育学修士※	生徒指導・進路指導
兼任	教授	田積 徹 (51) <令和2年4月> 博士(心理学)	心理学
兼任	教授	千葉 聡子 (59) <令和2年4月> 文学修士※	生涯学習論(ボランティア論を含む) 総合講座IV※ 教育社会学
兼任	教授	手嶋 将博 (57) <令和2年4月> 修士(教育学)※	国際理解教育 海外教育研修 海外教育実地研究
兼任	教授	豊泉 清浩 (63) <令和3年4月> 博士(教育学)	道徳教育の理論と方法
兼任	教授	長島 雅裕 (49) <令和2年4月> 博士(理学)	物理学 総合講座I※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	大木(鈴木) 桃代 (55) <令和2年10月> 文学修士※	心理学
兼任	教授	大島 丈志 (46) <令和2年10月> 博士(文学)	文学
兼任	教授	岡村 達也 (65) <令和2年4月> 教育学修士	心理学
兼任	教授	加藤 理 (59) <令和2年10月> 博士(文学)	教育学 教育思想史 児童文化論 児童文化論
兼任	教授	金森 強 (59) <令和2年4月> 教育学修士	教科概説「英語」 英語教育
兼任	教授	紙 宏行 (62) <令和2年4月> 博士(文学)	総合講座V※
兼任	教授	久保村 里正 (51) <令和3年10月> 博士(学術)	鑑賞教育※
兼任	教授	佐藤 正伸 (52) <令和2年10月> 体育学修士	総合講座VII※
兼任	教授	白石 和夫 (66) <令和2年4月> 理学修士※	総合講座III※
兼任	教授	高橋 克巳 (56) <令和3年4月> 教育学修士※	生徒指導・進路指導
兼任	教授	新井 立夫 (59) <令和3年4月> 商学士	生徒指導・進路指導※
兼任	教授	田積 徹 (51) <令和2年4月> 博士(心理学)	心理学
兼任	教授	千葉 聡子 (59) <令和2年4月> 文学修士※	生涯学習論(ボランティア論を含む) 総合講座IV※ 教育社会学
兼任	教授	手嶋 将博 (57) <令和2年4月> 修士(教育学)※	国際理解教育 海外教育研修 海外教育実地研究
兼任	教授	豊泉 清浩 (63) <令和3年4月> 博士(教育学)	道徳教育の理論と方法
兼任	教授	長島 雅裕 (49) <令和2年4月> 博士(理学)	物理学 総合講座I※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	大木(鈴木) 桃代 (56) <令和2年10月> 文学修士※	心理学
兼任	教授	大島 丈志 (46) <令和2年10月> 博士(文学)	文学 基礎演習 教育課題演習
兼任	教授	岡村 達也 (66) <令和2年4月> 教育学修士	心理学
兼任	教授	加藤 理 (60) <令和2年10月> 博士(文学)	教育学 教育思想史 児童文化論 基礎演習 教育課題演習
兼任	教授	金森 強 (60) <令和2年4月> 教育学修士	教科概説「英語」 英語教育 総合講座I※
兼任	教授	紙 宏行 (63) <令和2年4月> 博士(文学)	総合講座V※
兼任	教授	久保村 里正 (52) <令和3年10月> 博士(学術)	鑑賞教育※
兼任	教授	小嶋 英夫 (69) <令和3年4月> PhD in Applied Linguistics	英語IV 総合講座I※
兼任	教授	佐竹 郁夫 (56) <令和3年4月> 京大博士(理学)	総合講座III※
兼任	教授	佐藤 正伸 (53) <令和2年10月> 体育学修士	基礎演習 教育課題演習
兼任	教授	白石 和夫 (67) <令和2年4月> 理学修士※	総合講座III※ 教育課題演習
兼任	教授	高橋 克巳 (57) <令和3年4月> 教育学修士※	生徒指導・進路指導
兼任	教授	新井 立夫 (59) <令和3年4月> 商学士	生徒指導・進路指導※
兼任	教授	田積 徹 (52) <令和2年4月> 博士(心理学)	心理学
兼任	教授	千葉 聡子 (60) <令和2年4月> 文学修士※	生涯学習論(ボランティア論を含む) 総合講座IV※ 教育社会学 基礎演習 教育課題演習
兼任	教授	手嶋 将博 (58) <令和2年4月> 修士(教育学)※	国際理解教育 海外教育実地研究
兼任	教授	土肥 麻佐子 (65) <令和3年4月> 博士(学術)	教育課題演習 教科概説「家庭」
兼任	教授	豊泉 清浩 (64) <令和3年4月> 博士(教育学)	道徳教育の理論と方法
兼任	教授	長島 雅裕 (50) <令和2年4月> 博士(理学)	物理学
兼任	教授	永田 潤一郎 (58) <令和3年4月> 教育学修士	総合講座III※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	大木(鈴木) 桃代 (57) <令和2年10月> 文学修士※	総合講座VI※
兼任	教授	大島 丈志 (47) <令和2年10月> 博士(文学)	文学 教育課題演習
兼任	教授	岡村 達也 (67) <令和2年4月> 教育学修士	心理学
兼任	教授	加藤 理 (61) <令和2年10月> 博士(文学)	教育学 教育思想史 児童文化論 基礎演習 教育課題演習 専門演習F
兼任	教授	金森 強 (61) <令和2年4月> 教育学修士	教科概説「英語」 英語教育 総合講座I※
兼任	教授	紙 宏行 (64) <令和2年4月> 博士(文学)	総合講座V※
兼任	教授	久保村 里正 (53) <令和3年10月> 博士(学術)	鑑賞教育※
兼任	教授	佐藤 正伸 (54) <令和2年10月> 体育学修士	基礎演習 教育課題演習 総合講座II※
兼任	教授	白石 和夫 (68) <令和2年4月> 理学修士※	教育課題演習
兼任	教授	高橋 克巳 (58) <令和3年4月> 教育学修士※	生徒指導・進路指導
兼任	教授	新井 立夫 (60) <令和3年4月> 商学士	生徒指導・進路指導※
兼任	教授	田積 徹 (53) <令和2年4月> 博士(心理学)	心理学
兼任	教授	千葉 聡子 (61) <令和2年4月> 文学修士※	生涯学習論(ボランティア論を含む) 総合講座IV※ 教育社会学 基礎演習 教育課題演習
兼任	教授	手嶋 将博 (59) <令和2年4月> 修士(教育学)※	国際理解教育 海外教育実地研究
兼任	教授	土肥 麻佐子 (66) <令和3年4月> 博士(学術)	教育課題演習 教科概説「家庭」
兼任	教授	豊泉 清浩 (65) <令和3年4月> 博士(教育学)	道徳教育の理論と方法 専門演習E
兼任	教授	長島 雅裕 (51) <令和2年4月> 博士(理学)	物理学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	大木(鈴木) 桃代 (58) <令和2年10月> 文学修士※	総合講座VI※
兼任	教授	大島 丈志 (47) <令和2年10月> 博士(文学)	教育課題演習
兼任	教授	岡村 達也 (68) <令和2年4月> 教育学修士	心理学
兼任	教授	加藤 理 (62) <令和2年10月> 博士(文学)	教育学 教育思想史 児童文化論 基礎演習 教育課題演習 専門演習F 卒業研究
兼任	教授	金森 強 (62) <令和2年4月> 教育学修士	教科概説「英語」 英語教育 総合講座I※
兼任	教授	紙 宏行 (65) <令和2年4月> 博士(文学)	総合講座V※
兼任	教授	久保村 里正 (54) <令和3年10月> 博士(学術)	鑑賞教育※
兼任	教授	佐藤 正伸 (55) <令和2年10月> 体育学修士	基礎演習 総合講座II※
兼任	教授	高橋 克巳 (59) <令和3年4月> 教育学修士※	生徒指導・進路指導
兼任	教授	新井 立夫 (61) <令和3年4月> 商学士	生徒指導・進路指導※
兼任	教授	田積 徹 (54) <令和2年4月> 博士(心理学)	心理学
兼任	教授	千葉 聡子 (62) <令和2年4月> 文学修士※	生涯学習論(ボランティア論を含む) 総合講座IV※ 教育社会学 基礎演習 教育課題演習
兼任	教授	手嶋 将博 (60) <令和2年4月> 修士(教育学)※	国際理解教育 海外教育実地研究 専門演習F
兼任	教授	土肥 麻佐子 (67) <令和3年4月> 博士(学術)	教育課題演習 教科概説「家庭」
兼任	教授	豊泉 清浩 (66) <令和3年4月> 博士(教育学)	道徳教育の理論と方法
兼任	教授	長島 雅裕 (52) <令和2年4月> 博士(理学)	物理学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	中村 博一 (59) <令和2年4月> 文学修士※	兼任	教授	中村 博一 (59) <令和2年4月> 文学修士※	兼任	教授	中村 博一 (60) <令和2年4月> 文学修士※	兼任	教授	中村 博一 (61) <令和2年4月> 文学修士※	兼任	教授	中村 博一 (62) <令和2年4月> 文学修士※
		文化人類学			文化人類学			文化人類学			文化人類学			文化人類学
兼任	教授	中本 敬子 (48) <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	中本 敬子 (48) <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	中本 敬子 (48) <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	中本 敬子 (49) <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	中本 敬子 (50) <令和2年4月> 博士(文学)
		教育心理学概論 心理統計学 発達と学習の心理学Ⅱ(認知発達)			教育心理学概論 心理統計学 発達と学習の心理学Ⅱ(認知発達)			心理統計学 発達と学習の心理学Ⅱ(認知発達)			心理統計学 発達と学習の心理学Ⅱ(認知発達) 教育におけるICT活用 情報基礎			心理統計学 発達と学習の心理学Ⅱ(認知発達) 教育におけるICT活用
兼任	教授	福田 はぎの (69) <令和2年4月> 農学修士※	兼任	教授	福田 はぎの (69) <令和2年4月> 農学修士※									
		経済学 教科概説「家庭」			経済学 教科概説「家庭」									
						兼任	教授	峯村 操 (58) <令和3年10月> 音楽学士	兼任	教授	峯村 操 (59) <令和3年10月> 音楽学士	兼任	教授	峯村 操 (60) <令和3年10月> 音楽学士
								教育課題演習			教育課題演習			教育課題演習
兼任	教授	三木 一彦 (49) <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	三木 一彦 (49) <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	三木 一彦 (50) <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	三木 一彦 (51) <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	三木 一彦 (52) <令和2年4月> 博士(文学)
		地理学			地理学			地理学			地理学 総合講座Ⅲ※			地理学 総合講座Ⅲ※
兼任	教授	谷島 弘仁 (55) <令和3年4月> 博士(心理学)	兼任	教授	谷島 弘仁 (55) <令和3年4月> 博士(心理学)	兼任	教授	谷島 弘仁 (56) <令和3年4月> 博士(心理学)	兼任	教授	谷島 弘仁 (57) <令和3年4月> 博士(心理学)	兼任	教授	谷島 弘仁 (58) <令和3年4月> 博士(心理学)
		学校心理学			学校心理学			学校心理学			学校心理学			学校心理学
兼任	教授	山縣 朋彦 (64) <令和2年4月> 理学博士	兼任	教授	山縣 朋彦 (64) <令和2年4月> 理学博士	兼任	教授	山縣 朋彦 (65) <令和2年4月> 理学博士	兼任	教授	山縣 朋彦 (66) <令和2年4月> 理学博士	兼任	教授	山縣 朋彦 (67) <令和2年4月> 理学博士
		宇宙地球科学 総合講座Ⅰ※			宇宙地球科学 総合講座Ⅰ※			宇宙地球科学			宇宙地球科学			宇宙地球科学
兼任	教授	山下 英愛 (60) <令和2年4月> 博士(国際関係学)	兼任	教授	山下 英愛 (60) <令和2年4月> 博士(国際関係学)									
		総合講座Ⅴ※			総合講座Ⅴ※									
兼任	准教授	石黒 美男 (52) <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	石黒 美男 (52) <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	石黒 美男 (53) <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	石黒 美男 (54) <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	石黒 美男 (55) <令和2年4月> 修士(教育学)
		美術 鑑賞教育※			美術 鑑賞教育※			美術 鑑賞教育※			美術 鑑賞教育※			美術 鑑賞教育※
									兼任	教授	秋山 美栄子 (66) <令和4年10月> 修士(カウンセリング)	兼任	教授	秋山 美栄子 (67) <令和4年10月> 修士(カウンセリング)
											総合講座Ⅵ※			総合講座Ⅵ※
									兼任	教授	芦田川 祐子 (46) <令和4年10月> PhD(学術博士)	兼任	教授	芦田川 祐子 (47) <令和4年10月> PhD(学術博士)
											総合講座Ⅵ※			総合講座Ⅵ※
									兼任	教授	石井 智恵美 (67) <令和4年10月> 農学博士	兼任	教授	石井 智恵美 (68) <令和4年10月> 農学博士
											総合講座Ⅵ※			総合講座Ⅵ※
									兼任	教授	石原 俊一 (62) <令和4年10月> 博士(医学)	兼任	教授	石原 俊一 (63) <令和4年10月> 博士(医学)
											総合講座Ⅵ※			総合講座Ⅵ※
									兼任	教授	伊藤 裕康 (64) <令和4年10月> 博士(文学)	兼任	教授	伊藤 裕康 (65) <令和4年10月> 博士(文学)
											総合講座Ⅲ※			総合講座Ⅲ※
									兼任	教授	白井 啓介 (69) <令和4年10月> 博士(学術)			
											総合講座Ⅵ※			
									兼任	教授	田辺 尚子 (63) <令和4年10月>	兼任	教授	田辺 尚子 (64) <令和4年10月>
											Master of Arts In English Language Teaching 総合講座Ⅰ※			Master of Arts In English Language Teaching 総合講座Ⅰ※
									兼任	教授	寺澤 浩樹 (61) <令和4年10月> 博士(文学)	兼任	教授	寺澤 浩樹 (62) <令和4年10月> 博士(文学)
											総合講座Ⅵ※			総合講座Ⅵ※
									兼任	教授	中村 修也 (63) <令和4年10月>	兼任	教授	中村 修也 (64) <令和4年10月>
											総合講座Ⅲ※ 専門演習A			総合講座Ⅲ※
									兼任	教授	布柴 靖枝 (62) <令和4年10月> 博士(教育学)	兼任	教授	布柴 靖枝 (63) <令和4年10月> 博士(教育学)
											総合講座Ⅵ※			総合講座Ⅵ※
									兼任	教授	長谷川 清 (66) <令和4年10月> 文学修士	兼任	教授	長谷川 清 (67) <令和4年10月> 文学修士
											総合講座Ⅵ※			総合講座Ⅵ※
									兼任	教授	星野 晴彦 (56) <令和4年10月> 博士(医療福祉ジャーナリズム)	兼任	教授	星野 晴彦 (57) <令和4年10月> 博士(医療福祉ジャーナリズム)
											総合講座Ⅵ※			総合講座Ⅵ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	青木 詔司 (66) <令和4年4月> 文学修士	フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ
兼任	講師	赤池 秀代 (65) <令和4年4月> 文学士	トピックで学ぶ英語A トピックで学ぶ英語C
兼任	講師	天野 和彦 (56) <令和3年10月> 体育学修士	視覚障害児の指導
兼任	講師	荒井 直孝 (65) <令和3年4月> 芸術学修士	器楽表現基礎Ⅱ ピアノ基礎技能演習
兼任	講師	板倉 稔 (65) <令和2年10月> 音楽学士	音楽
兼任	講師	井上 知樹 (51) <令和2年4月> 修士(法学)	法律学
兼任	講師	鶴澤 和彦 (59) <令和2年4月> 哲学博士	論理学
兼任	講師	海老原 光子 (67) <令和3年10月> 経済学修士	子どもの健康と安全
兼任	講師	大石 昇 (63) <令和2年4月> 理学博士	生理学
兼任	講師	辻本(大澤) 佳菜子 (40) <令和4年10月> 修士(教育学)	子どもの食と栄養
兼任	講師	大坪 玲子 (52) <令和2年4月> 博士(学術)	宗教学
兼任	講師	大久 珠緒 (50) <令和2年4月> 文学修士	英語Ⅰ
兼任	講師	岡 真知子 (70) <令和2年10月> 学士(文学)	英語Ⅱ
兼任	講師	岡田 彩香 (40) <令和3年4月> 修士(文学)	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ
兼任	講師	岡田 和子 (60) <令和4年4月> 博士(文学)	ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ
兼任	講師	小川 治雄 (67) <令和2年4月> 理学博士	化学
兼任	講師	尾花 英昭 (63) <令和2年4月> 芸術学修士	音楽
兼任	講師	笠原 正宏 (60) <令和2年4月> 文学修士	情報A 情報B 情報E
兼任	講師	梶谷 雄二 (64) <令和4年4月> 文学博士	ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ
兼任	講師	金澤 貴之 (49) <令和4年4月> 修士(教育学)	聴覚障害児の指導

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	青木 詔司 (66) <令和4年4月> 文学修士	フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ
兼任	講師	赤池 秀代 (65) <令和4年4月> 文学士	トピックで学ぶ英語A トピックで学ぶ英語C
兼任	講師	天野 和彦 (56) <令和3年10月> 体育学修士	視覚障害児教育総論
兼任	講師	荒井 直孝 (65) <令和3年4月> 芸術学修士	器楽表現基礎Ⅱ ピアノ基礎技能演習
兼任	講師	板倉 稔 (65) <令和2年10月> 音楽学士	音楽
兼任	講師	井上 知樹 (51) <令和2年4月> 修士(法学)	法律学
兼任	講師	鶴澤 和彦 (59) <令和2年4月> 哲学博士	論理学
兼任	講師	海老原 光子 (67) <令和3年10月> 経済学修士	子どもの健康と安全
兼任	講師	大石 昇 (63) <令和2年4月> 理学博士	生理学
兼任	講師	辻本(大澤) 佳菜子 (40) <令和4年10月> 修士(教育学)	子どもの食と栄養
兼任	講師	大坪 玲子 (52) <令和2年4月> 博士(学術)	宗教学
兼任	講師	大久 珠緒 (50) <令和2年4月> 文学修士	英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	岡田 彩香 (40) <令和3年4月> 修士(文学)	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ
兼任	講師	岡田 和子 (60) <令和4年4月> 博士(文学)	ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ
兼任	講師	小川 治雄 (67) <令和2年4月> 理学博士	化学
兼任	講師	尾花 英昭 (63) <令和2年4月> 芸術学修士	音楽
兼任	講師	笠原 正宏 (60) <令和2年4月> 文学修士	情報A 情報B 情報E
兼任	講師	梶谷 雄二 (64) <令和4年4月> 文学博士	ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ
兼任	講師	金澤 貴之 (49) <令和4年4月> 修士(教育学)	聴覚障害児教育総論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	渡邊 優子 (33) <令和3年4月> 修士(教育学)	教育学
兼任	講師	青木 詔司 (67) <令和4年4月> 文学修士	フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ
兼任	講師	赤池 秀代 (66) <令和4年4月> 文学士	トピックで学ぶ英語A トピックで学ぶ英語C
兼任	講師	天野 和彦 (57) <令和3年10月> 体育学修士	視覚障害児教育総論
兼任	講師	荒井 直孝 (66) <令和3年4月> 芸術学修士	器楽表現基礎Ⅱ
兼任	講師	板倉 稔 (66) <令和2年10月> 音楽学士	音楽
兼任	講師	井上 知樹 (52) <令和2年4月> 修士(法学)	法律学
兼任	講師	鶴澤 和彦 (60) <令和2年4月> 哲学博士	論理学
兼任	講師	海老原 光子 (68) <令和3年10月> 経済学修士	子どもの健康と安全
兼任	講師	大石 昇 (64) <令和2年4月> 理学博士	生理学
兼任	講師	辻本(大澤) 佳菜子 (41) <令和4年10月> 修士(教育学)	子どもの食と栄養
兼任	講師	大坪 玲子 (53) <令和2年4月> 博士(学術)	宗教学
兼任	講師	大久 珠緒 (51) <令和2年4月> 文学修士	英語Ⅰ
兼任	講師	岡田 彩香 (41) <令和3年4月> 修士(文学)	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ
兼任	講師	岡田 和子 (61) <令和4年4月> 博士(文学)	ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
兼任	講師	小川 治雄 (68) <令和2年4月> 理学博士	化学
兼任	講師	尾花 英昭 (64) <令和2年4月> 芸術学修士	音楽
兼任	講師	笠原 正宏 (61) <令和2年4月> 文学修士	情報A 情報B 情報E
兼任	講師	梶谷 雄二 (65) <令和4年4月> 文学博士	ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ
兼任	講師	金澤 貴之 (50) <令和4年4月> 修士(教育学)	聴覚障害児教育総論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	渡邊 優子 (34) <令和3年4月> 博士(教育学)	教育学
兼任	講師	青木 詔司 (67) <令和4年4月> 文学修士	フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ
兼任	講師	赤池 秀代 (67) <令和4年4月> 文学士	トピックで学ぶ英語A
兼任	講師	天野 和彦 (58) <令和3年10月> 体育学修士	視覚障害児教育総論
兼任	講師	荒井 直孝 (67) <令和3年4月> 芸術学修士	器楽表現基礎Ⅱ
兼任	講師	板倉 稔 (67) <令和2年10月> 音楽学士	音楽
兼任	講師	井上 知樹 (53) <令和2年4月> 修士(法学)	法律学
兼任	講師	鶴澤 和彦 (61) <令和2年4月> 哲学博士	論理学
兼任	講師	海老原 光子 (69) <令和3年10月> 経済学修士	子どもの健康と安全
兼任	講師	大石 昇 (65) <令和2年4月> 理学博士	生理学
兼任	講師	辻本(大澤) 佳菜子 (42) <令和4年10月> 修士(教育学)	子どもの食と栄養
兼任	講師	大久 珠緒 (52) <令和2年4月> 文学修士	英語Ⅰ
兼任	講師	岡田 彩香 (42) <令和3年4月> 修士(文学)	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ
兼任	講師	岡田 和子 (63) <令和4年4月> 博士(文学)	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
兼任	講師	小川 治雄 (69) <令和2年4月> 理学博士	化学
兼任	講師	尾花 英昭 (65) <令和2年4月> 芸術学修士	音楽
兼任	講師	笠原 正宏 (62) <令和2年4月> 文学修士	情報A 情報B 情報E 情報活用
兼任	講師	梶谷 雄二 (65) <令和4年4月> 文学博士	ドイツ語Ⅲ ドイツ語Ⅳ
兼任	講師	金澤 貴之 (50) <令和4年4月> 修士(教育学)	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	赤池 秀代 (68) <令和4年4月> 文学士	トピックで学ぶ英語A トピックで学ぶ英語C
兼任	講師	荒井 直孝 (68) <令和3年4月> 芸術学修士	器楽表現基礎Ⅱ
兼任	講師	板倉 稔 (68) <令和2年10月> 音楽学士	音楽
兼任	講師	井上 知樹 (54) <令和2年4月> 修士(法学)	法律学
兼任	講師	鶴澤 和彦 (62) <令和2年4月> 哲学博士	論理学
兼任	講師	大石 昇 (66) <令和2年4月> 理学博士	生理学 教科概説「理科」
兼任	講師	辻本(大澤) 佳菜子 (43) <令和4年10月> 修士(教育学)	子どもの食と栄養
兼任	講師	大久 珠緒 (53) <令和2年4月> 文学修士	英語Ⅰ
兼任	講師	岡田 彩香 (43) <令和3年4月> 修士(文学)	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ
兼任	講師	岡田 和子 (63) <令和4年4月> 博士(文学)	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
兼任	講師	尾花 英昭 (66) <令和2年4月> 芸術学修士	音楽
兼任	講師	笠原 正宏 (63) <令和2年4月> 文学修士	情報E

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	神坂 亮一 (48) <令和2年4月> 修士(法学)	日本国憲法
兼任	講師	菊地 優美 (32) <令和2年4月> 修士(人文科学)	総合講座IV※
兼任	講師	久保田 幸子 (65) <令和2年4月> 文学士	情報C 情報D 情報活用
兼任	講師	小谷 彰吾 (59) <令和4年4月> 修士(教育学)	特別活動(総合的な学習の時間の指導法を含む)
兼任	講師	鈴木(菊地) 知子 (56) <令和3年10月> 家政学修士	乳児保育I 子育て支援ネットワーク論 乳児保育II
兼任	講師	篠原(丸山) 悦子 (46) <令和3年4月> 社会科学修士	英語III 英語IV
兼任	講師	清水 洋貴 (44) <令和2年4月> 博士(文学)	哲学 倫理学
兼任	講師	菅谷 孝義 (52) <令和4年10月> M.A. in New Literatures in English (英国)	トピックで学ぶ英語B トピックで学ぶ英語D
兼任	講師	鈴木 教夫 (63) <令和4年10月> 修士(学校教育学)	学級づくり論
兼任	講師	相楽 直子 (51) <令和4年4月> 博士(カウンセリング科学)	チーム援助論
兼任	講師	藤井(鈴木) 仁奈 (41) <令和2年4月> 修士(文学)	文学 英語II
兼任	講師	立松 隆介 (63) <令和2年4月> 文学修士	社会学
兼任	講師	田丸 淳哉 (63) <令和3年4月> 文学士	社会科教育
兼任	講師	塚本 一雄 (70) <令和2年4月> 教育学士	人権教育
兼任	講師	辻 敦 (51) <令和3年4月> 修士(体育学)	スポーツと人間I スポーツと人間II スポーツ・レクリエーションI スポーツ・レクリエーションII
兼任	講師	都留 覚 (65) <令和2年4月> 教育学士	教科概説「社会」
兼任	講師	常盤 真紀 (56) <令和2年4月> 文学修士	英語I
兼任	講師	豊田 健介 (44) <令和2年4月> 博士(水産学)	生態学 生物学
兼任	講師	中川 幸子 (67) <令和2年10月> Master of Arts in Theater Directing Speech & Drama (米国)	英語II
兼任	講師	中村 長史 (33) <令和2年10月> 学術修士	国際学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	神坂 亮一 (48) <令和2年4月> 修士(法学)	日本国憲法
兼任	講師	菊地 優美 (32) <令和2年4月> 修士(人文科学)	総合講座IV※
兼任	講師	久保田 幸子 (65) <令和2年4月> 文学士	情報C 情報D 情報活用
兼任	講師	衛藤 敦 (68) <令和2年4月> 工学士	情報C
兼任	講師	小谷 彰吾 (59) <令和4年4月> 修士(教育学)	特別活動(総合的な学習の時間の指導法を含む)
兼任	講師	鈴木(菊地) 知子 (56) <令和3年10月> 家政学修士	乳児保育I 子育て支援ネットワーク論 乳児保育II
兼任	講師	篠原(丸山) 悦子 (46) <令和3年4月> 社会科学修士	英語III 英語IV
兼任	講師	清水 洋貴 (44) <令和2年4月> 博士(文学)	哲学 倫理学
兼任	講師	菅谷 孝義 (52) <令和4年10月> M.A. in New Literatures in English (英国)	トピックで学ぶ英語B トピックで学ぶ英語D
兼任	講師	鈴木 教夫 (63) <令和4年10月> 修士(学校教育学)	学級づくり論
兼任	講師	相楽 直子 (51) <令和4年4月> 博士(カウンセリング科学)	チーム援助論
兼任	講師	藤井(鈴木) 仁奈 (41) <令和2年4月> 修士(文学)	文学 英語II
兼任	講師	立松 隆介 (63) <令和2年4月> 文学修士	社会学
兼任	講師	田丸 淳哉 (63) <令和3年4月> 文学士	社会科教育
兼任	講師	山崎 恒郎 (65) <令和2年4月> 商学士	人権教育
兼任	講師	辻 敦 (51) <令和3年4月> 修士(体育学)	スポーツと人間I スポーツと人間II スポーツ・レクリエーションI スポーツ・レクリエーションII
兼任	講師	都留 覚 (65) <令和2年4月> 教育学士	教科概説「社会」
兼任	講師	常盤 真紀 (56) <令和2年4月> 文学修士	英語I 英語II
兼任	講師	豊田 健介 (44) <令和2年4月> 博士(水産学)	生態学 生物学
兼任	講師	中村 長史 (35) <令和2年10月> 学術修士	国際学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	神坂 亮一 (48) <令和2年4月> 修士(法学)	日本国憲法
兼任	講師	久保田 幸子 (66) <令和2年4月> 文学士	情報D
兼任	講師	衛藤 敦 (69) <令和2年4月> 工学士	情報C 情報基礎 情報活用 情報A 情報D
兼任	講師	小谷 彰吾 (60) <令和4年4月> 修士(教育学)	特別活動(総合的な学習の時間の指導法を含む)
兼任	講師	鈴木(菊地) 知子 (57) <令和3年10月> 家政学修士	乳児保育I 子育て支援ネットワーク論 乳児保育II
兼任	講師	清水 洋貴 (45) <令和2年4月> 博士(文学)	哲学 倫理学
兼任	講師	菅谷 孝義 (53) <令和4年10月> M.A. in New Literatures in English (英国)	トピックで学ぶ英語B トピックで学ぶ英語D
兼任	講師	鈴木 教夫 (64) <令和4年10月> 修士(学校教育学)	学級づくり論
兼任	講師	相楽 直子 (52) <令和4年4月> 博士(カウンセリング科学)	チーム援助論
兼任	講師	藤井(鈴木) 仁奈 (42) <令和2年4月> 修士(文学)	文学 英語II
兼任	講師	立松 隆介 (64) <令和2年4月> 文学修士	社会学
兼任	講師	田丸 淳哉 (64) <令和3年4月> 文学士	社会科教育
兼任	講師	山崎 恒郎 (66) <令和2年4月> 商学士	人権教育
兼任	講師	辻 敦 (52) <令和3年4月> 修士(体育学)	スポーツと人間I スポーツと人間II スポーツ・レクリエーションI スポーツ・レクリエーションII
兼任	講師	都留 覚 (66) <令和2年4月> 教育学士	教科概説「社会」
兼任	講師	常盤 真紀 (57) <令和2年4月> 文学修士	英語I
兼任	講師	豊田 健介 (45) <令和2年4月> 博士(水産学)	生態学 生物学
兼任	講師	中村 長史 (35) <令和2年10月> 学術修士	国際学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	神坂 亮一 (50) <令和2年4月> 修士(法学)	日本国憲法
兼任	講師	小谷 彰吾 (61) <令和4年4月> 修士(教育学)	特別活動(総合的な学習の時間の指導法を含む)
兼任	講師	鈴木(菊地) 知子 (58) <令和3年10月> 家政学修士	乳児保育I 子育て支援ネットワーク論 乳児保育II
兼任	講師	篠原(丸山) 悦子 (48) <令和4年10月> 社会科学修士	トピックで学ぶ英語B
兼任	講師	清水 洋貴 (46) <令和2年4月> 博士(文学)	トピックで学ぶ英語D 哲学 倫理学
兼任	講師	鈴木 教夫 (65) <令和4年10月> 修士(学校教育学)	学級づくり論
兼任	講師	相楽 直子 (53) <令和4年4月> 博士(カウンセリング科学)	チーム援助論
兼任	講師	藤井(鈴木) 仁奈 (43) <令和2年4月> 修士(文学)	英語II
兼任	講師	立松 隆介 (65) <令和2年4月> 文学修士	社会学
兼任	講師	田丸 淳哉 (65) <令和3年4月> 文学士	社会科教育
兼任	講師	山崎 恒郎 (67) <令和2年4月> 商学士	人権教育
兼任	講師	辻 敦 (53) <令和3年4月> 修士(体育学)	スポーツと人間II
兼任	講師	都留 覚 (67) <令和2年4月> 教育学士	教科概説「社会」
兼任	講師	常盤 真紀 (58) <令和2年4月> 文学修士	英語I
兼任	講師	豊田 健介 (46) <令和2年4月> 博士(水産学)	生態学 生物学
兼任	講師	中村 長史 (36) <令和2年10月> 学術修士	国際学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	神坂 亮一 (51) <令和2年4月> 修士(法学)	日本国憲法
兼任	講師	小谷 彰吾 (62) <令和4年4月> 修士(教育学)	特別活動(総合的な学習の時間の指導法を含む)
兼任	講師	鈴木(菊地) 知子 (59) <令和3年10月> 家政学修士	乳児保育I 子育て支援ネットワーク論 乳児保育II 子どもの健康と安全
兼任	講師	篠原(丸山) 悦子 (49) <令和4年10月> 社会科学修士	トピックで学ぶ英語B トピックで学ぶ英語D
兼任	講師	清水 洋貴 (47) <令和2年4月> 博士(文学)	哲学 倫理学
兼任	講師	鈴木 教夫 (66) <令和4年10月> 修士(学校教育学)	学級づくり論
兼任	講師	相楽 直子 (54) <令和4年4月> 博士(カウンセリング科学)	チーム援助論
兼任	講師	藤井(鈴木) 仁奈 (44) <令和2年4月> 修士(文学)	文学 英語II
兼任	講師	立松 隆介 (66) <令和2年4月> 文学修士	社会学
兼任	講師	田丸 淳哉 (66) <令和3年4月> 文学士	社会科教育
兼任	講師	辻 敦 (54) <令和3年4月> 修士(体育学)	スポーツと人間I
兼任	講師	都留 覚 (68) <令和2年4月> 教育学士	教科概説「社会」
兼任	講師	常盤 真紀 (59) <令和2年4月> 文学修士	英語I
兼任	講師	豊田 健介 (47) <令和2年4月> 博士(水産学)	生態学 生物学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	担任授業科目名
兼任	講師	奴田原 諭 (46) ＜令和2年4月＞ 文学修士	文学
兼任	講師	畑中 敏夫 (70) ＜令和4年4月＞ 文学博士	フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ
兼任	講師	弘兼 加奈子 (63) ＜令和4年4月＞ 文学修士	中国語Ⅲ 中国語Ⅳ
兼任	講師	福西 弘美 (64) ＜令和3年4月＞ 文学修士	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
兼任	講師	藤枝 静暁 (47) ＜令和3年4月＞ 博士(心理学)	社会心理学 対人関係論
兼任	講師	細田 秀一 (59) ＜令和3年4月＞ 芸術学士	ピアノ基礎技能演習 器楽表現基礎Ⅱ
兼任	講師	堀 あきこ(亜紀子) (52) ＜令和2年4月＞ 修士(人間科学)	総合講座Ⅳ※
兼任	講師	町井 富子 (64) ＜令和3年10月＞ 修士(教育学)	幼稚園教育実地研究
兼任	講師	増本 達哉 (46) ＜令和2年4月＞ 修士(スポーツ科学)	運動と健康Ⅰ 運動と健康Ⅱ
兼任	講師	増山 光洋 (43) ＜令和2年4月＞ 修士(体育科学)	運動と健康Ⅰ 運動と健康Ⅱ
兼任	講師	三森 ちかし (54) ＜令和2年4月＞ 修士(政治学)	政治学
兼任	講師	森元 晶文 (49) ＜令和2年4月＞ 博士(商学)	経済学
兼任	講師	安田 里沙 (43) ＜令和3年4月＞ 修士(音楽)	ピアノ基礎技能演習
兼任	講師	山崎 俊明 (61) ＜令和3年4月＞ 文学修士	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ
兼任	講師	山田 恵摩 (49) ＜令和2年4月＞ 文学修士	英語Ⅰ
兼任	講師	鎌水 兼貴 (48) ＜令和2年4月＞ 博士(学術)	言語学
兼任	講師	楊 纓 (52) ＜令和3年4月＞ 文学博士	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	吉川 知夫 (54) ＜令和4年10月＞ 修士(教育学)	肢体不自由児の心理と指導
兼任	講師	吉川 延代 (62) ＜令和3年10月＞ 博士(心理学)	家族心理学
兼任	講師	寄川 真弓 (55) ＜令和3年4月＞ 修士(文学)	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
兼任	講師	柳 郁子 (52) ＜令和3年4月＞ 修士(文学)	ロシア語Ⅰ ロシア語Ⅱ ロシア語Ⅲ ロシア語Ⅳ
兼任	講師	栗山 宣夫 (51) ＜令和4年10月＞ 修士(教育学)	病弱児の指導

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	担任授業科目名
兼任	講師	奴田原 諭 (46) ＜令和2年4月＞ 文学修士	文学
兼任	講師	畑中 敏夫 (70) ＜令和4年4月＞ 文学博士	フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ
兼任	講師	弘兼 加奈子 (63) ＜令和4年4月＞ 文学修士	中国語Ⅲ 中国語Ⅳ
兼任	講師	福西 弘美 (64) ＜令和3年4月＞ 文学修士	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
兼任	講師	藤枝 静暁 (47) ＜令和3年4月＞ 博士(心理学)	社会心理学 対人関係論
兼任	講師	細田 秀一 (59) ＜令和3年4月＞ 芸術学士	ピアノ基礎技能演習 器楽表現基礎Ⅱ
兼任	講師	堀 あきこ(亜紀子) (52) ＜令和2年4月＞ 修士(人間科学)	総合講座Ⅳ※
兼任	講師	町井 富子 (64) ＜令和3年10月＞ 修士(教育学)	幼稚園教育実地研究
兼任	講師	増本 達哉 (46) ＜令和2年4月＞ 修士(スポーツ科学)	運動と健康Ⅰ 運動と健康Ⅱ
兼任	講師	増山 光洋 (43) ＜令和2年4月＞ 修士(体育科学)	運動と健康Ⅰ 運動と健康Ⅱ
兼任	講師	三森 ちかし (54) ＜令和2年4月＞ 修士(政治学)	政治学
兼任	講師	森元 晶文 (49) ＜令和2年4月＞ 博士(商学)	経済学
兼任	講師	安田 里沙 (43) ＜令和3年4月＞ 修士(音楽)	ピアノ基礎技能演習
兼任	講師	山崎 俊明 (61) ＜令和3年4月＞ 文学修士	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ
兼任	講師	山田 恵摩 (49) ＜令和2年4月＞ 文学修士	英語Ⅰ
兼任	講師	鎌水 兼貴 (48) ＜令和2年4月＞ 博士(学術)	言語学
兼任	講師	楊 纓 (52) ＜令和3年4月＞ 文学博士	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	吉川 知夫 (54) ＜令和3年10月＞ 修士(教育学)	肢体不自由児の指導 発達障害・重複障害児教育総論※
兼任	講師	吉川 延代 (62) ＜令和3年10月＞ 博士(心理学)	家族心理学
兼任	講師	寄川 真弓 (55) ＜令和3年4月＞ 修士(文学)	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
兼任	講師	柳 郁子 (52) ＜令和3年4月＞ 修士(文学)	ロシア語Ⅰ ロシア語Ⅱ ロシア語Ⅲ ロシア語Ⅳ
兼任	講師	栗山 宣夫 (52) ＜令和4年10月＞ 修士(教育学)	病弱児の指導

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	担任授業科目名
兼任	講師	奴田原 諭 (47) ＜令和2年4月＞ 文学修士	文学
兼任	講師	弘兼 加奈子 (64) ＜令和4年4月＞ 文学修士	中国語Ⅲ 中国語Ⅳ
兼任	講師	藤枝 静暁 (48) ＜令和3年4月＞ 博士(心理学)	社会心理学 対人関係論
兼任	講師	細田 秀一 (60) ＜令和3年4月＞ 芸術学士	ピアノ基礎技能演習
兼任	講師	町井 富子 (65) ＜令和3年10月＞ 修士(教育学)	幼稚園教育実地研究
兼任	講師	増本 達哉 (49) ＜令和2年4月＞ 修士(スポーツ科学)	運動と健康Ⅰ
兼任	講師	増山 光洋 (44) ＜令和2年4月＞ 修士(体育科学)	運動と健康Ⅰ
兼任	講師	三森 ちかし (55) ＜令和2年4月＞ 修士(政治学)	政治学
兼任	講師	森元 晶文 (50) ＜令和2年4月＞ 博士(商学)	経済学
兼任	講師	安田 里沙 (44) ＜令和3年4月＞ 修士(音楽)	ピアノ基礎技能演習
兼任	講師	山田 恵摩 (50) ＜令和2年4月＞ 文学修士	英語Ⅰ
兼任	講師	鎌水 兼貴 (49) ＜令和2年4月＞ 博士(学術)	言語学
兼任	講師	吉川 知夫 (55) ＜令和3年10月＞ 修士(教育学)	肢体不自由児の指導 発達障害・重複障害児教育総論※
兼任	講師	吉川 延代 (63) ＜令和3年10月＞ 博士(心理学)	家族心理学
兼任	講師	寄川 真弓 (56) ＜令和3年4月＞ 修士(文学)	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
兼任	講師	柳 郁子 (53) ＜令和3年4月＞ 修士(文学)	ロシア語Ⅰ ロシア語Ⅱ ロシア語Ⅲ ロシア語Ⅳ
兼任	講師	栗山 宣夫 (53) ＜令和4年10月＞ 修士(教育学)	病弱児の指導

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	担任授業科目名
兼任	講師	奴田原 諭 (48) ＜令和2年4月＞ 文学修士	文学 情報活用
兼任	講師	藤枝 静暁 (49) ＜令和3年4月＞ 博士(心理学)	社会心理学 対人関係論
兼任	講師	細田 秀一 (61) ＜令和3年4月＞ 芸術学士	ピアノ基礎技能演習 器楽伴奏法Ⅰ
兼任	講師	町井 富子 (66) ＜令和3年10月＞ 修士(教育学)	幼稚園教育実地研究
兼任	講師	増本 達哉 (49) ＜令和2年4月＞ 修士(スポーツ科学)	運動と健康Ⅰ 体育教育演習
兼任	講師	増山 光洋 (45) ＜令和2年4月＞ 修士(体育科学)	体育教育演習
兼任	講師	三森 ちかし (56) ＜令和2年4月＞ 修士(政治学)	政治学
兼任	講師	森元 晶文 (51) ＜令和2年4月＞ 博士(商学)	経済学
兼任	講師	安田 里沙 (45) ＜令和3年4月＞ 修士(音楽)	ピアノ基礎技能演習
兼任	講師	山田 恵摩 (51) ＜令和2年4月＞ 文学修士	英語Ⅰ
兼任	講師	鎌水 兼貴 (50) ＜令和2年4月＞ 博士(学術)	言語学
兼任	講師	吉川 知夫 (56) ＜令和3年10月＞ 修士(教育学)	肢体不自由児の指導 発達障害・重複障害児教育総論※
兼任	講師	吉川 延代 (64) ＜令和3年10月＞ 博士(心理学)	家族心理学
兼任	講師	寄川 真弓 (57) ＜令和3年4月＞ 修士(文学)	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
兼任	講師	柳 郁子 (54) ＜令和3年4月＞ 修士(文学)	ロシア語Ⅰ ロシア語Ⅱ
兼任	講師	栗山 宣夫 (53) ＜令和4年10月＞ 修士(教育学)	病弱児の指導

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	担任授業科目名
兼任	講師	奴田原 諭 (49) ＜令和2年4月＞ 文学修士	文学
兼任	講師	藤枝 静暁 (50) ＜令和3年4月＞ 博士(心理学)	社会心理学 対人関係論
兼任	講師	細田 秀一 (62) ＜令和3年4月＞ 芸術学士	器楽伴奏法Ⅰ 器楽伴奏法Ⅱ
兼任	講師	町井 富子 (67) ＜令和3年10月＞ 修士(教育学)	幼稚園教育実地研究
兼任	講師	増本 達哉 (49) ＜令和2年4月＞ 修士(スポーツ科学)	運動と健康Ⅰ 体育教育演習
兼任	講師	増山 光洋 (46) ＜令和2年4月＞ 修士(体育科学)	体育教育演習
兼任	講師	三森 ちかし (57) ＜令和2年4月＞ 修士(政治学)	政治学
兼任	講師	森元 晶文 (52) ＜令和2年4月＞ 博士(商学)	経済学
兼任	講師	安田 里沙 (46) ＜令和3年4月＞ 修士(音楽)	ピアノ基礎技能演習
兼任	講師	山田 恵摩 (52) ＜令和2年4月＞ 文学修士	英語Ⅰ
兼任	講師	鎌水 兼貴 (51) ＜令和2年4月＞ 博士(学術)	言語学
兼任	講師	吉川 延代 (65) ＜令和3年10月＞ 博士(心理学)	家族心理学
兼任	講師	寄川 真弓 (58) ＜令和3年4月＞ 修士(文学)	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
兼任	講師	柳 郁子 (55) ＜令和3年4月＞ 修士(文学)	ロシア語Ⅰ ロシア語Ⅱ
兼任	講師	栗山 宣夫 (54) ＜令和4年10月＞ 修士(教育学)	病弱児の指導

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	川間 健之介 (59) <令和3年4月> 博士(教育学) 肢体不自由児の心理・生理・病理※	兼任	講師	川間 健之介 (60) <令和3年4月> 博士(教育学) 肢体不自由児の心理・生理・病理※	兼任	講師	川間 健之介 (61) <令和3年4月> 博士(教育学) 肢体不自由児の心理・生理・病理※	兼任	講師	川間 健之介 (61) <令和3年4月> 博士(教育学) 肢体不自由児の心理・生理・病理※	兼任	講師	川間 健之介 (61) <令和3年4月> 博士(教育学) 肢体不自由児の心理・生理・病理※
兼任	講師	吉永 安里 (42) <令和4年4月> 修士(教育学) 保育内容「言葉」の指導法	兼任	講師	吉永 安里 (43) <令和4年4月> 修士(教育学) 保育内容「言葉」の指導法	兼任	講師	吉永 安里 (44) <令和4年4月> 修士(教育学) 保育内容「言葉」の指導法	兼任	講師	吉永 安里 (44) <令和4年4月> 修士(教育学) 保育内容「言葉」の指導法	兼任	講師	吉永 安里 (45) <令和4年4月> 修士(教育学) 保育内容「言葉」の指導法
兼任	講師	高島 亜紗子 (33) <令和2年10月> 修士(学術 EU研究) 国際学	兼任	講師	高島 亜紗子 (33) <令和2年10月> 修士(学術 EU研究) 国際学	兼任	講師	高島 亜紗子 (36) <令和2年10月> 修士(学術 EU研究) 国際学	兼任	講師	高島 亜紗子 (36) <令和2年10月> 修士(学術 EU研究) 国際学	兼任	講師	高島 亜紗子 (36) <令和2年10月> 修士(学術 EU研究) 国際学
兼任	講師	浅香 勉 (65) <令和3年4月> 修士(社会福祉学) 子ども家庭福祉 社会的養護 I	兼任	講師	浅香 勉 (65) <令和3年4月> 修士(社会福祉学) 子ども家庭福祉 社会的養護 I	兼任	講師	浅香 勉 (66) <令和3年4月> 修士(社会福祉学) 子ども家庭福祉 社会的養護 I 社会的養護 II	兼任	講師	浅香 勉 (66) <令和3年4月> 修士(社会福祉学) 子ども家庭福祉 社会的養護 I 社会的養護 II	兼任	講師	浅香 勉 (67) <令和3年4月> 修士(社会福祉学) 子ども家庭福祉 社会的養護 I 社会的養護 II
兼任	講師	李 善雅 (49) <令和3年4月> 博士(文学) コリア語 I コリア語 II	兼任	講師	李 善雅 (49) <令和3年4月> 博士(文学) コリア語 I コリア語 II	兼任	講師	李 善雅 (50) <令和3年4月> 博士(文学) コリア語 I コリア語 II	兼任	講師	李 善雅 (50) <令和3年4月> 博士(文学) コリア語 I コリア語 II	兼任	講師	李 善雅 (51) <令和3年4月> 博士(文学) コリア語 I コリア語 II
兼任	講師	池田 治 (46) <令和3年10月> 国際開発教育学修士 英語 II	兼任	講師	池田 治 (46) <令和3年10月> 国際開発教育学修士 英語 II	兼任	講師	池田 治 (47) <令和3年10月> 国際開発教育学修士 英語 II	兼任	講師	池田 治 (47) <令和3年10月> 国際開発教育学修士 英語 II	兼任	講師	池田 治 (47) <令和3年10月> 国際開発教育学修士 英語 II
兼任	講師	石岡 綾香 (35) <令和3年4月> 修士(心理学) 情報 B	兼任	講師	石岡 綾香 (35) <令和3年4月> 修士(心理学) 情報 B	兼任	講師	石岡 綾香 (36) <令和3年4月> 修士(心理学) 情報 B	兼任	講師	石岡 綾香 (36) <令和3年4月> 修士(心理学) 情報 B	兼任	講師	石岡 綾香 (37) <令和3年4月> 修士(心理学) 情報 B
兼任	講師	井上(相川) 清子 (56) <令和3年4月> 博士(医学) 臨床心理学 心理アセスメント実習 I 心理アセスメント実習 II 心理療法	兼任	講師	井上(相川) 清子 (56) <令和3年4月> 博士(医学) 臨床心理学 心理アセスメント実習 I 心理アセスメント実習 II 心理療法	兼任	講師	井上(相川) 清子 (57) <令和3年4月> 博士(医学) 臨床心理学 心理アセスメント実習 I 心理アセスメント実習 II 心理療法	兼任	講師	井上(相川) 清子 (57) <令和3年4月> 博士(医学) 臨床心理学 心理アセスメント実習 I 心理アセスメント実習 II 心理療法	兼任	講師	井上(相川) 清子 (58) <令和3年4月> 博士(医学) 臨床心理学 心理アセスメント実習 I 心理アセスメント実習 II 心理療法
兼任	講師	清宮 協子 (38) <令和3年4月> 修士(英語学) 英語 III	兼任	講師	清宮 協子 (38) <令和3年4月> 修士(英語学) 英語 III	兼任	講師	清宮 協子 (38) <令和3年4月> 修士(英語学) 英語 III	兼任	講師	清宮 協子 (38) <令和3年4月> 修士(英語学) 英語 III	兼任	講師	清宮 協子 (38) <令和3年4月> 修士(英語学) 英語 III
兼任	講師	グアリーニ レティツィア (35) <令和3年4月> 修士(人文科学) 総合講座 IV※	兼任	講師	グアリーニ レティツィア (35) <令和3年4月> 修士(人文科学) 総合講座 IV※	兼任	講師	グアリーニ レティツィア (35) <令和3年4月> 修士(人文科学) 総合講座 IV※	兼任	講師	グアリーニ レティツィア (35) <令和3年4月> 修士(人文科学) 総合講座 IV※	兼任	講師	グアリーニ レティツィア (35) <令和3年4月> 修士(人文科学) 総合講座 IV※
兼任	講師	久保田 真一 (61) <令和3年4月> 工学士 理科教育	兼任	講師	久保田 真一 (61) <令和3年4月> 工学士 理科教育	兼任	講師	久保田 真一 (62) <令和3年4月> 工学士 理科教育	兼任	講師	久保田 真一 (62) <令和3年4月> 工学士 理科教育	兼任	講師	久保田 真一 (63) <令和3年4月> 工学士 理科教育
兼任	講師	高 建平 (63) <令和3年4月> 工学学士 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	高 建平 (63) <令和3年4月> 工学学士 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	高 建平 (64) <令和3年4月> 工学学士 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	高 建平 (64) <令和3年4月> 工学学士 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	高 建平 (65) <令和3年4月> 工学学士 中国語 I 中国語 II
兼任	講師	佐藤 理晴 (52) <令和3年4月> 修士(心理学) 情報 B 情報 E	兼任	講師	佐藤 理晴 (52) <令和3年4月> 修士(心理学) 情報 B 情報 E	兼任	講師	佐藤 理晴 (53) <令和3年4月> 修士(心理学) 情報 B 情報 E	兼任	講師	佐藤 理晴 (53) <令和3年4月> 修士(心理学) 情報 B 情報 E	兼任	講師	佐藤 理晴 (53) <令和3年4月> 修士(心理学) 情報 B 情報 E
兼任	講師	御 迎建 (68) <令和3年4月> 博士(文学) 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	御 迎建 (68) <令和3年4月> 博士(文学) 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	御 迎建 (69) <令和3年4月> 博士(文学) 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	御 迎建 (69) <令和3年4月> 博士(文学) 中国語 I 中国語 II	兼任	講師	御 迎建 (69) <令和3年4月> 博士(文学) 中国語 I 中国語 II
兼任	講師	新堀 司 (56) <令和3年4月> Master of Arts in Romantic and Victorian Literature 英語 I 英語 II	兼任	講師	新堀 司 (56) <令和3年4月> Master of Arts in Romantic and Victorian Literature 英語 I 英語 II	兼任	講師	新堀 司 (57) <令和3年4月> Master of Arts in Romantic and Victorian Literature 英語 I 英語 II	兼任	講師	新堀 司 (57) <令和3年4月> Master of Arts in Romantic and Victorian Literature 英語 I 英語 II	兼任	講師	新堀 司 (58) <令和3年4月> Master of Arts in Romantic and Victorian Literature 英語 I 英語 II
兼任	講師	須藤 真季 (46) <令和5年4月> 修士(文学) 英語 II	兼任	講師	須藤 真季 (46) <令和5年4月> 修士(文学) 英語 II	兼任	講師	須藤 真季 (46) <令和5年4月> 修士(文学) 英語 II	兼任	講師	須藤 真季 (46) <令和5年4月> 修士(文学) 英語 II	兼任	講師	須藤 真季 (46) <令和5年4月> 修士(文学) 英語 II
兼任	講師	梅津 直子 (38) <令和5年4月> 修士(心理学) 発達と学習の心理学 I (パーソナリティと社会性) 心理学概論 教育心理学研究法 乳幼児心理学 子どもの理解と援助	兼任	講師	梅津 直子 (38) <令和5年4月> 修士(心理学) 発達と学習の心理学 I (パーソナリティと社会性) 心理学概論 教育心理学研究法 乳幼児心理学 子どもの理解と援助	兼任	講師	梅津 直子 (38) <令和5年4月> 修士(心理学) 発達と学習の心理学 I (パーソナリティと社会性) 心理学概論 教育心理学研究法 乳幼児心理学 子どもの理解と援助	兼任	講師	梅津 直子 (38) <令和5年4月> 修士(心理学) 発達と学習の心理学 I (パーソナリティと社会性) 心理学概論 教育心理学研究法 乳幼児心理学 子どもの理解と援助	兼任	講師	梅津 直子 (38) <令和5年4月> 修士(心理学) 発達と学習の心理学 I (パーソナリティと社会性) 心理学概論 教育心理学研究法 乳幼児心理学 子どもの理解と援助
兼任	講師	遠藤 愛 (43) <令和5年4月> 修士(心理学) 心理学	兼任	講師	遠藤 愛 (43) <令和5年4月> 修士(心理学) 心理学	兼任	講師	遠藤 愛 (43) <令和5年4月> 修士(心理学) 心理学	兼任	講師	遠藤 愛 (43) <令和5年4月> 修士(心理学) 心理学	兼任	講師	遠藤 愛 (43) <令和5年4月> 修士(心理学) 心理学
兼任	講師	大西 久雄 (64) <令和5年4月> 英米文学士 情報基礎	兼任	講師	大西 久雄 (64) <令和5年4月> 英米文学士 情報基礎	兼任	講師	大西 久雄 (64) <令和5年4月> 英米文学士 情報基礎	兼任	講師	大西 久雄 (64) <令和5年4月> 英米文学士 情報基礎	兼任	講師	大西 久雄 (64) <令和5年4月> 英米文学士 情報基礎
兼任	講師	佐島 毅 (60) <令和5年10月> 博士(心身障害学) 視覚障害児教育総論	兼任	講師	佐島 毅 (60) <令和5年10月> 博士(心身障害学) 視覚障害児教育総論	兼任	講師	佐島 毅 (60) <令和5年10月> 博士(心身障害学) 視覚障害児教育総論	兼任	講師	佐島 毅 (60) <令和5年10月> 博士(心身障害学) 視覚障害児教育総論	兼任	講師	佐島 毅 (60) <令和5年10月> 博士(心身障害学) 視覚障害児教育総論

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和2年度】

- ・職位変更のため、浅野信彦准教授を教授に変更
- ・職位変更のため、石黒美男准教授（兼任）を教授（兼任）に変更
- ・職位変更のため、平 正人准教授（兼任）を教授（兼任）に変更
- ・職位変更のため、山川智子准教授（兼任）を教授（兼任）に変更
- ・職位変更のため、日沖（大塚）敦子講師（兼任）を准教授（兼任）に変更
- ・職位変更のため、松田（小林）典子講師（兼任）を准教授（兼任）に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、会沢信彦教授の担当授業科目に「教育相談の理論と方法」を追加
- ・教職課程認定審査の指摘により、小野里（小林）美帆教授の担当授業科目「障害児の心理と発達」の名称を「知的障害児の生理・病理」に変更し、担当者を成田奈緒子教授（専任）に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、小野里（小林）美帆教授の担当授業科目「知的障害・重複障害児の心理と行動」の名称を「知的障害児の発達と心理」に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、小野里（小林）美帆教授の担当授業科目「知的障害・発達障害児の心理臨床」の名称を「発達障害・重複障害児教育総論」に変更し、吉川知夫講師（兼任）を追加
- ・教職課程認定審査の指摘により、小野里（小林）美帆教授の担当授業科目「発達障害児の心理臨床」を削除
- ・教職課程認定審査の指摘により、小野里（小林）美帆教授の担当授業科目を「心理検査法」の名称を「知的障害児の心理アセスメント」に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、佐々木順二教授の担当授業科目「障害児教育方法」の名称を「知的障害児の指導」に変更し、小野里（小林）美帆教授の担当に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、小幡 肇教授担当の授業科目「生活科教育」を削除
- ・教職課程認定審査の指摘により、高井和夫教授及び佐藤晋平准教授の担当授業科目「幼稚園教育実習Ⅰ」を「幼小教育実習Ⅰ」に、「幼稚園教育実習Ⅱ」を「幼小教育実習Ⅱ」に、「小学校教育実習」を「幼小教育実習Ⅲ」に、それぞれ科目名称変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、成田奈緒子教授の担当授業科目授業科目「病弱児・知的障害児の生理と病理」の名称を「病弱児の心理・生理・病理」に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、成田奈緒子教授の担当授業科目「肢体不自由児の生理と病理」の名称を「肢体不自由児の心理・生理・病理」に変更し、川間健之介講師（兼任）を追加
- ・教職課程認定審査の指摘により、成田奈緒子教授の担当授業科目「病弱・重複障害児の心理と指導」の名称を「病弱児の指導」に変更し、担当者を栗山宣夫講師（兼任）に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、授業科目「保育内容「言葉」の指導法」の担当者を藤森裕治教授から吉永安里講師（兼任）へ変更
- ・教育内容の充実を語るため、「心理学」の授業担当者を石橋昭良教授（兼任）から鍛冶美幸准教授（兼任）に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、高橋克己教授の担当授業科目「生徒指導・進路指導」の担当者に新井立夫教授（兼任）を追加
- ・授業担当予定者の退職により、「英語Ⅱ」の授業担当者を岡 真知子講師（兼任）から大久珠緒講師（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を語るため、「情報C」の授業担当者を久保田幸子講師（兼任）から衛藤 敦講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の退職により、「人権教育」の授業担当者を塚本一雄講師（兼任）から山崎恒郎講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の退職により、「英語Ⅱ」の授業担当者を中川幸子講師（兼任）から常盤真紀講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の退職により、「国際学」の授業担当者を中村長史講師（兼任）から高島亜紗子講師（兼任）に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、金澤貴之講師（兼任）の担当授業科目「聴覚障害児の指導」の名称を「聴覚障害児教育総論」に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、天野和彦講師（兼任）の担当授業科目「視覚障害児の指導」の名称を「視覚障害児教育総論」に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、吉川知夫講師（兼任）の担当授業科目「肢体不自由児の心理と指導」の名称を「肢体不自由児の指導」に変更

【令和3年度】

- ・授業担当予定者の専任退職のため、井上（相川）清子教授を講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の専任退職のため、「総合講座Ⅱ※」の授業担当者を井上（相川）清子教授から佐々木順二教授に変更
- ・小倉隆一郎教授の定年退職により、後任に小畑千尋教授が就任
- ・小倉隆一郎教授の定年退職により、「総合講座Ⅱ※」の授業担当者を藤森裕治教授に変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、「教育課題演習」の授業担当者を清水邦彦講師から藤森裕治教授に変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、「教育課題演習」の授業担当者を小幡肇教授から池田進一教授（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「教育課題演習」の授業担当者に大島丈志教授（兼任）、加藤理教授（兼任）、佐藤正伸教授（兼任）、白石和夫教授（兼任）、千葉聡子教授（兼任）、土肥麻佐子教授（兼任）、峯村操教授（兼任）を追加
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、「運動と健康Ⅱ」の授業担当者を高井和夫教授から小林稔教授に変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、「基礎演習」の授業担当者を高井和夫教授から藤森裕治教授に変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、「総合講座Ⅱ※」の授業担当者を八藤後忠夫教授から小野澤美明子准教授に変更
- ・新型コロナウイルスの影響により、浅野信彦准教授の担当授業科目「教育フィールド研究Ⅰ」を未開講
- ・授業担当予定者の休職により、「総合講座Ⅱ※」の授業担当者を大月和彦准教授から宮野周准教授に変更
- ・授業担当予定者の休職により、大月和彦准教授の「保育実地研究Ⅰ」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・授業担当予定者の休職により、「子ども家庭福祉」および「社会的養護Ⅰ」の授業担当者を大月和彦准教授から浅香勉講師（兼任）に変更
- ・職位変更のため、桑原（泉水）千明講師を准教授に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅱ※」の授業担当者に佐藤晋平准教授、桑原（泉水）千明准教授を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「基礎演習」の授業担当者を清水邦彦講師から宮野周准教授に変更
- ・新型コロナウイルスの影響により、清水邦彦講師の担当授業科目「教育と情報」を未開講
- ・教育内容の充実を図るため、「情報活用」の授業担当者に清水邦彦講師、池田進一教授（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅲ※」の授業担当者に清水邦彦准教授、佐竹郁夫教授（兼任）、永田潤一郎教授（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「情報基礎」の授業担当者に池田進一教授（兼任）、衛藤敦講師（兼任）を追加
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、「総合講座Ⅰ※」の授業担当者を出井雅彦教授（兼任）から金森強教授（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「基礎演習」の授業担当者に大島丈志教授（兼任）、加藤理教授（兼任）、佐藤正伸教授（兼任）、千葉聡子教授（兼任）、大久保智睦准教授（兼任）、中山夏恵准教授（兼任）、橘晋太郎講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「英語Ⅳ」の授業担当者に小嶋英夫教授（兼任）、田中俊雄講師（兼任）を追加
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、「総合講座Ⅰ※」の授業担当者を長島雅裕教授（兼任）から小嶋英夫教授（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、「総合講座Ⅶ※」の授業担当者を佐藤正伸教授（兼任）から二宮雅也准教授（兼任）に変更
- ・新型コロナウイルスの影響により、手嶋博将教授（兼任）の担当授業科目「海外教育研修」を未開講
- ・福田はぎの教授（兼任）の定年退職により、「経済学」の授業担当者減少。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため支障はない。
- ・福田はぎの教授（兼任）の定年退職により、「教科概説「家庭」」の授業担当者を土肥麻佐子教授（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、中本敬子教授（兼任）の「教育心理学概論」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、「総合講座Ⅰ※」の授業担当者を山縣朋彦教授（兼任）から中山夏恵准教授（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、「総合講座Ⅴ※」の授業担当者を山下英愛教授（兼任）から山下浩一郎講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、亀田裕見准教授（兼任）の「総合講座Ⅶ※」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・小林秀明准教授の退職により、後任に山野井貴浩准教授が就任
- ・授業担当予定者の在外研修により、「歴史学」の授業担当者を平正人准教授（兼任）から早川理穂講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の在外研修により、平正人准教授（兼任）の「総合講座Ⅵ※」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・職位変更のため、船山智代准教授（兼任）を教授（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、「総合講座Ⅰ※」の授業担当者を船山智代教授（兼任）から福田スティーブ利久准教授（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、山川智子准教授（兼任）の「総合講座Ⅵ※」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・教育内容の充実を図るため、「教育学」の授業担当者に渡邊優子講師（兼任）を追加
- ・授業担当予定者の就任辞退により、荒井直孝講師（兼任）の「ピアノ基礎技能演習」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「英語Ⅱ」の授業担当者を大久珠緒講師（兼任）から池田治講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「ドイツ語Ⅰ」および「ドイツ語Ⅱ」の授業担当者を福西弘美講師（兼任）から岡田和子講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「総合講座Ⅳ※」の授業担当者を菊地優美講師（兼任）からグアリーニ レティツィア講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「情報活用」の授業担当者を久保田幸子講師（兼任）から衛藤敦講師（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「情報A」の授業担当者に衛藤敦講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「情報D」の授業担当者に衛藤敦講師（兼任）を追加
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「英語Ⅲ」の授業担当者を篠原（丸山）悦子講師（兼任）から清宮協子講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「英語Ⅳ」の授業担当者を篠原（丸山）悦子講師（兼任）から高村遼講師（兼任）に変更
- ・新型コロナウイルスの影響により、辻敦講師（兼任）の担当授業科目「スポーツと人間Ⅱ」を非開講
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「英語Ⅱ」の授業担当者を常盤真紀講師（兼任）から新堀司講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「国際学」の授業担当者を高島亜紗子講師（兼任）から中村長史講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の就任辞退により、細田秀一講師（兼任）の「器楽表現基礎Ⅱ」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「総合講座Ⅳ※」の授業担当者を堀あきこ（亜紀子）講師（兼任）から堀川修平講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の就任辞退により、増本達哉講師（兼任）の「運動と健康Ⅰ」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・授業担当予定者の就任辞退により、増本達哉講師（兼任）の「運動と健康Ⅱ」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・授業担当予定者の就任辞退により、増山光弘講師（兼任）の「運動と健康Ⅱ」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・授業担当予定者の就任辞退により、山崎俊明講師（兼任）の「フランス語Ⅰ」および「フランス語Ⅱ」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「中国語Ⅰ」および「中国語Ⅱ」の授業担当者を楊纒講師（兼任）から高建平講師（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「ロシア語Ⅰ」および「ロシア語Ⅱ」の授業担当者に李善雅講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「情報B」の授業担当者に石岡綾香講師（兼任）、佐藤理晴講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「理科教育」の授業担当者に久保田真一講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「情報E」の授業担当者に佐藤理晴講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「中国語Ⅰ」および「中国語Ⅱ」の授業担当者に邵迎建講師（兼任）、葉虹子講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「英語Ⅰ」の授業担当者に新堀司講師（兼任）、ペデロ サイモン プンキ講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「英語Ⅱ」の授業担当者に高村遼講師（兼任）、藤澤恒夫講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「英語Ⅲ」の授業担当者に西野博道講師（兼任）、武藤麻香講師（兼任）を追加

【令和4年度】

- ・教職課程認定審査の指摘により、会沢信彦教授の担当授業科目に「教育相談の理論と方法」を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅱ※」の授業担当者を会沢信彦教授から渡辺律子教授（兼任）に変更
- ・授業担当者の変更により、石川洋子教授の担当授業科目「総合講座Ⅱ※」を削除
- ・教職課程認定審査の指摘により、小野里（小林）美帆教授の担当授業科目「障害児の心理と発達」の名称を「知的障害児の生理・病理」に変更し、担当者を成田奈緒子教授に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、小野里（小林）美帆教授の担当授業科目「知的障害・重複障害児の心理と行動」の名称を「知的障害児の発達と心理」に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、小野里（小林）美帆教授の担当授業科目「知的障害・発達障害児の心理臨床」の名称を「発達障害・重複障害児教育総論」に変更し、吉川知夫講師（兼任）を追加
- ・教職課程認定審査の指摘により、小野里（小林）美帆教授の担当授業科目「発達障害児の心理臨床」を削除
- ・教職課程認定審査の指摘により、小野里（小林）美帆教授の担当授業科目を「心理検査法」の名称を「知的障害児の心理アセスメント」に変更
- ・教育内容の充実を図るため、小野里（小林）美帆教授の担当授業科目「専門演習A」を「専門演習C」に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅱ※」の授業担当者を小野里（小林）美帆教授から佐藤正伸教授（兼任）に変更
- ・小倉隆一郎教授の定年退職により、後任に小畑千尋教授が就任
- ・教育内容の充実を図るため、小畑千尋教授の担当授業科目「専門演習B」を「専門演習D」に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、小幡肇教授の担当授業科目「生活科教育」を削除
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅱ※」の授業担当者を小幡肇教授から山本浩二教授（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、小林稔教授の担当授業科目「専門演習B」を「専門演習C」に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、佐々木順二教授の担当授業科目「障害児教育方法」の名称を「知的障害児の指導」に変更し、小野里（小林）美帆教授の担当に変更
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「聴覚障害児教育総論」の授業担当者を金澤貴之講師（兼任）から佐々木順二教授に変更
- ・授業担当予定者の専任退職のため、井上（相川）清子教授を講師（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅱ※」の授業担当者を井上（相川）清子講師（兼任）から米津光治教授（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、佐々木順二教授の担当授業科目「専門演習B」を「専門演習D」に変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、「運動と健康Ⅰ」「運動と健康Ⅱ」の授業担当者を高井和夫教授から高橋宗良講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、「基礎演習」の授業担当者を高井和夫教授から藤森裕治教授に変更
- ・教育内容の充実を図るため、高井和夫教授の担当授業科目「専門演習C」を「専門演習E」に変更
- ・授業担当者の変更により、高井和夫教授の担当授業科目「総合講座Ⅱ※」を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・太郎良信教授を定年退職のため削除
- ・太郎良信教授の定年退職により、「教育原理」「教職概論」の授業担当者を佐藤晋平准教授に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、成田奈緒子教授の担当授業科目授業科目「病弱児・知的障害児の生理と病理」の名称を「病弱児の心理・生理・病理」に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、成田奈緒子教授の担当授業科目「肢体不自由児の生理と病理」の名称を「肢体不自由児の心理・生理・病理」に変更し、川間健之介講師（兼任）を担当者に追加
- ・教職課程認定審査の指摘により、成田奈緒子教授の担当授業科目「病弱・重複障害児の心理と指導」の名称を「病弱児の指導」に変更し、担当者を栗山宣夫講師（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、成田奈緒子教授の担当授業科目「専門演習C」を「専門演習B」に変更
- ・授業担当者の変更により、成田奈緒子教授の担当授業科目に「総合講座Ⅵ※」を追加
- ・教職課程認定審査の指摘により、授業科目「保育内容」「保育内容」の担当者を藤森裕治教授から吉永安里講師（兼任）へ変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、藤森裕治教授の担当授業科目「総合講座Ⅱ※」を削除
- ・教育内容の充実を図るため、藤森裕治教授の担当授業科目「専門演習C」を「専門演習D」に変更
- ・授業担当者の変更により、八藤後忠夫教授の担当授業科目「総合講座Ⅱ※」を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・履修者0名のため、八藤後忠夫教授の担当授業科目「精神医学Ⅰ」を非開講
- ・教育内容の充実を図るため、八藤後忠夫教授の担当授業科目「専門演習D」を「専門演習A」に変更
- ・授業担当者の変更により、八藤後忠夫准教授の担当授業科目「総合講座Ⅱ※」を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・職位変更のため、浅野信彦准教授を教授に変更
- ・新型コロナウイルスの影響により、浅野信彦准教授の担当授業科目「教育フィールド研究Ⅰ」を未開講
- ・新型コロナウイルスの影響により、浅野信彦准教授の担当授業科目「教育フィールド研究Ⅱ」を未開講
- ・授業担当者の変更により、浅野信彦准教授の担当授業科目「総合講座Ⅱ※」を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・教育内容の充実を図るため、浅野信彦准教授の担当授業科目「専門演習D」を「専門演習A」に変更
- ・授業担当予定者の休職により、大月和彦准教授の「保育実地研究Ⅰ」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・授業担当予定者の休職により、「子ども家庭福祉」「社会的養護Ⅰ」及び「社会的養護Ⅱ」の授業担当者を大月和彦准教授から浅香勉講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の休職により、「保育実習Ⅰ施設実習」の授業担当者を大月和彦准教授から宮野周准教授に変更
- ・教育内容の充実を図るため、大月和彦准教授の担当授業科目「専門演習E」を「専門演習B」に変更
- ・教育内容の充実を図るため、小野澤美明子准教授の担当授業科目「専門演習D」を「専門演習C」に変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、佐藤晋平准教授の担当授業科目「幼小教育実習Ⅰ」及び「幼小教育実習Ⅱ」を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・教育内容の充実を図るため、佐藤晋平准教授の担当授業科目「専門演習E」を「専門演習C」に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「基礎演習」の授業担当者を清水邦彦講師から宮野周准教授に変更
- ・教育内容の充実を図るため、宮野周准教授の担当授業科目「専門演習E」を「専門演習F」に変更
- ・職位変更のため、桑原（泉水）千明講師を准教授に変更
- ・教育内容の充実を図るため、桑原（泉水）千明准教授の担当授業科目に「専門演習B」を追加
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、清水邦彦講師の担当授業科目「教育課題演習」を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・授業担当者の変更により、清水邦彦講師の担当授業科目「総合講座Ⅱ※」を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・教育内容の充実を図るため、「教育と情報」の授業担当者を清水邦彦講師から村山大樹講師（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、清水邦彦講師の担当授業科目に「専門演習D」を追加
- ・カリキュラム改定に伴う科目追加に対応し、清水邦彦講師の担当授業科目に「教育におけるICT活用」を追加
- ・池田進一教授（兼任）を定年退職のため削除
- ・授業担当予定者の退職のため、「心理学」の授業担当者を石橋昭良教授（兼任）から鍛冶美幸准教授（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、「総合講座Ⅰ※」の授業担当者を出井雅彦教授（兼任）から金森強教授（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、「心理学」の授業担当者を大木桃代教授（兼任）から正木澄江准教授（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、大木桃代教授（兼任）の担当授業科目に「総合講座Ⅵ※」を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「教育課題演習」の授業担当者に大島文志教授（兼任）、加藤理教授（兼任）、佐藤正伸教授（兼任）、白石和夫教授（兼任）、千葉聡子教授（兼任）、土肥麻佐子教授（兼任）、峯村操教授（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「基礎演習」の授業担当者に加藤理教授（兼任）、佐藤正伸教授（兼任）、千葉聡子教授（兼任）、大久保智睦准教授（兼任）、中山夏恵教授（兼任）、橋晋太郎准教授（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、加藤理教授（兼任）の担当授業科目に「専門演習F」を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅲ※」の授業担当者を白石和夫教授（兼任）から三木一彦教授（兼任）に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、高橋克己教授の担当授業科目「生徒指導・進路指導」の担当者に新井立夫教授（兼任）を追加
- ・福田はぎの教授（兼任）の定年退職により、「教科概説「家庭」」の授業担当者を土肥麻佐子教授（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、豊泉清浩教授（兼任）の担当授業科目に「専門演習E」を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「情報基礎」の授業担当者に中本敬子教授（兼任）、米澤朋英講師（兼任）を追加
- ・カリキュラム改定に伴う科目追加に対応し、中本敬子教授（兼任）の担当授業科目に「教育におけるICT活用」を追加
- ・職位変更のため、石黒美男准教授（兼任）を教授（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、「総合講座Ⅴ※」の授業担当者を山下英愛教授（兼任）から山下浩一郎講師（兼任）に変更
- ・職位変更のため、平正人准教授（兼任）を教授（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅵ※」の授業担当者を平正人教授（兼任）から秋山美栄子教授（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅵ※」の授業担当者に芦田川祐子教授（兼任）、石井智恵美教授（兼任）、石原俊一教授（兼任）、白井啓介教授（兼任）、寺澤浩樹教授（兼任）、布柴靖枝教授（兼任）、長谷川清教授（兼任）、星野晴彦教授（兼任）、山本浩二教授（兼任）、吉田悟教授（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅲ※」の授業担当者を嶋野和史講師（兼任）から伊藤裕康教授（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅲ※」の授業担当者に中村修也教授（兼任）、六本木健志教授（兼任）、平正人教授（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅰ※」の授業担当者を長島雅裕教授（兼任）から田辺尚子教授（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「専門演習A」の授業担当者に中村修也教授（兼任）を追加
- ・職位変更のため、中山夏恵准教授（兼任）を教授（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅰ※」の授業担当者を山縣朋彦教授（兼任）から中山夏恵教授（兼任）に変更
- ・職位変更のため、二宮雅也准教授（兼任）を教授（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅶ※」の授業担当者を佐藤正伸教授（兼任）から二宮雅也教授（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、亀田裕見准教授（兼任）の「総合講座Ⅶ※」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・小林秀明准教授の退職により、後任に山野井貴浩准教授が就任
- ・職位変更のため、船山智代准教授（兼任）を教授（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅰ※」の授業担当者を船山智代教授（兼任）から福田スティーブ利久准教授（兼任）に変更
- ・職位変更のため、山川智子准教授（兼任）を教授（兼任）に変更
- ・職位変更のため、橋晋太郎講師（兼任）を准教授（兼任）に変更
- ・職位変更のため、日沖（大塚）敦子講師（兼任）を准教授（兼任）に変更
- ・職位変更のため、松田（小林）典子講師（兼任）を准教授（兼任）に変更

- ・教育内容の充実を図るため、「教育学」の授業担当者に渡邊優子講師（兼任）を追加
- ・履修者0名のため、青木詔司講師（兼任）の担当授業科目「フランス語Ⅲ」「フランス語Ⅳ」を未開講
- ・教職課程認定審査の指摘により、天野和彦講師（兼任）の担当授業科目「視覚障害児の指導」の名称を「視覚障害児教育総論」に変更
- ・履修者0名のため、赤池秀代講師（兼任）の担当授業科目「トピックで学ぶ英語C」を未開講
- ・授業担当予定者の就任辞退により、荒井直孝講師（兼任）の「ピアノ基礎技能演習」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「宗教学」の授業担当者を大坪玲子講師（兼任）から岡本圭史講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の退職により、「英語Ⅱ」の授業担当者を岡 真知子講師（兼任）から池田治講師（兼任）に変更
- ・履修者0名のため、岡田和子講師（兼任）の担当授業科目「ドイツ語Ⅲ」「ドイツ語Ⅳ」を未開講
- ・教育内容の充実を図るため、「情報活用」の授業担当者を久保田幸子講師（兼任）から笠原正宏講師（兼任）に変更
- ・履修者0名のため、梶谷雄二講師（兼任）の担当授業科目「ドイツ語Ⅲ」「ドイツ語Ⅳ」を未開講
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「総合講座Ⅳ※」の授業担当者を菊地優美講師（兼任）から和田千寛講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「情報C」「情報D」の授業担当者を久保田幸子講師（兼任）から服部公平講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「英語Ⅲ」の授業担当者を篠原（丸山）悦子講師（兼任）からスティーブン・ドーラン講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「英語Ⅳ」の授業担当者を篠原（丸山）悦子講師（兼任）から高村遼講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「トピックで学ぶ英語B」の授業担当者を菅谷孝義講師（兼任）から篠原（丸山）悦子講師（兼任）に変更
- ・履修者0名のため、菅谷孝義講師（兼任）の担当授業科目「トピックで学ぶ英語D」を未開講
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、藤井（鈴木）仁奈講師（兼任）の「文学」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・授業担当予定者の退職により、「人権教育」の授業担当者を塚本一雄講師（兼任）から山崎恒郎講師（兼任）に変更
- ・新型コロナウイルスの影響により、辻敦講師（兼任）の担当授業科目「スポーツと人間Ⅰ」「スポーツ・レクリエーションⅠ」及び「スポーツ・レクリエーションⅡ」を未開講
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「英語Ⅱ」の授業担当者を中川幸子講師（兼任）から新堀司講師（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「情報活用」の授業担当者に奴田原諭講師（兼任）、木下朋美講師（兼任）を追加
- ・畑中敏夫講師（兼任）の定年退職により、「フランス語Ⅲ」「フランス語Ⅳ」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・履修者0名のため、引兼加奈子講師（兼任）の担当授業科目「中国語Ⅲ」「中国語Ⅳ」を未開講
- ・福西弘美講師（兼任）の就任辞退により、「ドイツ語Ⅰ」「ドイツ語Ⅱ」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・授業担当予定者の就任辞退により、細田秀一講師（兼任）の「器楽表現基礎Ⅱ」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・教育内容の充実を図るため、「器楽伴奏法Ⅰ」の授業担当者に細田秀一講師（兼任）を追加
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「総合講座Ⅳ※」の授業担当者を堀あきこ（亜紀子）講師（兼任）から堀川修平講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の就任辞退により、増本達哉講師（兼任）の「運動と健康Ⅱ」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・カリキュラム改定に伴う科目追加に対応し、増本達哉講師（兼任）の担当授業科目に「体育教育演習」を追加
- ・授業担当予定者の就任辞退により、増山光弘講師（兼任）の「運動と健康Ⅰ」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・授業担当予定者の就任辞退により、増山光弘講師（兼任）の「運動と健康Ⅱ」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・カリキュラム改定に伴う科目追加に対応し、増山光弘講師（兼任）の担当授業科目に「体育教育演習」を追加
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「フランス語Ⅰ」の授業担当者を山崎俊明講師（兼任）から菊池慶子講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の就任辞退により、山崎俊明講師（兼任）の「フランス語Ⅱ」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「中国語Ⅰ」および「中国語Ⅱ」の授業担当者を楊纒講師（兼任）から高建平講師（兼任）に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、吉川知夫講師（兼任）の担当授業科目「肢体不自由児の心理と指導」の名称を「肢体不自由児の指導」に変更
- ・履修者0名のため、柳郁子講師（兼任）の担当授業科目「ロシア語Ⅲ」「ロシア語Ⅳ」を未開講
- ・教育内容の充実を図るため、「ロシア語Ⅰ」および「ロシア語Ⅱ」の授業担当者に李善雅講師（兼任）、崔順愛講師（兼任）、白尚憲講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「情報B」の授業担当者に石岡綾香講師（兼任）、佐藤理晴講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「理科教育」の授業担当者に久保田真一講師（兼任）、加藤裕講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「情報E」の授業担当者に佐藤理晴講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「中国語Ⅰ」および「中国語Ⅱ」の授業担当者に邵迎建講師（兼任）、葉虹子講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「英語Ⅰ」の授業担当者に新堀司講師（兼任）、ペデロ サイモン ブンキ講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「英語Ⅱ」の授業担当者に高村遼講師（兼任）、藤澤恒夫講師（兼任）、佐倉香講師（兼任）、南協子講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「英語Ⅲ」の授業担当者に西野博道講師（兼任）、武藤麻香講師（兼任）、南協子講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「英語Ⅳ」の授業担当者に田中俊雄講師（兼任）、武藤麻香講師（兼任）、菊地幸子講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「情報A」の授業担当者に長谷川靖洋講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「歌唱表現基礎」の授業担当者に松平敬講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「情報D」の授業担当者に百鳥直樹講師（兼任）を追加
- ・カリキュラム改定に伴う科目追加に対応し、米澤朋英講師（兼任）の担当授業科目に「教育におけるICT活用」を追加

【令和5年度】

- ・教職課程認定審査の指摘により、会沢信彦教授の担当授業科目に「教育相談の理論と方法」を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅱ※」の授業担当者を会沢信彦教授から渡辺律子教授（兼任）に変更
- ・授業担当者の変更により、石川洋子教授の担当授業科目「総合講座Ⅱ※」を削除
- ・教育内容の充実を図るため、石川洋子教授の担当授業科目「保育実践研究」の担当者に高井和夫教授、小畑千尋教授、桑原千明准教授、小野澤美明子准教授、宮野周准教授を追加
- ・教育内容の充実を図るため、石川洋子教授の担当授業科目に「保育・教職実践演習（幼・小）」を追加
- ・教職課程認定審査の指摘により、小野里（小林）美帆教授の担当授業科目「障害児の心理と発達」の名称を「知的障害児の生理・病理」に変更し、担当者を成田奈緒子教授に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、小野里（小林）美帆教授の担当授業科目「知的障害・重複障害児の心理と行動」の名称を「知的障害児の発達と心理」に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、小野里（小林）美帆教授の担当授業科目「知的障害・発達障害児の心理臨床」の名称を「発達障害・重複障害児教育総論」に変更し、吉川知夫講師（兼任）を追加
- ・教職課程認定審査の指摘により、小野里（小林）美帆教授の担当授業科目「発達障害児の心理臨床」を削除
- ・教職課程認定審査の指摘により、小野里（小林）美帆教授の担当授業科目を「心理検査法」の名称を「知的障害児の心理アセスメント」に変更
- ・教育内容の充実を図るため、小野里（小林）美帆教授の担当授業科目「専門演習A」を「専門演習C」に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅱ※」の授業担当者を小野里（小林）美帆教授から佐藤正伸教授（兼任）に変更
- ・小倉隆一郎教授の定年退職により、後任に小畑千尋教授が就任
- ・教育内容の充実を図るため、小畑千尋教授の担当授業科目「専門演習B」を「専門演習D」に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「器楽伴奏法Ⅱ」の授業担当者を小畑千尋教授から細田秀一講師（兼任）に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、小幡肇教授の担当授業科目「生活科教育」を削除
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅱ※」の授業担当者を小幡肇教授から山本浩二教授（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、小林稔教授の担当授業科目「専門演習B」を「専門演習C」に変更
- ・教育内容の充実を図るため、小林稔教授の担当授業科目に「保育・教職実践演習（幼・小）」を追加
- ・教職課程認定審査の指摘により、佐々木順二教授の担当授業科目「障害児教育方法」の名称を「知的障害児の指導」に変更し、小野里（小林）美帆教授の担当に変更
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「聴覚障害児教育総論」の授業担当者を金澤貴之講師（兼任）から佐々木順二教授に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「教育課題演習」の授業担当者を白石和夫教授（兼任）から佐々木順二教授に変更
- ・教育内容の充実を図るため、佐々木順二教授の担当授業科目に「保育・教職実践演習（幼・小）」を追加
- ・授業担当予定者の専任退職のため、井上（相川）清子教授を講師（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅱ※」の授業担当者を井上（相川）清子講師（兼任）から米津光治教授（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、佐々木順二教授の担当授業科目「専門演習B」を「専門演習D」に変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、「運動と健康Ⅰ」「運動と健康Ⅱ」の授業担当者を高井和夫教授から高橋宗良講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、「基礎演習」の授業担当者を高井和夫教授から藤森裕治教授に変更
- ・教育内容の充実を図るため、高井和夫教授の担当授業科目「専門演習C」を「専門演習E」に変更
- ・授業担当者の変更により、高井和夫教授の担当授業科目「総合講座Ⅱ※」を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・太郎良信教授を定年退職のため削除
- ・太郎良信教授の定年退職により、「教育原理」「教職概論」の授業担当者を佐藤晋平准教授に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、成田奈緒子教授の担当授業科目「病弱児・知的障害児の生理と病理」の名称を「病弱児の心理・生理・病理」に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、成田奈緒子教授の担当授業科目「肢体不自由児の生理と病理」の名称を「肢体不自由児の心理・生理・病理」に変更し、川間健之介講師（兼任）を担当者に追加
- ・教職課程認定審査の指摘により、成田奈緒子教授の担当授業科目「病弱・重複障害児の心理と指導」の名称を「病弱児の指導」に変更し、担当者を栗山宣夫講師（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、成田奈緒子教授の担当授業科目「専門演習C」を「専門演習B」に変更
- ・授業担当者の変更により、成田奈緒子教授の担当授業科目に「総合講座Ⅵ※」を追加
- ・教職課程認定審査の指摘により、授業科目「保育内容」「言葉」の指導法の担当者を藤森裕治教授から吉永安里講師（兼任）へ変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、藤森裕治教授の担当授業科目「総合講座Ⅱ※」を削除
- ・教育内容の充実を図るため、藤森裕治教授の担当授業科目「専門演習C」を「専門演習D」に変更
- ・教育内容の充実を図るため、藤森裕治教授の担当授業科目に「保育・教職実践演習（幼・小）」を追加
- ・八藤後忠夫教授を定年退職のため削除
- ・八藤後忠夫教授の定年退職により、後任に北川貴章准教授が就任
- ・八藤後忠夫教授の定年退職により、八藤後忠夫教授の担当授業科目「語りの技法」を非開講
- ・八藤後忠夫教授の定年退職により、佐々木順二教授の担当授業科目に「障害児教育社会学」を追加
- ・八藤後忠夫教授の定年退職により、成田奈緒子教授の担当授業科目に「精神医学Ⅰ」を追加
- ・職位変更のため、浅野信彦准教授を教授に変更
- ・新型コロナウイルスの影響により、浅野信彦准教授の担当授業科目「教育フィールド研究Ⅰ」を未開講
- ・新型コロナウイルスの影響により、浅野信彦准教授の担当授業科目「教育フィールド研究Ⅱ」を未開講
- ・授業担当者の変更により、浅野信彦准教授の担当授業科目「総合講座Ⅱ※」を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・教育内容の充実を図るため、浅野信彦准教授の担当授業科目「専門演習D」を「専門演習A」に変更
- ・授業担当予定者の休職により、大月和彦准教授の「保育実地研究Ⅰ」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・授業担当予定者の休職により、「子ども家庭福祉」「社会的養護Ⅰ」及び「社会的養護Ⅱ」の授業担当者を大月和彦准教授から浅香勉講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の休職により、「保育実習Ⅰ施設実習」の授業担当者を大月和彦准教授から宮野周准教授に変更
- ・授業担当予定者の休職により、「社会福祉概論」の授業担当者を大月和彦准教授から中西真講師（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、大月和彦准教授の担当授業科目「専門演習E」を「専門演習B」に変更
- ・授業担当予定者の休職により、大月和彦准教授の担当授業科目「専門演習B」「卒業研究」及び「保育実習Ⅲ施設実習」を非開講
- ・教育内容の充実を図るため、小野澤美明子准教授の担当授業科目「専門演習D」を「専門演習C」に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「教育課題演習」の授業担当者を佐藤正伸教授（兼任）から小野澤美明子教授に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、高井和夫教授及び佐藤晋平准教授の担当授業科目「幼稚園教育実習Ⅰ」を「幼小教育実習Ⅰ」に、「幼稚園教育実習Ⅱ」を「幼小教育実習Ⅱ」に、「小学校教育実習」を「幼小教育実習Ⅲ」に、それぞれ科目名称変更
- ・教育内容の充実を図るため、佐藤晋平准教授の担当授業科目「専門演習E」を「専門演習C」に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「基礎演習」の授業担当者を清水邦彦講師から宮野周准教授に変更
- ・教育内容の充実を図るため、宮野周准教授の担当授業科目「専門演習E」を「専門演習F」に変更
- ・職位変更のため、桑原（泉水）千明講師を准教授に変更
- ・教育内容の充実を図るため、桑原（泉水）千明准教授の担当授業科目に「専門演習B」を追加
- ・授業担当予定者の産休により、「発達と学習の心理学Ⅰ（パーソナリティと社会性）」「心理学概論」「教育心理学研究法」「乳幼児心理学」「子どもの理解と援助」の授業担当者を桑原（泉水）千明准教授から梅津直子講師（兼任）に変更
- ・職位変更のため、清水邦彦講師を准教授に変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、清水邦彦准教授の担当授業科目「教育課題演習」を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・授業担当者の変更により、清水邦彦准教授の担当授業科目「総合講座Ⅱ※」を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・教育内容の充実を図るため、「教育と情報」の授業担当者を清水邦彦准教授から村山大樹講師（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、清水邦彦准教授の担当授業科目に「専門演習D」を追加
- ・カリキュラム改定に伴う科目追加に対応し、清水邦彦准教授の担当授業科目に「教育におけるICT活用」を追加
- ・授業担当予定者の退職のため、「心理学」の授業担当者を石橋昭良教授（兼任）から遠藤愛講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、「総合講座Ⅰ※」の授業担当者を山本雅彦教授（兼任）から金森強教授（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、「心理学」の授業担当者を大木桃代教授（兼任）から正木澄江准教授（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、大木桃代教授（兼任）の担当授業科目に「総合講座Ⅵ※」を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「教育課題演習」の授業担当者に大島丈志教授（兼任）、加藤理教授（兼任）、佐藤正伸教授（兼任）、白石和夫教授（兼任）、千葉聡子教授（兼任）、土肥麻佐子教授（兼任）、峯村操教授（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「基礎演習」の授業担当者に加藤理教授（兼任）、佐藤正伸教授（兼任）、千葉聡子教授（兼任）、大久保智睦准教授（兼任）、中山夏恵教授（兼任）、橋晋太郎准教授（兼任）を追加
- ・履修者0名のため、大島丈志教授（兼任）の担当授業科目「文学」を未開講
- ・教育内容の充実を図るため、加藤理教授（兼任）の担当授業科目に「専門演習F」を追加
- ・教育内容の充実を図るため、加藤理教授（兼任）の担当授業科目に「卒業研究」を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅲ※」の授業担当者を白石和夫教授（兼任）から三木一彦教授（兼任）に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、高橋克己教授の担当授業科目「生徒指導・進路指導」の担当者に新井立夫教授（兼任）を追加
- ・福田はぎの教授（兼任）の定年退職により、「教科概説「家庭」」の授業担当者を土肥麻佐子教授（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、手嶋將博教授（兼任）の担当授業科目に「専門演習F」を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「情報基礎」の授業担当者に米澤朋英講師（兼任）を追加
- ・カリキュラム改定に伴う科目追加に対応し、中本敬子教授（兼任）の担当授業科目に「教育におけるICT活用」を追加
- ・職位変更のため、石黒美男准教授（兼任）を教授（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、「総合講座Ⅴ※」の授業担当者を山下英愛教授（兼任）から山下浩一郎講師（兼任）に変更
- ・職位変更のため、平正人准教授（兼任）を教授（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅵ※」の授業担当者を平正人教授（兼任）から秋山美栄子教授（兼任）に変更

- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅵ※」の授業担当者に芦田川祐子教授（兼任）、石井智恵美教授（兼任）、石原俊一教授（兼任）、白井啓介教授（兼任）、寺澤浩樹教授（兼任）、布柴靖枝教授（兼任）、長谷川清教授（兼任）、星野晴彦教授（兼任）、山本浩二教授（兼任）、吉田悟教授（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅲ※」の授業担当者を嶋野和史講師（兼任）から伊藤裕康教授（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅲ※」の授業担当者に中村修也教授（兼任）、六本木健志教授（兼任）、平正人教授（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅰ※」の授業担当者を長島雅裕教授（兼任）から田辺尚子教授（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「専門演習A」の授業担当者に中村修也教授（兼任）を追加
- ・職位変更のため、中山夏恵准教授（兼任）を教授（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅰ※」の授業担当者を山縣朋彦教授（兼任）から中山夏恵教授（兼任）に変更
- ・職位変更のため、二宮雅也准教授（兼任）を教授（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅶ※」の授業担当者を佐藤正伸教授（兼任）から二宮雅也教授（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、亀田裕見准教授（兼任）の「総合講座Ⅶ※」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・小林秀明准教授の退職により、後任に山野井貴浩准教授が就任
- ・職位変更のため、船山智代准教授（兼任）を教授（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「総合講座Ⅰ※」の授業担当者を船山智代教授（兼任）から福田ステーブ利久准教授（兼任）に変更
- ・職位変更のため、山川智子准教授（兼任）を教授（兼任）に変更
- ・職位変更のため、橋晋太郎講師（兼任）を准教授（兼任）に変更
- ・職位変更のため、日沖（大塚）敦子講師（兼任）を准教授（兼任）に変更
- ・職位変更のため、松田（小林）典子講師（兼任）を准教授（兼任）に変更
- ・履修者0名のため、青木詔司講師（兼任）の担当授業科目「フランス語Ⅲ」「フランス語Ⅳ」を未開講
- ・教職課程認定審査の指摘により、天野和彦講師（兼任）の担当授業科目「視覚障害児の指導」の名称を「視覚障害児教育総論」に変更
- ・履修者0名のため、赤池秀代講師（兼任）の担当授業科目「トピックで学ぶ英語C」を未開講
- ・授業担当予定者の就任辞退により、荒井直孝講師（兼任）の「ピアノ基礎技能演習」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「宗教学」の授業担当者を大坪玲子講師（兼任）から岡本圭史講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の退職により、「英語Ⅱ」の授業担当者を岡 真知子講師（兼任）から池田治講師（兼任）に変更
- ・履修者0名のため、岡田和子講師（兼任）の担当授業科目「ドイツ語Ⅲ」「ドイツ語Ⅳ」を未開講
- ・教育内容の充実を図るため、「情報活用」の授業担当者を久保田幸子講師（兼任）から笠原正宏講師（兼任）に変更
- ・履修者0名のため、梶谷雄二講師（兼任）の担当授業科目「ドイツ語Ⅲ」「ドイツ語Ⅳ」を未開講
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「総合講座Ⅳ※」の授業担当者を菊地優美講師（兼任）から和田千寛講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「情報C」「情報D」の授業担当者を久保田幸子講師（兼任）から服部公平講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「英語Ⅲ」の授業担当者を篠原（丸山）悦子講師（兼任）からステイブン・ドーラン講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「英語Ⅳ」の授業担当者を篠原（丸山）悦子講師（兼任）から高村遼講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「トピックで学ぶ英語B」の授業担当者を菅谷孝義講師（兼任）から篠原（丸山）悦子講師（兼任）に変更
- ・履修者0名のため、菅谷孝義講師（兼任）の担当授業科目「トピックで学ぶ英語D」を未開講
- ・授業担当予定者の担当コマ数調整のため、藤井（鈴木）仁奈講師（兼任）の「文学」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・授業担当予定者の退職により、「人権教育」の授業担当者を塚本一雄講師（兼任）から山崎恒郎講師（兼任）に変更
- ・履修者0名のため、山崎恒郎講師（兼任）の担当授業科目「人権教育」を未開講
- ・新型コロナウイルスの影響により、辻教講師（兼任）の担当授業科目「スポーツと人間Ⅰ」「スポーツ・レクリエーションⅠ」及び「スポーツ・レクリエーションⅡ」を未開講
- ・「スポーツと人間Ⅱ」の授業担当者に高瀬武志講師（兼任）を追加
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「英語Ⅱ」の授業担当者を中川幸子講師（兼任）から新堀司講師（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「情報活用」の授業担当者に奴田原諭講師（兼任）、木下朋美講師（兼任）を追加
- ・畑中敏夫講師（兼任）の定年退職により、「フランス語Ⅲ」「フランス語Ⅳ」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・履修者0名のため、引兼加奈子講師（兼任）の担当授業科目「中国語Ⅲ」「中国語Ⅳ」を未開講
- ・福西弘美講師（兼任）の就任辞退により、「ドイツ語Ⅰ」「ドイツ語Ⅱ」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・授業担当予定者の就任辞退により、細田秀一講師（兼任）の「器楽表現基礎Ⅱ」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・教育内容の充実を図るため、「器楽伴奏法Ⅰ」の授業担当者に細田秀一講師（兼任）を追加
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「総合講座Ⅳ※」の授業担当者を堀あきこ（亜紀子）講師（兼任）から堀川修平講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の就任辞退により、増本達哉講師（兼任）の「運動と健康Ⅱ」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・カリキュラム改定に伴う科目追加に対応し、増本達哉講師（兼任）の担当授業科目に「体育教育演習」を追加
- ・授業担当予定者の就任辞退により、増山光弘講師（兼任）の「運動と健康Ⅰ」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・授業担当予定者の就任辞退により、増山光弘講師（兼任）の「運動と健康Ⅱ」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・カリキュラム改定に伴う科目追加に対応し、増山光弘講師（兼任）の担当授業科目に「体育教育演習」を追加
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「フランス語Ⅰ」の授業担当者を山崎俊明講師（兼任）から菊池慶子講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の就任辞退により、山崎俊明講師（兼任）の「フランス語Ⅱ」の授業担当を削除。なお、当該授業科目には他にも担当者がいるため、支障はない。
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「中国語Ⅰ」および「中国語Ⅱ」の授業担当者を楊經講師（兼任）から高建平講師（兼任）に変更
- ・教職課程認定審査の指摘により、吉川知夫講師（兼任）の担当授業科目「肢体不自由児の心理と指導」の名称を「肢体不自由児の指導」に変更
- ・履修者0名のため、柳郁子講師（兼任）の担当授業科目「コリア語Ⅲ」「コリア語Ⅳ」を未開講
- ・教育内容の充実を図るため、「コリア語Ⅰ」および「コリア語Ⅱ」の授業担当者に李善雅講師（兼任）、崔順愛講師（兼任）、白尚憲講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「情報B」の授業担当者に石岡綾香講師（兼任）、佐藤理晴講師（兼任）を追加
- ・授業担当者退職により、山崎恒郎講師（兼任）の担当授業科目「人権教育」を非開講
- ・教育内容の充実を図るため、「理科教育」の授業担当者に久保田真一講師（兼任）、加藤裕講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「情報E」の授業担当者に佐藤理晴講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「中国語Ⅰ」および「中国語Ⅱ」の授業担当者に館野由香理講師（兼任）、葉虹子講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「英語Ⅰ」の授業担当者に大久珠緒講師（兼任）、新堀司講師（兼任）、ペデロ サイモン プンキ講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「英語Ⅱ」の授業担当者に高村遼講師（兼任）、須藤真季講師（兼任）、新堀司講師（兼任）、ペデロ サイモン プンキ講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「英語Ⅲ」の授業担当者に保科伸子講師（兼任）、武藤麻香講師（兼任）、永澤香恵子講師（兼任）、西野博道講師（兼任）、山崎敦子講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「英語Ⅳ」の授業担当者に田中俊雄講師（兼任）、武藤麻香講師（兼任）、高村遼講師（兼任）、西野博道講師（兼任）、女鹿喜治講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「歌唱表現基礎」の授業担当者に松平敬講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「情報D」の授業担当者に百鳥直樹講師（兼任）を追加
- ・カリキュラム改定に伴う科目追加に対応し、米澤朋英講師（兼任）の担当授業科目に「教育におけるICT活用」を追加
- ・授業担当者就任辞退により、「視覚障害児教育総論」の授業担当者を天野和彦講師（兼任）から佐島毅講師（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「情報活用」の授業担当者に松熊亮講師（兼任）を追加
- ・授業担当者就任辞退により、「情報A」の授業担当者を笠原正宏講師（兼任）から長谷川靖洋講師（兼任）に変更
- ・授業担当者就任辞退により、「情報B」の授業担当者を笠原正宏講師（兼任）から石岡綾香講師（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、岡田知子講師（兼任）の担当授業科目に「ドイツ語Ⅰ」「ドイツ語Ⅱ」を追加
- ・海老原光子講師（兼任）の定年退職により、「子どもの健康と安全」の授業担当者を鈴木（菊地）知子講師（兼任）に変更
- ・授業担当予定者の就任辞退により、「トピックで学ぶ英語D」の授業担当者を菅谷孝義講師（兼任）から篠原（丸山）悦子講師（兼任）に変更
- ・教育内容の充実を図るため、「読書と豊かな人間性」の授業担当者に五十嵐智哉講師（兼任）、松井勇起講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「情報メディアの活用」の授業担当者に五十嵐智哉講師（兼任）を追加
- ・教育内容の充実を図るため、「学校経営と学校図書館」「学校図書館メディアの構成」「学習指導と学校図書館」の授業担当者に渡辺暢恵講師（兼任）を追加

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ AC教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（令和4年度開設であれば令和3年度以前）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(注) ・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十二条の三の二（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の専任教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要専任教員数」及び「(2)-② 専任教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項により算出される専任教員数を記入してください。
 ・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 専任教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計(A)	助手(A')	教授	准教授	講師	助教	計(B)	助手(B')
11	5	2	0	18	0	11	7	0	0	18	0
(13)	(5)	(2)	0	(20)	0						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計(C)	助手(C')	教授	准教授	講師	助教	計(D)	助手(D')
11	7	0	0	18	0	11	7	0	0	18	0
[0]	[+2]	[Δ2]	[0]	[0]	[0]	[0]	[+2]	[Δ2]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
70 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{18}{18} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{18} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
1							
2							
合計 (D)						後任補充状況の集計 (E)	
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	井上（相川） 清子	R3.3	選択	臨床心理学	②	R3.3.31付け、一身上の理由のため辞任（3）
				選択	総合講座Ⅱ※	①	
				選択	心理アセスメント実習Ⅰ	②	
				選択	心理アセスメント実習Ⅱ	②	
				選択	心理療法	②	
合計 (F)						後任補充状況の集計 (G)	
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
1	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	5	科目	選択	1	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	5	科目	計	1	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について、記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)			
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
1	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	5	科目	選択	1	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	5	科目	計	1	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{1}{18} = 5.55\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和4年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0 人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。
 ・ 令和5年度開設の学科等の場合、(D) + (F)と同数を記載してください。

(3) -⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	教授	小倉 隆一郎	必修	教科概説「音楽」	①	R3. 3. 31付け70歳で定年退職（3）			
			選択	器楽表現基礎 I	①				
			選択	総合講座 II ※	①				
			必修	音楽科教育	①				
			必修	幼児と表現 A（音楽）	①				
			選択	器楽伴奏法 II	①				
			選択	器楽伴奏法 I	①				
			選択	専門演習 B	①				
			必修	卒業研究	①				
2	教授	太郎良 信	必修	教育原理	①	R4. 3. 31付け70歳で定年退職（4）			
			必修	教職概論	①				
			選択	総合講座 II ※	②				
			選択	専門演習 A	①				
			必修	卒業研究	①				
3	教授	八藤後 忠夫	選択	語りの技法	③	R5. 3. 31付け70歳で定年退職（5）			
			自由	精神医学 I	①				
			自由	精神医学 II	③				
			必修	特別支援教育概論 ※	①				
			選択	障害児教育社会学	①				
			選択	専門演習 A	①				
			必修	卒業研究	①				
			選択	障害児教育実習	①				
合計			後任補充状況の集計						
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
3	人	必修	9 科目	必修	9 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	11 科目	選択	9 科目	選択	1 科目	選択	1 科目
		自由	2 科目	自由	1 科目	自由	0 科目	自由	1 科目
		計	22 科目	計	19 科目	計	1 科目	計	2 科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について、記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任担当教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

退職した専任教員の担当する授業科目については、同分野を専門とする専任教員を補充採用または、同教員が兼任講師として授業を担当しており、交代による影響はない。また、学生への周知については、オリエンテーションやホームページ（時間割）等で行っている。

- (注) ・ 上記（3）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の の 実 施 計 画
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和3年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和4年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和5年4月)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。
 - 【令和4年度報告書から記載内容に変更がある場合】
令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。
 - 【令和4年度報告書から記載内容に変更がない場合】
令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4) (5)」と記載してください。
 - 【令和5年度から新たに調査対象となった学科等又は令和4年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】
「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<教育学部 発達教育課程>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	該当なし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>1. 平成23年度より「文教大学教育研究推進センター」を設置した。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>1. 教育研究推進センター全体運営会議 （令和4年度）年11回/構成員計16名（教員15名、事務局1名）参加 各回平均15.6名の出席</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>1. 授業アンケートの実施・評価・活用に関すること 2. 教員の授業スキルの向上に関すること 3. 教育の改善のための教員研修に関すること</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>1. 授業アンケートの実施 2. 研究倫理教育の実施 3. FD・SD研修会の実施</p> <p>b 実施方法</p> <p>1. 授業アンケートの実施 学生を対象に、授業内容の充実を図り授業運営の改善に役立てるためのアンケート調査を実施した。</p> <p>2. 研究倫理教育の実施 新任専任教員を対象に、一般財団法人公正研究推進協会が提供するAPRIN eラーニングプログラムを使用した研究倫理教育を実施した。</p> <p>3. FD・SD研修会の実施（さまざまなICTツールの効果的な活用と授業改善） 教育活動にとどまらず様々な場面でICTツールを利用する機会が増えている。教職員が、本学での授業や業務において利用できる様々なICTツールの基本的な機能や操作方法、それらの効果的な活用方法を紹介するとともに、</p>
--

実際の活用事例を紹介する研修会を実施した。また、専任教員・非常勤講師向けに公開しているオンライン授業案内ページにも、研修会の動画・資料を公開した。

4. FD・SD研修会の実施（事例から今必要な学生支援を学ぶ）

本学での学生支援（授業や学生生活を中心に）の現場での具体的な事例を紹介し、改訂発刊した「教職員のためのサポートガイドブック第三版」につながる導入となる研修会を実施した。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

1. FD・SD研修会の実施（さまざまなICTツールの効果的な活用と授業改善）

令和4年11月30日 オンライン形式で開催（教員89名、職員32名 参加）

2. FD・SD研修会の実施（事例から今必要な学生支援を学ぶ）

令和4年7月13日 オンライン形式で開催（教員93名、職員45名 参加）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

1. 教育研究推進センターにて、2021年度秋学期授業改善のためのアンケート結果を分析、各学部へフィードバックを行った。各学部ではフィードバックを基に授業改善のための研修会を行い、「FD活動報告書」として教育研究推進センターへ提出した。教育研究推進センターでは各学部でのFD・SD活動の結果を取りまとめ各学部の活動及び課題等の共有と議論を行った。「FD・SD News Letter」として発行し学内外にも公表する予定である。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 2022年度春学期 授業アンケート | 令和4年7月～8月に実施 |
| 2. 2022年度秋学期 授業アンケート | 令和4年12月～令和5年2月に実施 |

b 教員や学生への公開状況、方法等

1. 質問項目ごとに集計及び経年比較を行い、ホームページに集計結果を掲載している。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
(別紙のとおり)

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期
・令和5年7月 公表

b 公表方法
・大学ホームページに掲載

③ 認証評価を受ける計画
・2022年度に評価機関(大学基準協会)の評価を受け、大学基準より適合との認定を受けた。
評価結果は大学ホームページに公表済みである。また、2029年度に評価機関(大学基準協会)の評価を受ける予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

受ける予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書(令和5年度)

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表(予定)時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2~3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

(4) 自己点検・評価等に関する事項

①設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

(設置の趣旨・目的)

これまで教育学部が培ってきた「学校教育や保育に資する教育者の養成」という理念を発展させ、「教育及び保育に求められる社会的要請を理解し、生涯にわたり使命感を持ちながら自らの資質能力を高められる素養を備え、課程・専修に応じた専門分野を持つ教員・保育士等の養成」を目指す学部として位置づけ、学校教育課程と発達教育課程の2つの課程を置き、それぞれに特色を持つカリキュラムを設定する。これまで教育学部は、教育や保育に関わる専門的知識を持ち、様々な場面で子供を指導し支援できる教育力を持った教育者を養成してきたが、社会情勢の変化により教育者に求められる資質能力は多様化してきている。そこで、課程や専修に応じた専門分野を持ち現代の教育課題の解決に資する人材を養成することを目的に、これまでの学校教育課程（10専修）と心理教育課程（2コース）の2課程を、学校教育課程（9専修）と発達教育課程（4専修）の2課程に改め、それぞれの課程・専修の特徴を明確にした。それぞれの課程の特徴は以下の通りである。

【学校教育課程】

- i 小学校教育を基本として、校種間の連続性と系統性を理解させたくて教科等の指導力を涵養する課程として位置づける。
- ii 特別支援学校教諭免許課程を廃止し、定員を250名から200名に変更する。
- iii 従来どおりの専修制のもと、3年次に進級する際に、学生の進路目標に応じ小学校教員又は中学校・高等学校教員に必要な科目を履修モデルとして提示し、教員としての専門性を持たせる。
- iv 小学校から高等学校までの教育課程全体を理解させたくて、自らの志望する校種での専門教科の教育力を有する教員を養成する。また、教育の基礎理論を理解させ、生徒指導や教科外指導（特別活動、道徳等）に力のある教員を養成する履修モデルも提示する。

【発達教育課程】

- i 心理教育課程における「教育学・心理学・保育学に基づく乳幼児期から児童期・青年期に至るまでの『心の教育』を担う人材の養成」という理念を発展させ、「乳幼児期から青年期までの発達段階と教育のあり方を理解させ、多様な子供の発達を支援する教育者（保育士、教員等）」を養成する課程として位置づけて、名称を発達教育課程とする。
- ii 小学校教諭免許課程及び特別支援学校教諭免許課程の認定を受け、定員を100名から150名に変更する。特別支援教育専修、初等連携教育専修、児童心理教育専修、幼児心理教育専修の4専修を設け、それぞれに専門性を持つ教育者を養成する。

- iii 全ての専修で特別支援教育に関する科目及び初等教育の基礎理論と指導技術に関する科目の履修を可能とし、子供の多様性を理解し、その発達を支援できる基礎を習得させる。
- iv 幼稚園教員養成課程と小学校教員養成課程は共通開設となることから、幼稚園教育と小学校教育の接続を理解した教育者の養成を行う。

1. 教員の就任状況について

発達教育課程の設置にあたっては、心理教育課程の11名に加え、学校教育課程から4名の移籍、令和2年4月1日付けで新たに5名の教員が着任し、令和2年度の発達教育課程所属の教員は20名であった。令和2年度末で2名の退職があり、1名については補充を行ったため、令和3年度の発達教育課程所属の教員は19名であった。令和3年度末で1名の退職があり、補充は行わなかったため、令和4年度の発達教育課程所属の教員は18名である。令和4年度末に1名の退職者があったが、補充を行ったため、令和5年度の発達教育課程所属の教員は18名である。

2. 施設設備等の準備状況について

施設設備等については、一部スポーツ施設に不具合が生じているが、発達教育課程の授業運営・履行には影響は発生しておらず、問題なく稼働している。

3. 志願状況及び入学者数について

令和5年度の学生募集を行った結果、下表のとおりとなった。

教育学部	学科	募集人員	志願者	入学者	令和4年度志願者
	学校教育課程	200	4,147	238	4,213
	発達教育課程	150	1,543	151	1,568
	合計	350	5,690	389	5,781

4. 総括評価

令和5年度入試において、教育学部全体（募集定員350名）では、志願者総数は5,690名であった。令和2年度入試から令和3年度入試にかけては約1,350名の減と大幅な減少があったが、令和3年度入試から令和4年度入試にかけては約380名の減と、少しながら減少が落ち着いたと感じている。令和4年度入試から令和5年度入試にかけては、約90名の減であり、さらに減少は落ち着いたのではないだろうか。本学に限らず、少子化を背景にした教育学部についての全国的な志願者数の減少状況を考えると、減少したとは言えある程度踏みとどまったと言える。また、定員に対しての志願者は、16倍を超えており、変

わらず高い水準にある。発達教育課程の志願者については、設置初年度の令和2年度入試における大幅増加の反動で令和3年度入試では減少したが、その後の3年間は1500人の中旬の規模で安定的に推移している。これは改組前の心理教育課程に比べ約40パーセント増の水準である。増加した理由としては、改組による定員増も要因ではあるが、特別支援教育専修が合流したことと、全く新しい初等連携教育専修が設置されたことで、従来の心理教育課程にはなかった魅力が加わり、幼少接続教育に関心の高い受験生の確保に繋がっていると考えられる。

今回の改組の主体は、従来の心理教育課程を母体として新たに発達教育課程を設置し、設置定員を見直し、教員組織も充実させ、これまでの幼稚園教諭免許の課程認定に加え、小学校教諭及び特別支援学校教諭免許課程の認定を受けた。これにより、乳幼児期から青年期までの多様な子どもの発達を支援出来る教育者、幼稚園教育と小学校教育の接続を理解した教育者の養成が可能となり、これまで以上に教員養成学部としての質と幅が広がったと考えている。

今年度は、広報活動を一層活発に行い、教育学部の魅力を受験生にアピールすることに努めるとともに、在学生の満足度を高めて、評価につなげていきたい。

文教大学教育研究推進センター規程

(目的)

第1条 この規程は、文教大学（以下「本学」という。）学則第67条に基づき、文教大学教育研究推進センター（以下「センター」という。）の組織及び管理運営に必要な事項を定め、センターを効果的に管理運営することによって教員の教育研究活動に対して必要な支援を提供し、もって本学の教育研究の水準を向上させることを目的とする。

(設置)

第2条 センターは、本部を東京都足立区花畑5丁目6番1号（東京あだち校舎）に置く。

(事業等)

第3条 センターは、第1条の目的を達成するため、次に掲げる事業等を行う。

- (1) 本学の教育改善及び研究推進を目指す事業
- (2) 本学教員の教育・研究推進に関わる資金獲得に向けての支援
- (3) 大学組織及び教育・研究に関わるデータの収集・管理に関する事務及び事業
- (4) その他本学の教育研究水準向上に資する事業

2 センターは、前項の事業等を計画・実施する際、大学院を含む本学の教育研究組織と十分な連携をとり、効果的な事業等を適切に実施できるように努めなければならない。

(センターの構成)

第4条 センターは、次の者をもって構成する。

センター長	1名
センター次長	2名
センター主任	12名（各学部2名、ただし健康栄養学部及び経営学部は1名）
事務組織責任者	1名
事務職員	必要と認めた人数

(組織)

第5条 第3条に規定する各事業を遂行するため、校舎センターに次の部門を置く。

- (1) 教育推進部門
- (2) 研究推進部門

2 前項に関わらず、課題によってセンター全体で取り組むこととし、その場合は、所属部門に関わらずセンター主任による担当チームを置くことができるものとする。

3 前項の担当チームの設置及び構成は、センター長が決定する。

(センター長)

第6条 センター長は、学長の命を受けセンターの運営方針を決定し、その事業を統括する。

- 2 センター長は、副学長の中から学長が指名し、任命する。ただし、副学長不在の場合は、本学専任教員の中から学長が指名し、任命する。
- 3 センター長は、センター運営会議を開催し、議長となる。
- 4 センター長は、第5条第1項に規定する部門の事業を進めるため、部門会議を開催し、各部門の業務遂行に必要な事項を協議する。

- 5 センター長は、センターの業務遂行状況について、適宜学長に報告し、また、協議するものとする。
- 6 センター長は、毎年度の終わりに当該年度の事業の成果及び次年度の事業計画を学長に報告し、承認を得なければならない。
- 7 センター長の任期は2年とし、再任を妨げない。
- 8 センター長が任期途中で交代した場合、後任の任期は、前任者の残任期間とする。
(センター次長)

第7条 センター次長は、センター長を助け、センター長の命を受け、センター業務を分任する。

- 2 センター次長は、本学専任教員の中から学長が指名し、任命する。
- 3 センター次長は、センター長に事故ある場合は、センター長があらかじめ指名したセンター次長がセンター長の業務を代行する。
- 4 センター次長の任期は2年とし、再任を妨げない。
- 5 センター次長が任期途中で交代した場合、後任の任期は、前任者の残任期間とする。
(センター主任)

第8条 センター主任は、第5条に規定する部門のいずれかに所属し、センター長の命を受けその業務を遂行する。

- 2 センター主任は、当該主任の任期満了の1カ月前までに学部長の推薦に基づき学長が任命する。
- 3 センター主任が所属する部門は、センター長及びセンター次長が協議の上、決定する。
- 4 センター主任の任期は2年とし、再任を妨げない。
- 5 任期途中で交代した場合、後任の任期は、前任者の残任期間とする。
(各部門の構成及び所掌事項)

第9条 第5条に規定する各部門の構成及び所掌事項は、次の各項に定める通りとする。

1 教育推進部門

(1) 構成

教育推進部門は、次号に定める教育推進部門長及び第8条第2項による主任で構成する。

(2) 教育推進部門長

教育推進部門に部門長を置き、部門長はセンター長が指名するセンター次長を充てる。

(3) 業務

教育推進部門は、以下の業務を遂行する。

- ア、授業アンケートの実施・評価・活用に関すること
- イ、学生生活調査等の計画、実施、評価及び活用に関すること
- ウ、教員の授業スキルの向上に関すること
- エ、教育の改善のための教員研修に関すること
- オ、教育環境改善方策に関すること
- カ、本学学部で実施する教育改善活動の支援に関すること
- キ、その他、第3条の事業を推進するために必要なこと

2 研究推進部門

(1) 構成

研究推進部門は、次号に定める研究推進部門長及び第8条第3項による主任で構成する。

(2) 研究推進部門長

研究推進部門に部門長を置き、部門長はセンター長が指名するセンター次長を充てる。

(3) 業務

研究推進部門は、以下の業務を遂行する。

- ア、教育・研究に関わる外部資金獲得の支援に関すること
- イ、研究環境改善方策に関すること
- ウ、学長調整金による研究等支援の手続きに関すること
- エ、学術図書出版助成の手続きに関すること
- オ、研究倫理関係書類の保管に関すること
- カ、本学の教育及び研究に関する各種統計の収集及び管理に関すること
- キ、教員の教育研究業績の管理及び公開に関すること
- ク、その他、第3条の事業を推進するために必要なこと

(部門の運営)

第10条 第5条に規定する各部門の運営は、各部門長を中心に業務を遂行する。

(各学部との連携)

第11条 教育推進部門の各主任は、各学部との連携を図るために、教授会に必要な連絡及び報告を行う。

(センター運営会議)

第12条 センターの運営、業務の実施事項について構成員相互の意思疎通を図り、業務を効率的に実施するため、センター運営会議を開催する。

2 センター運営会議は、次の者をもって構成する。

- (1) センター長
- (2) センター次長
- (3) センター主任
- (4) 事務組織責任者
- (5) その他センター長が必要と認めた者

3 センター運営会議は、毎月1回(8月を除く。)開催することを原則とし、必要な場合は臨時にこれを開催できることとする。

4 センター運営会議で協議された事項は、センター長が学長に報告する。

(事務)

第13条 センターの事務は、大学事務局長が指名した部局が主管する。

(改廃)

第14条 この規程の改廃は、大学審議会の議を経て学長が決定する。

附 則

- 1 この規程は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 文教大学及び文教大学女子短期大学部教育・研究推進委員会規程は、廃止する。

附 則

この規程は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和3年4月1日から施行する。